

平成21年度

上尾の教育



夢・感動教育 あげお

上尾市教育委員会

目次

「夢・感動教育 あげお」の実現を目指して

上尾市教育委員会教育長 岡野栄二

第1章 教育行政・教育財政

1 平成21年度教育行政重点施策 ……	1	4 教育委員会 会議 ……	6
2 教育委員会委員 ……	4	5 教育委員会の組織と事務分掌 ……	10
3 歴代の教育委員会委員長 ・委員・教育長 ……	4	6 教育予算 ……	12
		7 教育費決算 ……	18

第2章 生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進

1 学校教育指導の重点 ……	21	5 学校保健活動の充実 ……	44
2 魅力ある学校づくり ……	32	6 学校安全活動の充実 ……	45
★ 島村穰 上尾市長 学校訪問 ……	37	7 学校における食育の充実 ……	46
3 教職員の資質の向上 ……	38	8 教育費支援の充実 ……	50
4 教育相談の充実 ……	42	9 学校施設の整備 ……	52

第3章 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進

1 生涯学習の推進 ……	55	4 文化財の保護・伝統文化の継承 ……	58
2 人権教育の推進 ……	56	5 公民館事業の充実 ……	64
3 文化・芸術の振興 ……	57	6 図書館事業の充実 ……	76

第4章 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 ……	81
2 スポーツ・レクリエーション施設の整備 ……	83

〔統計等資料〕

市内学校一覧 ……	91
学校別在籍児童生徒数・学級数 ……	96
学校別在籍児童生徒数・学級数推計 ……	98
中学校卒業後の進路 ……	100
児童生徒体格一覧 ……	100
眼と歯の異常状況 ……	101
教職員の状況 ……	102
上尾市通学区域図	
上尾市教育関連施設マップ	

「夢・感動教育 あげお」の実現を目指して

「夢・感動教育 あげお」のキャッチフレーズの下、教育行政重点施策として「生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進」「生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進」「健康で活かに満ちた市民スポーツ活動の推進」を掲げ、大きな夢を抱き、さまざまな体験を通じて笑顔と感動を市民の皆様に送ることができるような教育施策を実施しております。

学校教育につきましては、一人ひとりの確かな学力の育成のため、引き続き、小学校1・2年生及び中学校1年生において30人程度学級「あげおっ子アッププラン」を実施するとともに、魅力ある学校を創るため、全小・中学校において委嘱研究を推進して、子どもたちの学力・体力の向上、豊かな心の醸成を図ることができるような指導の工夫改善に積極的に取り組んでおります。また、平成20年度には保護者、地域の皆様のお力添えを賜り、市内全小・中学校に学校応援団を設立することができました。本年度は子どもたちの健やかな成長を支えていただいている各学校の学校応援団の活動が一層充実するよう支援してまいります。

さらに、子どもたちの安全を確保するために、地域の皆様のご協力を賜りながら、学校安全パトロールカーを稼働させるなど学校支援体制の強化を図っております。また、新たな取り組みとして、全小・中学校に学校配信メールを導入し、緊急情報や学校情報をいち早く電子メールで提供するなど、子どもたちが安心安全に学校生活を送れるよう支援してまいります。

校舎等の耐震化につきましては、「上尾市立学校施設耐震化計画」に基づきまして、校舎及び屋内運動場の耐震化を平成25年度までに完了させる予定であり、本年度は6校7棟の耐震補強工事が終了したところでございます。

生涯学習につきましては、教育基本法の改正により初めて生涯学習の理念が規定され、市民一人ひとりが自立の力を高め、豊かな人生を送るために、生涯にわたって機会、場所を問わず学習することができ、その成果を適切に生かせることができるような体制の充実に努めてまいります。また、市民が豊かな文化を享受、発信することができるような環境づくりを推進してまいります。

生涯スポーツにつきましては、多くの市民が個々の体力や適性に応じてスポーツ・レクリエーション活動に参加できるよう、スポーツ施設の整備充実を図るとともに、生涯スポーツ活動の受け皿となる団体の育成、指導者・リーダーの養成と発掘、スポーツイベントの充実や地域スポーツ活動の充実など、各種施策を推進しております。

社会が大きく変化しようとするこの時代におきまして、市民の皆様の教育に対する期待は大きくなってきていると感じております。その期待に応えるべく、学校においては、昨年引き続き11月を「上尾市教育月間」として位置付け、学校公開や各学校が工夫して多様なイベントを開催するなど、地域・家庭との絆を深め、真の地域の拠点となるよう、各学校教職員が一致団結して努めております。

教育委員会といたしましても、市民の皆様の夢と感動を育み、笑顔溢れる時代をともに過ごすことができるよう、教育委員、教職員、事務局職員が研鑽に努め、上尾の教育の発展に全力で傾注し、市民の皆様とともに手を携えながら「夢・感動教育 あげお」の実現を目指してまいりますので、引き続き、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本冊子は、平成21年度の上尾市の教育行政及び教育機関の諸活動の概要について、教育行政、学校教育、生涯学習、生涯スポーツの領域に分けて収録いたしました。上尾市の教育行政をご理解いただく一助として、幅広くご活用いただければ幸いに存じます。

1 平成21年度 教育行政重点施策

上尾市教育委員会は、上尾市の基本構想に掲げる「市民と築く心豊かなまち」を指針として、社会の変化に柔軟に対応する生涯学習の視点に立ち、健康で豊かな心をはぐむ学習活動を推進し、「夢・感動教育 あげお」の実現に向けて、次に掲げる施策に取り組む。

1 生きる力をはぐむ特色ある学校づくりの推進

学校は、児童生徒に生きる力をはぐむため、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を育てるとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の場である。

このことを踏まえ、児童生徒の人間として調和のとれた育成を目指して教育課程を編成し、指導法の改善に積極的に取り組むとともに、「学力」「規律ある態度」「体力」について、埼玉県教育委員会が策定した「教育に関する3つの達成目標」を着実に身に付けさせる。

また、国際化・情報化の進展、科学技術の高度化などの社会の変化や特別支援教育、生徒指導などの今日的課題に対応する質の高い教育を実現するため、学校経営の改善・充実に努め、教職員の資質の向上、小学校1・2年生及び中学校1年生における少人数学級を継続するなど教育環境の整備に取り組む。

学校保健活動・安全活動の充実、給食の安全、食育の充実を図るとともに、学校の耐震補強など安心・安全な学校づくりを推進する。

さらに、学校応援団の活動をはじめ学校・家庭・地域が一体となって児童生徒を育てる教育を充実させ、開かれた学校づくりを一層推進する。

また、就学支援等についても引き続き実施する。

2 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進

豊かで充実した人生への希求、時代の変化に伴う新しい知識や技術の習得、家庭や地域社会の向上を目指した取り組みなど、市民は自己の生活の充実のために学習意欲を高め、多様な学習機会や情報提供、学習相談体制の充実を求めている。

こうした学習要求にこたえるため、いつでも、どこでも、自分が学びたいときに学べる体制を整備しながら自己実現と地域参加を積極的に支援していくとともに、一人ひとりが人権を尊重し合う社会を実現するため、家庭、学校、職場、地域社会などすべての生活の場面で人権意識を生かしていくよう推進していく。

市民の文化・芸術活動の展開や活動団体の育成を支援し、市民が豊かな文化の享受と発信ができるような環境づくりを実現していく。

また、人々の暮らしは歴史・文化の上に成り立っていることから地域の歴史への理解や伝統文化の継承、文化財の保存管理に努め、収集・整理を進めていくとともに学習活動を支援する環境を整える。

生涯学習の基盤施設としての図書館は、市民のための身近な情報ステーションとして、利用者は年々増加傾向にあり、図書資料の充実や施設の整備等が求められている。今後、「図書館サービス計画」を策定するとともに、図書館サービス網の充実整備に努める。

また、赤ちゃんと保護者が絵本を介してゆっくり向き合い、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくるため、ブックスタート事業を充実する。

3 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

少子高齢社会の到来とともに、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動へのニーズはますます多様化してきている。

国、県のスポーツ振興計画やスポーツ都市宣言の趣旨を踏まえ、多くの市民が、いつでも、どこでもあらゆる機会を通じて個々の体力や適性に応じたスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境を整備することが求められている。

そのためにも、身近な場所にスポーツ施設を整備・充実していくことをはじめ、市民の継続的な生涯スポーツ活動の要となる団体や指導者・リーダーの育成、スポーツイベントの充実や地域スポーツ活動の充実など、各種施策の推進に努める。

◇施策の体系◇

1 生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進

1 安心・安全な教育環境の整備

- 校舎の耐震補強設計・耐震補強工事の実施
- 学校の安全対策の推進
- 校舎等施設の修繕・保全整備の充実

2 教育条件の整備

- コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報教育環境の整備
- 学校図書館図書整備の充実
- 学校管理備品・教材教具の整備・充実
- 30人程度学級の実施
- 学級支援員・特別支援教育支援員・学校図書館支援員・生徒指導支援員・小学校理科支援員の配置
- 向原分校における学校教育の充実

3 学校経営の改善と充実

- 適切な教育課程の編成・実施・評価
- 市委嘱研究の計画的な推進と充実
- 学校評価制度の充実
- 学校評議員制度の充実
- 特色ある誇れる学校づくりの推進
- 家庭・地域と連携した教育活動の推進
- 学校応援団活動の推進

4 教職員の資質の向上と充実

- 計画的、広域的及び経験人事の推進
- 初任者研修等の充実
- 教科等指導法研究の充実
- 市費学校職員の研修の充実
- 学校職員の衛生管理の推進
- 人事評価制度の充実

5 豊かな心の育成

- 道徳教育等の充実
- 特別活動・部活動の充実
- 体験活動の充実
- 読書活動の充実
- ボランティア・福祉教育の充実
- 上尾市子ども憲章の活用
- 幼稚園・保育所・小学校が連携した教育の推進
- 中学生海外派遣研修の実施

6 創意工夫を生かした適切な教育指導の実施

- 学力調査、学力向上プランに基づく確かな学力の定着と学力向上の推進
- 「教育に関する3つの達成目標」の推進
- 小学校外国語活動の充実
- 「総合的な学習の時間」の充実
- 指導方法の工夫・改善
- 教育評価の工夫・改善

7 生徒指導の充実

- 生徒指導体制の充実
- アッピー学校パトロール隊の充実
- 保護者・地域・関係諸機関との連携推進
- 総合的な不登校対策の推進
- いじめ・暴力行為防止対策の推進
- 非行・問題行動防止対策の推進

8 人権教育の推進

- 人権教育推進体制の充実
- 人権教育基本方針・基本計画の推進
- 人権教育研修の充実
- 人権作文・標語集及び指導資料の作成と啓発推進

9 進路指導・キャリア教育の充実

- 進路指導体制の充実
- 進路指導・キャリア教育の推進
- 進路相談の充実
- 小学校・中学校・高校相互の連携推進

10 就学支援の充実

- 就学援助費等の充実
- 入学準備金・奨学金の貸付機会の充実
- 幼稚園就園奨励費補助及び保護者負担軽減費補助事業の推進

11 学校教育相談の充実

- 教育相談体制の充実
- 学校適応指導教室の充実
- 就学相談の充実
- 学校・教育センターとの連携推進

12 特別支援教育の推進

- 特別支援教育体制の充実
- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援計画の作成と推進
- ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進

1 3 児童生徒の体力向上

- 「教育に関する3つの達成目標」の推進
- 体力向上推進事業の推進
- 小・中学校体育連盟事業への支援
- 体育的行事・部活動の充実
- 中学校合同部活動の実施

1 4 学校保健活動の充実

- 薬物乱用防止教育の推進
- 性・エイズ教育の推進
- 歯っぴーファイルを利用したう歯治療率の向上
- 生活習慣病に対応した健康診断の実施
- 心の健康の推進
- 学校における労働安全衛生研修会の開催

1 5 学校安全活動の充実

- 生活安全、防犯教育の推進
- 交通安全教育の推進
- 災害安全、防災教育の推進
- 学校安全パトロール事業（青色防犯パトロール）の推進
- 救急救命講習（AED講習を含む）の充実

1 6 学校における食育の充実

- 食育に関する指導の充実
- 「和食の日」の実施による献立内容の充実
- 家庭・地域との連携の推進
- 衛生管理マニュアルの見直しと衛生管理の徹底
- 学校給食施設・設備・備品の整備充実
- 給食費徴収率の向上

2 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進**1 学習機会、情報提供等の充実**

- 「あげおふるさと学園」の充実
- 生涯学習情報提供や学習相談の充実
- 上尾市生涯学習推進員制度の充実
- 「上尾市まなびすと指導者バンク」の充実
- 学校開放推進事業の充実
- 生涯学習関係団体・グループへの支援・援助
- 家庭教育講演会の開催
- 生涯学習ホームページの充実
- 全国生涯学習フェスティバルへの参加

2 人権教育の推進

- 人権教育集会所事業の推進
- 人権教育指導者の養成
- 地域人権講座の開催

3 文化・芸術活動の促進

- 市美術展覧会、市民音楽祭等の開催
- 市民文化団体の活動支援

4 公民館機能の充実

- 多様化、高度化する市民の学習ニーズに対応した主催事業の実施
- 地域交流と自主サークル活動の支援

5 図書館運営の充実

- 図書館サービスの充実
- 図書館資料の充実
- 視聴覚教材・教具の充実
- ブックスタート事業の充実

6 文化財保存事業の促進と保護思想の啓発

- 文化財の指定・登録の推進
- 埋蔵文化財の保護（出土遺物整理調査の）充実
- 無形民俗文化財の記録保存事業の推進
- 文化財めぐり、郷土史講座等の開催

7 市史調査事業の推進

- 歴史資料の収集・整理・保存
- 文書目録の発行

3 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進**1 生涯スポーツ活動の推進**

- スポーツ大会・スポーツ教室の充実
- 体育指導委員活動の充実

2 スポーツ・レクリエーション指導者及び関係団体の育成

- スポーツ指導者の育成
- スポーツ・レクリエーション関係団体の指導・育成

3 スポーツ・レクリエーション施設の整備

- スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実
- 学校体育施設の開放と設備の充実

2 教育委員会委員



委員長
野澤治雄



委員長職務代理者
河合悦子



委員
本田直子



委員
甲原裕子



委員
細野宏道



教育長
岡野栄二

※上尾市教育委員会は、多様化する教育に対するニーズに、多角的視点をもつて的確に応えていくため、上尾市教育委員会の委員の定数を定める条例（平成21年上尾市条例第9号）を制定し、平成21年10月1日から6名の委員をもって組織されています。

3 歴代の教育委員会委員長・委員・教育長

(1) 歴代の委員長

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	鈴木平八郎	S51.12.1	S59.9.30
新井 賢哉	S31.10.1	S32.3.31	横井 真雄	S59.10.1	S62.11.19
岡田孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	北西 兵造	S62.11.24	H1.9.30
山田 良助	S36.1.9	S39.9.30	榎本 進	H1.10.2	H1.10.24
榎本 英治	S39.10.1	S41.9.30	畑 巖	H1.10.25	H3.11.19
関根 政	S41.10.1	S42.9.30	三澤 重雄	H3.11.20	H13.10.24
鎌田 文三	S42.10.1	S43.9.30	青木 恒夫	H13.10.25	H19.10.11
榎本 英治	S43.10.1	S44.9.30	岸井 幸弘	H19.10.12	H21.10.11
鈴木平八郎	S44.10.1	S50.11.30	野澤 治雄（現職）	H21.10.12	
平川 欣典	S50.12.1	S51.9.30			

(2) 歴代の教育委員会委員 【地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）施行後】

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	榎本 吉英	S51.10.1	S55.9.30
山根 良朔	S30.1.1	S31.9.30	小林 弘	S51.10.1	S55.9.30
水野 利吉	S35.10.1	S39.9.30	田島 尚	S54.11.20	S58.11.19
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	秋山 衛	S55.10.1	S59.9.30
藤倉 弥平	S30.12.31	S32.3.31	榎本 進	S56.10.25	H1.10.24
山田 良助	S30.12.31	S39.9.30	横井 真雄	S58.11.20	S62.11.19
新井 賢哉	S30.12.31	S32.3.31	北西 兵造	S59.10.1	H1.9.30
細野 順作	S31.10.1	S32.3.31	小松 義昭	S59.10.1	S63.9.30
岡田 孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
石井 正衛	S32.4.5	S34.12.3	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
八木 武一	S32.4.5	S35.10.25	畑 巖	S62.11.20	H3.11.19
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	小澤 照雄	S63.10.1	H4.9.30
榎本 英治	S35.4.5	S44.9.30	谷川 恵哉	H1.10.1	H8.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	三澤 重雄	H1.10.25	H13.10.24
黒須喜代松（瓦葺）	S35.12.24	S38.9.30	佐野 基代江	H3.11.20	H7.11.19
市村 賢作	S38.10.1	S42.9.30	宇高 良哲	H4.10.1	H8.9.30
	S46.11.20	S50.11.19	新井 安子	H7.11.20	H11.11.19
鎌田 文三	S39.10.1	S43.9.30	永島 道二	H8.10.1	H12.9.30
関根 政	S39.10.1	S43.5.31	青木 恒夫	H8.10.1	H19.10.11
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
和気 寛道	S42.11.20	S46.11.19	井上 礼子	H11.11.20	H15.11.19
大室 晴一	S43.7.15	S47.9.30	野原 利安	H12.10.1	H16.9.30
鈴木 平八郎	S43.10.1	S59.9.30	岸井 幸弘	H13.10.25	H21.10.24
河原塚 福司	S44.10.1	S46.10.21	野本 昭代	H15.11.20	H19.11.19
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	野澤 治雄（現職）	H16.10.1	
篠田 菊之助	S46.10.25	S48.9.30	岡野 栄二（現職）	H18.10.1	
平川 欣典	S47.10.1	S51.9.30	本田 直子（現職）	H19.11.20	
松本 ハツ	S48.10.25	S56.10.24	河合 悦子（現職）	H19.12.25	
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	甲原 裕子（現職）	H21.10.1	
沖 種郎	S50.11.20	S54.11.19	細野 宏道（現職）	H21.10.25	

(3) 歴代の教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	関 小平	S49.10.1	S51.6.30
北西 隆蔵	S31.10.1	S32.3.31	小林 弘	S51.10.1	S61.5.31
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	岡野 栄二（現職）	H18.10.2	

4 教育委員会 会議

(1) 平成20年度 教育委員会会議の開催状況

定例会・臨時会	開催日時		場 所	出席 委員数
平成20年4月定例会	平成20年4月22日(火)	15:35~16:30	上尾市役所 教育委員室	5名
平成20年5月定例会	平成20年5月22日(木)	14:04~14:54	〃	5名
平成20年6月定例会	平成20年6月24日(火)	14:00~14:48	〃	4名
平成20年7月定例会	平成20年7月29日(火)	14:06~14:48	〃	5名
平成20年8月定例会	平成20年8月21日(火)	14:00~14:36	〃	5名
平成20年9月定例会	平成20年9月26日(金)	14:02~15:12	〃	5名
平成20年第2回臨時会	平成20年10月14日(火)	16:02~16:15	〃	5名
平成20年10月定例会	平成20年10月23日(木)	13:33~13:52	〃	5名
平成20年11月定例会	平成20年11月28日(金)	10:31~11:13	〃	4名
平成20年12月定例会	平成20年12月25日(木)	16:30~17:10	〃	5名
平成21年1月定例会	平成21年1月22日(木)	16:03~16:44	〃	5名
平成21年第1回臨時会	平成21年2月4日(水)	16:00~16:13	〃	5名
平成21年2月定例会	平成21年2月24日(火)	14:00~15:32	〃	5名
平成21年第2回臨時会	平成21年3月11日(水)	16:55~17:10	〃	5名
平成21年3月定例会	平成21年3月17日(火)	13:58~14:49	〃	5名
平成21年第3回臨時会	平成21年3月24日(火)	13:32~14:25	〃	5名

(2) 平成20年度 教育委員会議決案件

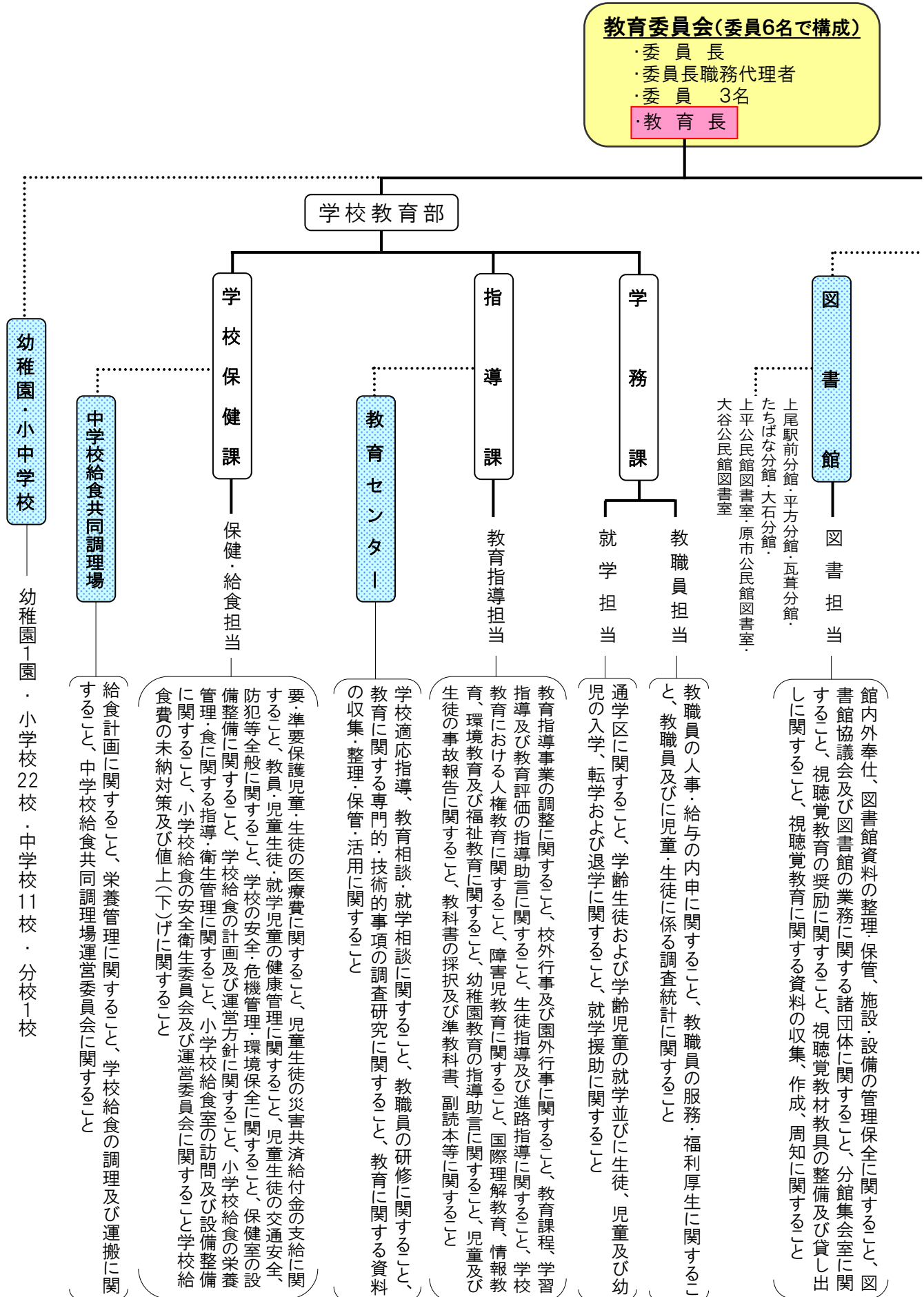
議案番号	議 案 名	採決 結果	議決番号	議決 年月日
議案第14号	平成20年度小・中学校校舎大規模改造等に係る 工事計画について	全員一致 可決	議決第14号	平成20年 4月22日
議案第15号	上尾市文化財保護審議会委員の委嘱について	全員一致 可決	議決第15号	
議案第16号	上尾市体育指導委員の委嘱について	全員一致 可決	議決第16号	
議案第17号	上尾市図書館協議会委員の任命について	全員一致 可決	議決第17号	
議案第18号	衛生管理者の任命について	全員一致 可決	議決第18号	
議案第19号	産業医の委嘱について	全員一致 可決	議決第19号	
議案第20号	平成20年度上尾市一般会計補正予算に係る申出に ついて	全員一致 可決	議決第20号	

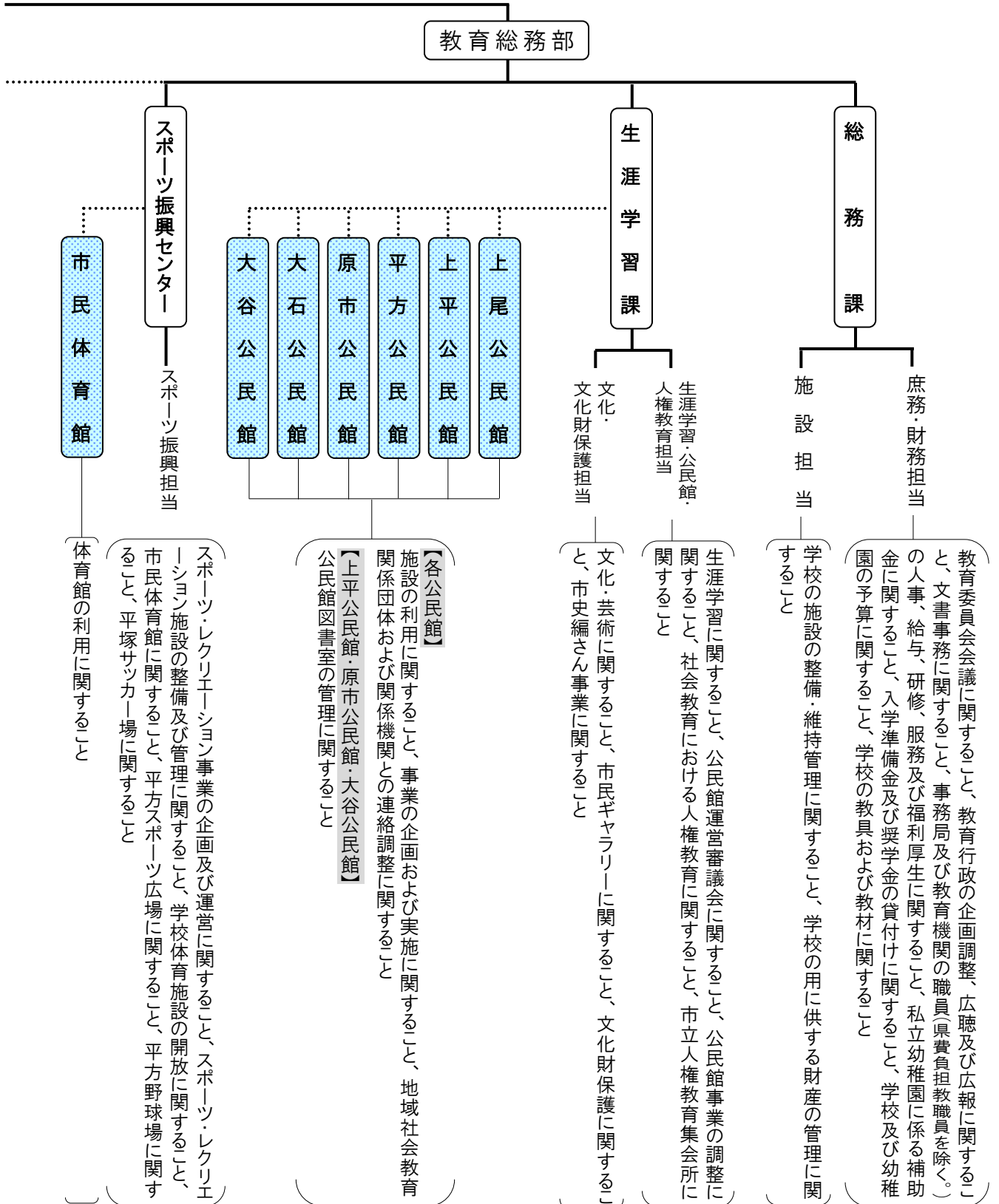
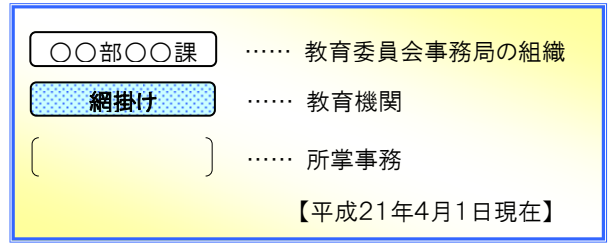
議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第21号	工事請負契約の締結に係る申出について	全員一致可決	議決第21号	平成20年 5月22日
議案第22号	工事請負契約の締結に係る申出について	全員一致可決	議決第22号	
議案第23号	工事請負契約の締結に係る申出について	全員一致可決	議決第23号	
議案第24号	上尾市公民館運営審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第24号	
議案第25号	上尾市立人権教育集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第25号	
議案第26号	上尾市人権教育推進協議会委員の委嘱について	全員一致可決	議決第26号	
議案第27号	上尾市立小・中学校通学区域検討協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第27号	
議案第28号	上尾市幼児教育振興協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第28号	
議案第29号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る申出について	全員一致可決	議決第29号	
議案第30号	上尾市立小学校給食運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第30号	
議案第31号	財産の取得に係る申出について	全員一致可決	議決第31号	
議案第32号	上尾市立中学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第32号	
議案第33号	上尾市社会教育委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第33号	平成20年 6月24日
議案第34号	上尾市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第34号	
議案第35号	上尾市教育委員会事務局及び市立教育機関の職員の服務に関する規程の制定について	全員一致可決	議決第35号	平成20年 7月29日
議案第36号	上尾市教育委員会事務局及び教育機関職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致可決	議決第36号	
議案第37号	上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第37号	
議案第38号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第38号	
議案第39号	学校医の委嘱について	全員一致可決	議決第39号	

議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第40号	平成21年度使用小学校用教科用図書の採択について	全員一致可決	議決第40号	
議案第41号	平成20年度上尾市一般会計補正予算(第2号)案に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第41号	平成20年 8月21日
議案第42号	上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第42号	
議案第43号	市立学校教職員の退職に係る内申について	全員一致可決	議決第43号	
議案第44号	上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の一部の施行期日を定める規則の制定について	全員一致可決	議決第44号	
議案第45号	平成21年度当初教職員人事異動方針について	全員一致可決	議決第45号	平成20年 9月26日
議案第46号	学校医の委嘱にについて	全員一致可決	議決第46号	
議案第47号	市立学校教職員及び教育委員会事務局職員の人事異動に係る内申について	全員一致可決	議決第47号	
議案第48号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第48号	平成20年 10月14日
議案第49号	上尾市教育委員会公告式規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第49号	平成20年 10月26日
議案第50号	上尾市スポーツ振興審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第50号	
議案第51号	平成21年度市費学校職員人事異動方針について	全員一致可決	議決第51号	平成20年 11月28日
議案第52号	上尾市立小・中学校通学区域検討協議会委員の委嘱について	全員一致可決	議決第52号	
議案第53号	市立学校教職員及び教育委員会事務局職員の人事異動に係る内申について	全員一致可決	議決第53号	
議案第54号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第54号	平成20年 12月25日
議案第55号	上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第55号	
議案第1号	平成20年度上尾市一般会計補正予算(第4号)に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第1号	平成21年 2月4日
議案第2号	教育に関する事務の管理及び執行に係る点検及び評価について	全員一致可決	議決第2号	平成21年 2月24日
議案第3号	平成20年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第3号	
議案第4号	平成21年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第4号	

議案番号	議 案 名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第5号	上尾市教育委員会委員の定数を定める条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第5号	
議案第6号	平成21年度当初教職員人事異動に係る内申について	全員一致可決	議決第6号	
議案第7号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第7号	平成21年 3月11日
議案第8号	平成21年度上尾市教育行政重点施策の策定について	全員一致可決	議決第8号	平成21年 3月17日
議案第9号	上尾市幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第9号	
議案第10号	上尾市立小・中学校管理規則及び上尾市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第10号	
議案第11号	上尾市立小・中学校職員服務規程及び上尾市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第11号	
議案第12号	上尾市英語指導助手設置規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第12号	
議案第13号	上尾市社会教育指導員設置規則等の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第13号	
議案第14号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書の提出について	全員一致可決	議決第14号	
議案第15号	上尾市体育指導委員の委嘱について	全員一致可決	議決第15号	
議案第16号	上尾市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について	全員一致可決	議決第16号	
議案第17号	上尾市社会教育指導員設置規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第17号	
議案第18号	上尾市図書館規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第18号	
議案第19号	上尾市教育委員会事務局及び教育機関職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致可決	議決第19号	
議案第20号	上尾市教育委員会事務局及び市立教育機関の職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致可決	議決第20号	
議案第21号	教育委員会事務局及び市立教育機関の職員に係る人事異動について	全員一致可決	議決第21号	
議案第22号	学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	全員一致可決	議決第22号	
議案第23号	教育相談員、学校適応指導教室指導員及び臨床心理士の委嘱について	全員一致可決	議決第23号	
議案第24号	上尾市社会教育指導員の委嘱について	全員一致可決	議決第24号	

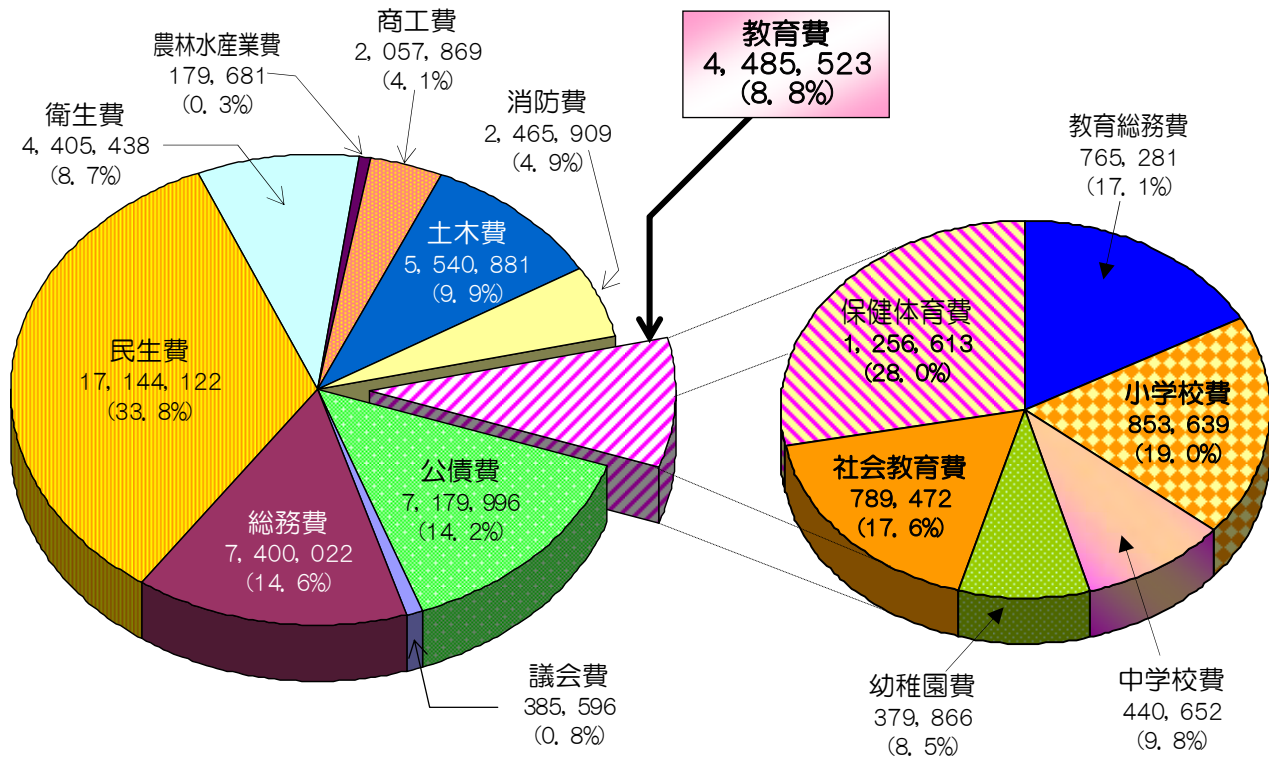
5 教育委員会の組織と事務分掌





6 教育予算

平成 21 年度 上尾市一般会計予算 (当初) [単位 : 千円]



(1) 平成 21 年度 上尾市一般会計歳出予算 (当初) 【目的別】 (単位:千円)

	平成21年度		平成20年度		比較増減 (C) [(A)-(B)]	増減率 [(A)/(A)*100]
	予算額 (A)	構成比(%)	予算額 (B)	構成比(%)		
議 会 費	385,596	0.8	386,260	0.8	△ 664	△ 0.2
総 務 費	7,400,022	14.6	7,237,509	14.3	162,513	2.2
民 生 費	17,144,122	33.8	16,888,428	33.4	255,694	1.5
衛 生 費	4,405,438	8.7	4,766,553	9.4	△ 361,115	△ 7.6
農林水産業費	179,681	0.3	188,931	0.4	△ 9,250	△ 4.9
商 工 費	2,057,869	4.1	1,290,018	2.6	767,851	59.5
土 木 費	4,915,844	9.7	5,570,275	11.0	△ 654,431	△ 11.7
消 防 費	2,465,909	4.9	2,558,758	5.0	△ 92,849	△ 3.6
教 育 費	4,485,523	8.8	4,487,613	8.8	△ 2,090	△ 0.0
公 債 費	7,179,996	14.2	7,189,655	14.2	△ 9,659	△ 0.1
予 備 費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	—
合 計	50,660,000	100.0	50,604,000	100.0	56,000	0.1

(2) 平成 21 年度 教育費歳出予算内訳 (当初)

(単位:千円)

	平成 21 年度	平成 20 年度	比較増減	対前年度比
○教育総務費	765,281	740,300	24,981	3.37 %
教育委員会費	4,558	3,936	622	15.80 %
事務局費	459,221	460,247	▲ 1,026	▲ 0.22 %
教育指導費	260,545	235,625	24,920	10.58 %
教育センター運営費	40,957	40,492	465	1.15 %
○小学校費	853,639	849,473	4,166	0.49 %
学校管理費	673,396	715,700	▲ 42,304	▲ 5.91 %
教育振興費	64,950	65,226	▲ 276	▲ 0.42 %
学校建設費	115,293	68,547	46,746	68.20 %
○中学校費	440,652	405,089	35,563	8.78 %
学校管理費	323,571	320,899	2,672	0.83 %
教育振興費	53,017	52,232	785	1.50 %
学校建設費	64,064	31,958	32,106	100.46 %
○幼稚園費	379,866	375,207	4,659	1.24 %
幼稚園費	379,866	375,207	4,659	1.24 %
○社会教育費	789,472	813,083	▲ 23,611	▲ 2.90 %
社会教育総務費	162,031	169,739	▲ 7,708	▲ 4.54 %
公民館費	217,006	243,598	▲ 26,592	▲ 10.92 %
図書館費	379,706	369,985	9,721	2.63 %
集会所運営費	12,542	11,174	1,368	12.24 %
文化財保護費	9,555	10,557	▲ 1,002	▲ 9.49 %
視聴覚ライブラリー費	3,252	3,555	▲ 303	▲ 8.52 %
市史編さん費	5,380	4,475	905	20.22 %
○保健体育費	1,256,613	1,304,461	▲ 47,848	▲ 3.67 %
保健体育総務費	339,234	356,912	▲ 17,678	▲ 4.95 %
学校給食費	529,071	527,756	1,315	0.25 %
共同調理場運営費	290,553	294,307	▲ 3,754	▲ 1.28 %
社会体育費	31,260	65,265	▲ 34,005	▲ 52.10 %
スポーツ施設運営費	66,495	60,221	6,274	10.42 %
合 計	4,485,523	4,487,613	▲ 2,090	▲ 0.05 %

(3) 平成21年度 教育予算主要事業概要 [★印は新規事業]

(単位:千円)

事業名 (★印は新規事業)	平成21年度 予算額	平成20年度 予算額
---------------	---------------	---------------

●教育総務費

○事務局費

入学準備金・奨学金貸付事業	8,126	8,126
---------------	-------	-------

○教育指導費

30人程度学級「あげおっ子アッププラン」事業	64,716	64,716
中学生海外派遣研修事業	11,442	11,045
小中学校 ALT 配置事業 (ALT…小学校2名・中学校11名配置)	51,477	51,477
★小学校における外国語活動支援事業 (小・中学校ALT配置事業で配置している2名のALTと合わせて計4名、小学校に配置する)	7,894	—



〔中学生海外派遣研修事業〕



〔小中学校 ALT 配置事業〕



〔三十人程度学級〕

○教育センター運営費

さわやか相談室運営事業	17,676	17,342
特別支援教育支援員配置事業 (通常学級に在籍している発達障害のある児童生徒への教育的対応を図る。)	8,580	8,580

●小学校費

○学校管理費

★緑のカーテン整備事業 (芝川小学校)	1,000	—
---------------------	-------	---

○教育振興費

小学校図書整備事業	15,000	15,000
小学校教育教材整備事業	26,888	26,248
小学校就学援助費補助事業	17,100	16,306



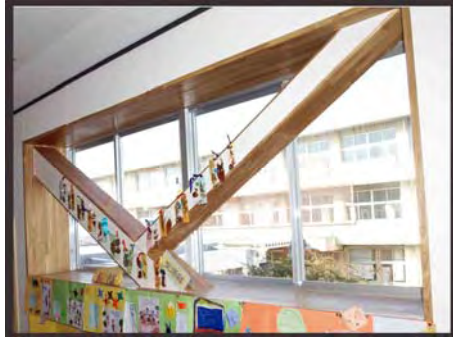
〔緑のカーテン整備事業〕



〔小学校図書整備事業〕

○学校建設費

小学校校舎大規模改造（耐震補強）事業・耐震補強設計等委託料 （大石南小学校（管理屋体棟）、瓦葺小学校（管理屋体棟）、 東町小学校（東校舎）、東小学校（南校舎・北校舎） 西小学校（管理棟）、大石北小学校（特別教室棟）、 平方北小学校（普通教室棟）、中央小学校（北校舎）	74,028	68,547
小学校校舎改築事業（富士見小校舎改築実施設計）	41,265	—



〔校舎耐震補強事業〕

〔耐震補強〕トイレ改修〕



●中学校費

○教育振興費

中学校図書整備事業	11,000	11,000
中学校教育教材整備事業	17,207	16,707
中学校就学援助費補助事業	21,418	21,133

○学校建設費

中学校校舎大規模改造（耐震補強）事業・耐震補強設計等委託料 （東中学校（東校舎棟）、大石南中学校（南校舎棟（東））、 南中学校（南校舎棟（中・東・西））、西中学校（特別教室棟） 中学校屋内運動場耐震2次診断委託料 （上尾中学校、太平中学校、大石中学校、原市中学校、 上平中学校、西中学校、東中学校、大石南中学校 瓦葺中学校、南中学校	64,064	31,958
--	--------	--------

●幼稚園費

○幼稚園費

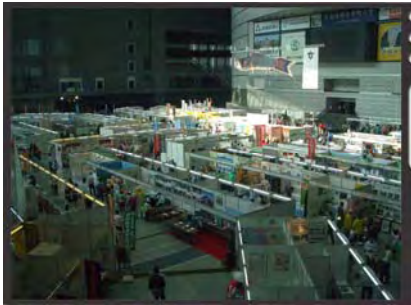
幼稚園就園奨励費補助事業	245,122	239,488
私立幼稚園児保護者負担軽減費補助事業	72,432	74,836
私立幼稚園委託事務補助事業	18,270	18,270



●社会教育費

○社会教育総務費

★全国生涯学習フェスティバル事業 (埼玉県で開催(県内全市町村が参加))	1,005	—
成人式事業	2,754	2,701
美術展覧会事業	1,423	1,572
市民音楽祭事業(吹奏楽・器楽祭、邦楽祭、合唱祭)	694	687



〔生涯学習フェスティバル事業〕



〔美術展覧会事業〕



〔成人式事業〕

○公民館費

公民館管理運営事業	89,534	67,315
-----------	--------	--------

○図書館費

図書館運営事業	99,623	101,637
図書館分館等運営事業(大石分館の開館時間の拡充)	92,904	87,178
図書館施設管理事業	32,407	33,730
ブックスタート事業(赤ちゃんと保護者が絵本を介して心ふれあうひとときのきっかけをつくるため、4ヶ月健診時に絵本を配布)	3,054	2,132
図書館本館改修事業	2,900	—



○集会所運営費

人権教育集会所運営事業(原市・畔吉集会所)	2,175	2,756
-----------------------	-------	-------

○文化財保護費

埋蔵文化財調査事業	4,883	4,869
無形民俗文化財記録保存事業	3,659	3,225

○視聴覚ライブラリー費

視聴覚ライブラリー運営事業	3,252	3,555
---------------	-------	-------

○市史編さん費

歴史資料調査事業	3,655	4,393
----------	-------	-------

●保健体育費

○保健体育総務費

学校健康診断事業及び健康管理事業	87,943	87,726
児童生徒安全推進事業	22,479	22,763
学校安全パトロールカー事業	3,383	3,393



○学校給食費

準要保護児童生徒給食費援助事業	56,896	53,933
-----------------	--------	--------

○共同調理場運営費

調理場備品等整備事業（調理備品の更新）	34,104	39,620
---------------------	--------	--------

○社会体育費

スポーツ大会等開催事業（シティマラソン、市民体育祭、市民駅伝競走大会、いきいきライフ大運動会の開催）	25,642	24,764
--	--------	--------

○スポーツ施設運営費

市民体育館管理運営事業	46,329	43,789
-------------	--------	--------

〔2009シティマラソン〕



〔市民体育祭〕



〔市民駅伝競走大会〕



〔いきいきライフ大運動会〕



7 教育費決算

(1) 平成20年度教育費決算 節別内訳

(単位:円)

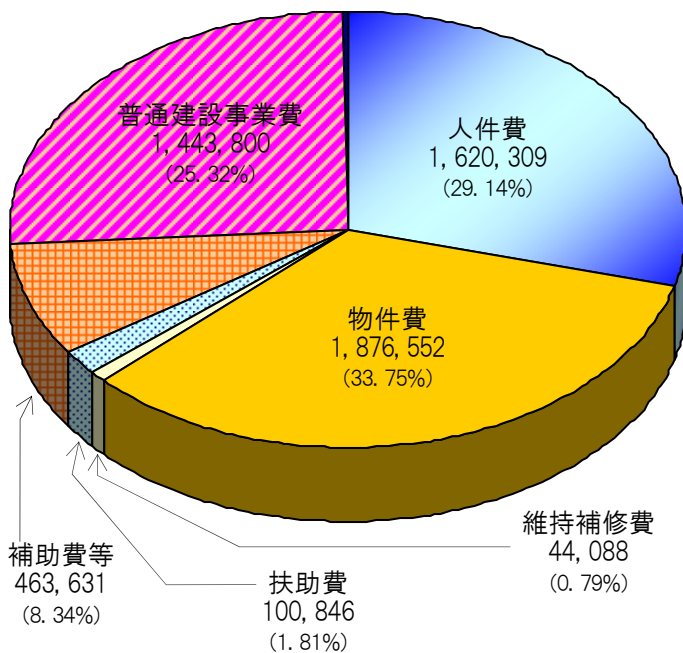
		教育費合計	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
1節	報酬	105,067,630	33,414,000	0	0	363,750	6,158,000	65,131,880
2節	給料	811,190,876	198,083,368	70,154,400	12,085,200	19,442,154	241,744,680	269,681,074
3節	職員手当等	484,636,302	126,063,929	39,270,887	7,008,997	12,276,420	140,607,417	159,408,652
4節	共済費	221,256,662	53,761,910	20,444,199	3,511,060	5,571,458	64,255,473	73,712,562
5節	災害補償費	0	0	0	0	0	0	0
6節	恩給退職年金	0	0	0	0	0	0	0
7節	賃金	250,519,271	131,109,786	0	0	99,950	4,961,065	114,348,470
8節	報償費	22,538,311	5,491,000	2,391,702	2,241,304	26,980	11,234,875	1,152,450
9節	旅費	1,972,190	1,171,469	9,380	0	103,678	574,000	113,663
10節	交際費	348,000	348,000	0	0	0	0	0
11節	需用費	615,572,769	27,147,782	258,934,741	134,676,026	1,412,472	51,824,849	141,576,899
	消耗品費	156,387,443	22,821,820	60,397,337	36,383,459	599,930	10,080,873	26,104,024
	燃料費	62,616,278	0	4,253,343	2,965,026	210,373	494,461	54,693,075
	食糧費	360,386	0	0	0	0	235,386	125,000
	印刷製本費	14,614,708	4,325,962	2,867,722	1,556,070	285,182	3,847,580	1,732,192
	光熱水費	270,306,328	0	141,489,555	66,956,369	305,987	31,769,636	29,784,781
	修繕料	100,096,331	0	49,926,784	26,815,102	0	5,378,421	17,976,024
	賄材料費	0	0	0	0	0	0	0
	飼料費	0	0	0	0	0	0	0
	医薬材料費	11,191,295	0	0	0	11,000	18,492	11,161,803
12節	役務費	40,655,431	1,604,874	16,551,086	10,849,411	186,696	4,645,759	6,817,605
13節	委託料	740,551,126	99,792,028	120,359,771	56,390,135	309,540	175,349,490	288,350,162
14節	使用料及び賃借料	241,859,441	1,846,480	101,742,117	57,213,217	14,910	59,695,272	21,347,445
15節	工事請負費	1,308,504,225	0	1,008,836,640	292,608,855	2,643,900	955,290	3,459,540
16節	原材料費	2,368,702	29,891	1,451,768	656,253	0	0	230,790
17節	公有財産購入費	0	0	0	0	0	0	0
18節	備品購入費	168,572,818	0	61,027,662	38,134,926	602,943	37,091,859	31,715,428
19節	負担金補助及び交付金	439,475,548	28,016,610	6,587,000	7,004,000	323,936,990	7,906,004	66,024,944
20節	扶助費	99,200,835	0	19,517,012	22,684,774	0	0	56,999,049
21節	貸付金	10,320,000	10,320,000	0	0	0	0	0
22節	補償・補てん及び賠償金	0	0	0	0	0	0	0
23節	償還金・利子及び割引料	247,900	240,400	0	0	7,500	0	0
24節	投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
25節	積立金	370,926	0	0	0	0	370,926	0
26節	寄附金	0	0	0	0	0	0	0
27節	公課費	0	0	0	0	0	0	0
28節	繰出金	0	0	0	0	0	0	0
合 計		5,565,228,963	718,441,527	1,727,278,365	645,064,158	366,999,341	807,374,959	1,300,070,613

(2) 平成20年度教育費決算 性質別歳出内訳及び財源内訳

(単位:千円)

	総 額	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	
							体育施設費等	学校給食費
人件費	1,620,309	411,878	208,690	65,221	37,614	453,740	98,808	344,358
物件費	1,876,552	100,502	603,014	321,624	460	326,574	63,999	460,379
維持補修費	44,088		22,170	10,756		2,305	724	8,133
扶助費	100,846		19,338	22,216	2,293		1,257	55,742
補助費等	463,631	357,517	20,922	16,787	117	19,744	48,131	413
普通建設事業費	1,443,800		1,103,395	333,135	2,724	984	3,562	
積立金	371					371		
投資及び出資金								
貸付金	10,560	10,560						
繰出金								
歳出合計	5,560,157	880,457	1,977,529	769,739	43,208	803,718	216,481	869,025
国庫支出金	526,860	61,357	370,972	93,433		1,000	98	
都道府県支出金	27,800	26,617	561	22		600		
使用料・手数料	46,486		187	134	6,392	19,111	20,662	
分担金・負担金 ・寄付金	114					114		
財産収入	257					257		
繰入金								
諸収入	20,536	12,250				7,005	1,281	
繰越金	6,872		3,096	3,776				
地方債	573,100		443,500	129,600				
一般財源等	4,358,132	780,233	1,159,213	542,774	36,816	775,631	194,440	869,025

〔出典：平成20年度 地方財政状況調査（11表）〕



人件費：報酬、給料、手当等、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる一切の経費。

物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称で、パート賃金、旅費、教育委員会交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等をいう。

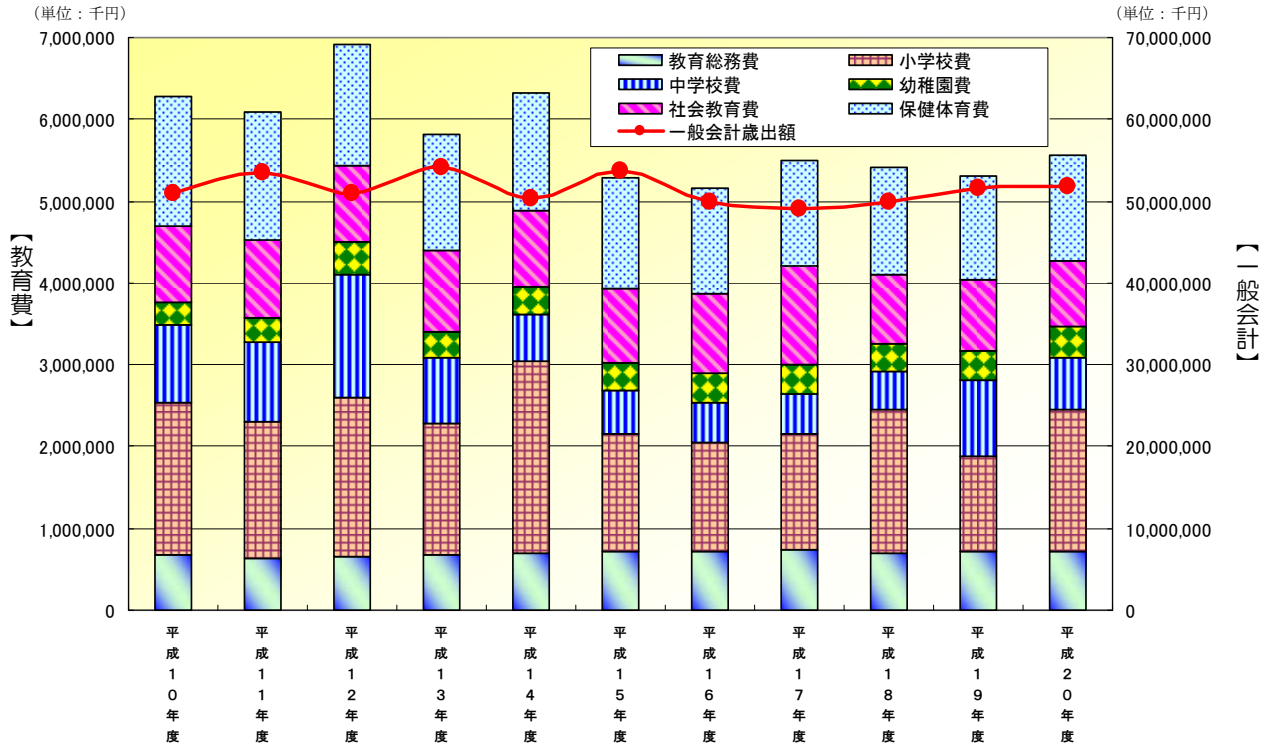
維持補修費：地方公共団体が管理する公共用又は公用施設の効用を維持するための経費をいう。

扶助費：地方公共団体が法律に基づいて支給する費用及び地方公共団体が単独で行う各種扶助の支出額をいう。教育費では就学援助費等が該当する。

補助費等：報償費のうち報償金及び賞賜金、役務費のうち保険料、物件費に計上されない委託料、負担金補助及び交付金、公課費などをいう。

普通建設事業費：投資的経費の代表的なもので、道路、橋りょう、学校などの建設・大規模修繕等に要する経費。

(3) 一般会計・教育費決算額の推移



※平成 16 年度一般会計歳出決算額については、減税補てん債借換債の額を除いた金額

(単位：円)

	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	教育費 合計
平成10年度	671,245,010	1,866,029,143	948,504,878	282,016,620	930,385,828	1,590,453,120	6,288,634,599
平成11年度	627,325,346	1,682,286,965	966,467,762	292,983,961	957,007,491	1,560,277,438	6,086,348,963
平成12年度	650,240,718	1,940,640,935	1,521,166,235	400,362,546	929,326,241	1,484,150,363	6,925,887,038
平成13年度	669,990,999	1,622,574,390	797,628,858	322,915,019	994,894,467	1,405,791,309	5,813,795,042
平成14年度	692,839,790	2,349,331,019	570,026,237	343,571,595	938,128,728	1,419,296,002	6,313,193,371
平成15年度	722,452,630	1,434,802,075	521,193,590	339,829,795	909,768,579	1,355,541,212	5,283,587,881
平成16年度	725,433,972	1,319,977,332	488,190,111	359,627,499	975,589,484	1,294,158,846	5,162,977,244
平成17年度	748,159,084	1,413,347,842	474,620,752	359,665,665	1,208,903,848	1,292,397,530	5,497,094,721
平成18年度	708,236,734	1,742,294,265	463,654,326	350,290,465	846,117,609	1,295,276,923	5,405,870,322
平成19年度	728,647,962	1,159,633,623	924,470,912	355,280,095	877,152,221	1,255,537,940	5,300,722,753
平成20年度	718,441,527	1,727,278,365	645,064,158	366,999,341	807,374,959	1,300,070,613	5,565,228,963

	一般会計歳出額	教育費 合計	構成比(%)	増減率(%)
平成 10 年度	51,034,598,745	6,288,634,599	12.32	
平成 11 年度	53,430,839,240	6,086,348,963	11.39	▲3.22
平成 12 年度	50,909,438,661	6,925,887,038	13.60	13.79
平成 13 年度	54,036,327,088	5,813,795,042	10.76	▲16.06
平成 14 年度	50,389,327,787	6,313,193,371	12.53	8.59
平成 15 年度	53,794,998,277	5,283,587,881	9.82	▲16.31
平成 16 年度	49,819,808,570	5,162,977,244	10.36	▲2.28
平成 17 年度	48,968,489,988	5,497,094,721	11.23	6.47
平成 18 年度	49,803,916,276	5,405,870,322	10.85	▲1.66
平成 19 年度	51,536,553,337	5,300,722,753	10.29	▲1.95
平成 20 年度	51,771,491,589	5,565,228,963	10.75	4.99

1 学校教育指導の重点

◎「教育に関する3つの達成目標」の推進

児童生徒に知・徳・体の基礎を確実に身に付けさせる取組を継続実施する。

- ・「教育に関する3つの達成目標」を主体的に受け止め、学校や地域の実態等に応じ、各教科等の年間指導計画に位置付け、全教育活動を通じて、計画的・継続的に推進する。
- ・管理職のリーダーシップの下に、全教職員の共通理解に基づいた指導体制を整備し、国語科、算数・数学科、体育・保健体育科、道徳、特別活動を中心として他の教科等との関連を図りながら指導方法の工夫改善を図る。
- ・家庭や地域の人々の理解を得るため、学校としての取組を公開するとともに、家庭での取組について協力いただけるよう、積極的な働きかけを行う。
- ・児童生徒一人一人の達成状況を絶えず検証し、課題を明確にして、指導体制や指導方法の工夫・改善を行うことにより、すべての児童生徒が目標を達成することができるよう努める。



① 学校(園)経営

「生きる力」をはぐくみ、心豊かでたくましい幼児児童生徒の育成を目指し、生きがいのある学校(園)生活を送ることができるよう、校(園)長を中心として全教職員の創意を生かし、保護者や地域社会と連携した活動を促進するとともに、開かれた特色ある学校(園)づくりを一層推進する。

【具体的視点】

●学校教育目標の達成を目指す教育課程の編成・実施・評価・改善

- ①学校の教育目標の実現に向けて、経営方針や教育指導の重点・努力事項等を明確にし、全教職員が協力し合い、教職員一人一人が主体的に教育活動に取り組む。
- ②学校の教育課題を明確にし、学校や地域及び幼児児童生徒の心身の発達段階、教育要領、学習指導要領、県教育課程編成要領等を踏まえ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。

●教職員の協力体制の確立と指導力の向上

- ①特色ある学校づくりに積極的に参画できるように、全教職員の共通理解と協力体制を確立する。
- ②教職員一人一人の専門性や特性を生かした校務分掌組織の工夫・改善に努める。
- ③教職員の資質や指導力の向上を目指して校内研修を積極的に推進し、その成果を日々の指導に生かして様々な教育活動が展開できるように努める。

●地域に開かれた特色ある学校づくり

- ①地域の実態を生かした特色ある学校づくりのため、地域や学校の教育環境を見直し、整備・充実を図り、日々の教育活動の充実にも努める。
- ②学校としての説明責任を果たし、学校応援団をはじめ、家庭や地域、関係機関、地域の他の学校・園との協力、連携を図り、地域に根ざした信頼される学校づくりに努める。

② 学級経営

学校（園）の教育目標の実現を目指し、経営方針に基づいた学級目標を設定する。学級担任は、学習指導や生徒指導等、日々の全教育活動を通して幼児児童生徒と相互の信頼関係を築き、一人一人のよさや可能性を伸ばし、存在感、自己実現の喜びを実感できる環境づくりに努める。

【具体的視点】

●好ましい人間関係を育てる学級経営の推進

- ① 幼児児童生徒の実態や保護者の願いを的確に把握し、学校及び学年の経営方針を十分に踏まえて学級経営案を作成し、意図的・継続的な実践と評価、改善に努める。
- ② 一人一人のよさや可能性を認め伸ばすために創意工夫したり、好ましい人間関係づくりに努めたりするなど、満足感や所属感をもてる学級経営に努める。

●幼児児童生徒一人一人の自主的、実践的な態度の育成を目指す学級づくり

- ① 学級担任は、学年の組織を基盤にして学習指導、生徒指導等について共通理解を図り、話し合いや係の活動等を通して集団や社会の一員としての自覚を深め、協力と責任、集団生活のルールを学ぶことができるよう指導・支援に努める。
- ② 幼児児童生徒の特性を把握することに努め、指導方法や指導体制の工夫改善を図り、学習指導を一層充実させ、楽しい授業、分かる授業を創造する。

●学級経営の評価の工夫

- ① 学級担任は、学級経営の目標や努力点について計画的、継続的に評価し、改善・充実に努めるとともに、確かな幼児児童生徒理解、きめ細かな指導・支援に努める。



③ 学習指導

幼児児童生徒の可能性を發揮できるよう、自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむ授業の創造を目指す。

【具体的視点】

●「生きる力」を育む授業の創造を目指す

指導計画の作成

- ① 幼児児童生徒の実態、地域や学校の特色を生かし、幼児児童生徒に自ら学び自ら考える力等の「生きる力」を育てるための具体的な指導計画を作成するとともに、実施状況を踏まえ、改善に努める。
- ② 基礎的・基本的な内容が確実に身に付くよう指導内容の精選・重点化を図る。また、言語環境を整え、言語活動の充実に努める。
- ③ 教科間、学年間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるように努める。

●個に応じた指導方法、指導体制の工夫・改善

- ① 指導にあたっては、幼児児童生徒の興味・関心、考え方等、様々な特性を把握し、幼児児童生徒一人一人がよさや可能性を發揮し、主体的に学習に取り組めるよう個に応じた適切な支援に努める。
- ② 問題解決的な学習・体験的な学習の推進、コンピュータ等の活用、教師一人一人の特性を生かした協力的な指導体制の整備など、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。

●一人一人を生かす評価の工夫

- ① 幼児児童生徒の自己実現を支援するため、共感的な児童生徒理解に努めるとともに、観点別学習状況の評価規準を明確にし、指導と評価の一体化を図る。
- ② 目標に準拠した評価を適切に実施するため、評価の方法、場面、時期、記録の累積及び評定への総括についての研究を深める。
- ③ 幼児児童生徒のよい点や進歩の状況等を積極的に評価するとともに、補助簿や自己評価・相互評価を活用するなど、一人一人の学習の状況や成果を継続的、総合的に把握し、指導に生かすようにする。

④ 生徒指導

児童生徒一人一人が成就感や存在感を得られ、生きがいのある学校生活を送れるよう、共感的な人間関係の育成を図るとともに、自己実現が図れるよう指導・援助する。

【具体的視点】**● 基本的な生活習慣の育成**

- ① 生徒指導の全体計画や年間指導計画に基づき、全教職員が一貫した姿勢で、すべての教育活動を通じて継続的に行う。
- ② 人権尊重の精神を基盤に児童生徒の自主性、自発性を大切にするとともに、規律正しい生活態度、善悪を正しく判断して行動する力、好ましい人間関係などの育成に努める。

● 生きがいのある学校生活の実現

- ① 共感的な人間関係の育成を図るとともに、児童生徒が自ら考え、判断し、行動できるよう指導の充実に努める。
- ② 児童生徒一人一人が成就感や存在感が得られるような教育活動全体を工夫し、個人の能力や特性を生かした指導に努めるとともに、進路指導の充実に努め、児童生徒一人一人が目標をもって将来を展望し、自己実現が図れるよう指導・援助する。

● 校内指導体制の充実

- ① 一人一人の教員の役割を明確にするとともに、すべての教育活動を通じて、全教職員の共通理解の下に一致協力して実践する。
- ② 管理職のリーダーシップの下に、生徒指導主任を中心に全教職員が全校的な視野に立って、学級や学年の枠を超え、相互に連携して児童生徒一人一人の指導・援助に当たれるよう指導体制を整える。

● 生徒指導の力量の向上

- ① 常に児童生徒の理解に努め、教員と児童生徒、児童生徒相互の好ましい人間関係を育てる。
- ② 校内研修等を通じて、一人一人の教職員が教育相談的な態度や技能を身につけ、学校全体としての指導力の向上を図る。

● 地域ぐるみの生徒指導の推進

- ① 開かれた学校づくりを一層推進し、家庭・地域社会等との連携を密にし、一体となって児童生徒の健全育成を図る。
- ② 家庭はもとより、地域の幼稚園(保育所等)・小学校・中学校・高等学校、特別支援学校などとの協力関係を一層深めるとともに、警察等関係諸機関との連携を緊密にし、地域ぐるみの健全育成活動を推進する。

**⑤ 進路指導・キャリア教育**

キャリア教育(児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育)を推進する。その中核をなす進路指導では、生徒が自らの生き方を考え、望ましい勤労観・職業観をもち、進路を主体的に選択決定することができるよう指導・援助する。

【具体的視点】**● 児童生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進**

- ① 全教職員が進路指導・キャリア教育の意義や理念についての共通理解を深め、教育活動全体を通して進められるよう児童生徒の実態に応じた全体計画や指導計画を作成する。
- ② 小学校における指導にあたっては、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等、学校の教育活動全体を通して、計画的、組織的かつ系統的な実施が図れるようにする。
- ③ 中学校における指導にあたっては、ガイダンス機能の充実に努めるとともに、日ごろの学習指導、生徒指導、教育相談等を通して、生徒の能力・適性、興味・関心や将来の進路希望等を的確に把握し、一人一人の個性の伸長を図る。

● 教育活動全体を通じた計画的進路指導・キャリア教育の推進

- ① 小学校における指導にあたっては、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等、学校の教育活動全体を通して、計画的、組織的かつ系統的な実施が図れるようにする。
- ② 生徒が自分の良さや得意分野を理解すること、能力・適性、価値観等についての基本的・総合的理解を得ること、働くことの厳しさや喜びを体得しながら、職業についての理解を深めるための取組を進める。

● 進路指導・キャリア教育に関する啓発的経験の充実

- ① 小学校では、児童が家庭、学校、地域における諸活動の中で、その一員としての役割を果たすことなどを通して、自分の良さや得意分野に気づき、日々の生活の中でそれを生かそうとする意欲や態度を育成する。
- ② 中学校では、生徒が将来の生き方を考え、望ましい勤労観や職業観をもち、能力・適性、価値観等についての基本的・総合的理解を得ること、働くことの厳しさや喜びを体得しながら、職業についての理解を深める取組を進める。
- ③ 小学校では、児童が職業に対する基礎的な知識理解が得られるよう、身の回りの職場や施設の見学等実施する。また、中学校では、体験入学や職場体験を実施したり、社会の様々な分野で活躍する方々を招いて講演会を開いたりするなど、進路に関する啓発的な経験を充実させる。

●小中高等学校の連携及び家庭や地域社会、関係機関との連携の強化

- ①小学校のキャリア教育の推進にあたり、中学校、高等学校及び特別支援学校との連携を図るとともに、学校から保護者や地域社会等への積極的な働きかけを行い連携を深める。
- ②家庭や公共職業安定所等との密接な連携を図る。特に第1学年の段階から、進路指導の方針やその進め方について、保護者の理解と協力を得るようにする。



⑥ 道徳教育

人間としての生き方を身に付け実践できる児童生徒の育成を目指す。

【具体的視点】

●道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性の育成

- ①道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて道徳教育を行い、道徳の時間はもとより、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて指導の充実を図る。

●豊かな体験を通しての内面に根ざした道徳性の育成と道徳的実践の充実

- ①教職員と児童生徒の信頼関係及び児童生徒相互の人間関係を深め、家庭や地域社会との連携を図る。

●全教職員の参加による全体計画と年間指導計画の作成

- ①全体計画と年間指導計画の作成は、校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心に作成する。その際、児童生徒、家庭及び地域社会の実態を考慮して道徳教育の重点目標を設定する。また、全体計画を具現化する学級における指導計画を作成する。

●教育活動全体を通じて行う道徳教育の推進と道徳の時間の充実

- ①道徳の時間は、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図り、計画的、発展的な指導によって補充、深化、統合し、道徳的価値及び、人間としての生き方の自覚を深め、道徳的実践力を育成する。

⑦ 特別活動

望ましい集団活動を通して、個性の伸長を図り、集団の一員として、よりよい生活や人間関係を築き、自己の生き方について考えを深め自己を生かす能力を養うことで、豊かな人間性や社会性の育成に努める。

【具体的視点】

●全体計画や各活動・学校行事の年間指導計画の活用と改善

- ①特別活動の全体計画や年間指導計画の作成に当たっては、学習指導要領に基づき、学校の教育目標との関連を踏まえた上で、各内容の目標を理解し、その特質を生かして、関連性、系統性のあるものにする。
- ②教科等の指導と関連を図るとともに、家庭や地域との連携、社会教育施設等の活用や様々な人々との触れ合い、自然体験など体験的な活動を工夫する。

●望ましい集団活動の推進による集団の育成

- ①体験的な活動を重視するとともに、集団活動の発達の特質や児童生徒の発達課題に即した指導を一層工夫して、集団への所属感や連帯感などが深まるようにする。
- ②一人一人の興味・関心や適性などを生かし、自主的、実践的に活動できるように指導する。
- ③自らの生き方を考え行動する態度や能力の育成が図れるようガイダンス機能の充実に努める。

●児童生徒の自信につなげ、活動意欲を高める指導と評価の工夫

- ①特別活動や各内容の目標を達成するためには、児童生徒一人一人が学級や学校生活の充実と向上への参画を目指して、合意形成をする話し合い活動を充実させる。
- ②体験的に活動できる機会や振り返り等の場を多様に設定し、児童生徒の自信につなげ、活動意欲を高める。
- ③活動の過程を重視し、一人一人のよさを生かせるよう指導と評価の計画を作成し、指導方法の改善や活動意欲の向上に生かすようにする。



⑧ 総合的な学習の時間

自ら学び、自ら考え、問題を解決する力などの育成や学び方やものの考え方などの習得を目指すとともに、自己の生き方を考えることができる児童生徒を育成する。

【具体的視点】**● 創意工夫を生かし、特色ある教育活動の展開に向けた全体計画及び年間計画の作成**

- ① 総合的な学習の時間の目標を実現するために、全教育活動の中で、総合的な時間の位置づけを明確にする。
- ② 全体計画及び年間計画の作成にあたり、総合的な学習の時間の活動でめざす「目標」、実際の教育活動の中で具体的な実践に結びつく「育てようとする資質や能力及び態度」、目標を実現するためにふさわしいと判断した学習活動である「内容」を明確にし、学年間の連続性や学校間の接続、各教科等の関連等にも配慮して、内容を工夫する。

● 学校の創意工夫を生かした学習活動の展開

- ① 児童生徒が人や事物に直接はたらきかける体験的な学習活動を通して、自ら学び、自ら考え、問題を解決する資質や能力を育てるとともに、自己の生き方を考えることができる学習活動を工夫する。
- ② 児童生徒の実態を的確に把握し、一人一人の興味・関心に応じた多様な学習活動の展開を図り、探求的な学習となるよう、組織的、計画的に取り組む。

● 総合的な学習の時間を推進するための体制づくり

- ① 校内の職員が一体となり協力できる体制や校内組織の整備に努めるとともに、多様な学習活動を実現するため、積極的に学習環境の整備を図る。
- ② 地域の特色を生かし、児童生徒の興味・関心に応じた学習活動を展開するために、保護者をはじめ、地域人材や専門家の協力が得られるような支援体制づくりに努める。

⑨ 学校教育相談

児童生徒の抱える悩みや不安を解消し、より望ましい成長と自己実現への支援を行う。

【具体的視点】**● 学校教育相談体制の充実**

- ① 教育計画全体の中に学校教育相談を位置付け、具体的な実施計画のもとに、児童生徒一人一人の情報を的確に把握し、教職員等の相互連携を密にするなど、学校教育相談体制の充実を図る。

● 相談活動の活性化

- ① 日常や定期的相談等を組織的、計画的に行う。また、カウンセリング理論の習得や技法の向上に努め、特に不登校傾向の児童生徒には、小中の連携体制のもと、早期に相談活動を実施し、ゆとりを持って支援する。

● 専門機関との連携

- ① 市教育センターや他の専門機関と連携を図り、それぞれの役割を明確にし、児童生徒の指導や援助に当たる。

⑩ 体育

生涯にわたって積極的に運動に親しむ資質や能力を身に付けさせるために、運動の特性にふれる楽しさや喜びを味わわせ、自ら進んで学習に取り組むことができる授業を実践し、たくましい体と豊かな心をもった児童生徒を育成する。

【具体的視点】**● 児童生徒が主体的に運動する授業の実践**

- ① 生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成するためには、それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身に付けさせ、自ら進んで学習に取り組ませる授業を実践する必要がある。そのため、発達の段階のまとまりを考慮し、指導内容を整理し体系化を図り、指導計画や学習過程を工夫する。さらに、一人一人の能力・適正等に応じた課題をもたせ、課題解決に必要な学習の場を工夫するとともに、適切な評価を行い指導に生かす。

● 体育的活動の充実

- ① 健やかな体と豊かな心をもった児童生徒を育成するために、学習指導要領総則第1の3「学校における体育・健康に関する指導」の趣旨を踏まえ、体育的活動を教育活動全体の計画に位置付け、全職員の共通理解のもと積極的に行う。また、地域や学校の実態を十分考慮して活動時間や活動内容などを工夫するとともに、体育施設・設備の計画的な整備及び現有施設・設備の有効かつ適切な活用に努める。

● 体育活動時における安全教育と安全管理の充実

- ① 体育・スポーツを安全に行うために、児童生徒一人一人が常に健康・安全に留意して運動する態度を身に付けさせる。
- ② 施設・設備の日常的・定期的な安全点検とそれに伴う事後措置を確実に実践する。
- ③ 事故発生時に適切な対応ができる緊急体制を確立する。

● 組織的、計画的な研修の推進

- ① 指導を効果的に進めるため、体育に関する知識や技能等を身に付け指導に生かすとともに、教員自ら指導の評価を行い、改善を図る。
- ② 校内における組織的、計画的な研修を推進するとともに、校外の研修会・講習会等に積極的に参加し、その内容の校内伝達に努め、指導力の向上を図る。



⑪ 健康教育

生涯にわたって健康で充実した生活を送るための基礎を培うよう、教育活動全体を通じて組織的に学校保健活動を推進し、心身ともに健康で安全な生活を主体的に実践できる児童生徒を育成する。

【具体的視点】

●健康の大切さを認識し、健康課題について自ら考え、判断し、行動できる児童生徒の育成

- ①児童生徒の発達段階及び家庭・地域の実態を踏まえた指導計画を作成し、学校の教育活動全体を通じて組織的に推進する。
- ②自らの健康を適切に管理、改善するための意思決定ができる資質や能力を育てるよう指導方法の工夫・改善を行う。
- ③保護者や関係者等との共通理解を十分に図り、学校保健委員会の内容を工夫し、活性化を図る。



●自他の生命を尊重し、自ら安全な生活ができるとともに、他者の安全にも配慮することができる児童生徒の育成

- ①安全学習の内容を明確にし、体験的学習や課題解決的な学習など、指導方法を工夫・改善し、実践力を高める。
- ②家庭・地域社会・関係機関等と十分に連携を深め、地域ぐるみの安全教育を推進する。
- ③日常における安全点検を徹底し、学校環境の整備に努める。

●食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、食事を通して自らの健康管理ができ、豊かな人間性を備えた児童生徒の育成

- ①食に関する指導(食育)全体計画及び年間指導計画を作成し、組織的に推進する。
- ②学校給食を生きた教材として活用し、体験的活動等を工夫する。また、栄養教諭、学校栄養職員等の専門性を生かし、教職員の連携を図った指導の工夫・改善を図る。
- ③家庭・地域社会との連携を密にし、食に関する理解や関心を深めるとともに、情報提供に努める。



⑫ 人権教育

人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒を育成する。

【具体的視点】

●人権教育推進上の課題の明確化

- ①自校の人権教育推進上の課題を明確にし、知的理解にとどまらず、態度や行動に表れる人権感覚を身に付けるよう、全教職員の共通理解の下、教育活動全体を通じて、組織的、計画的に推進する

●全体計画・年間指導計画の改善・充実と着実な実践

- ①地域や学校の実態を踏まえ、具体的な人権教育目標を設定するとともに、全ての教育活動との関連を図った全体計画を作成する。
- ②年間指導計画の作成に当たっては、児童生徒の発達段階に応じて、各人権課題への取組を踏まえたものとするとともに、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等のねらいとの関連を図る。
- ③実践に当たっては、人権教育の視点を明確にし、年間を通じて着実に実施する。その際、同和教育は、人権教育の中に位置付けて推進する。

●豊かな体験活動の推進と人権感覚の育成

- ①人権教育を効果的に推進するために、様々な体験活動や人権感覚育成プログラム等を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努める。
- ②学校間の連携・交流、ボランティア活動などの社会体験、自然体験、高齢者や障害者等との交流活動など、豊かな体験活動を通して、自他の人権を尊重し、他者の痛みを共有できる共生の心を醸成するとともに、それらが態度や行動に現れる人権感覚を育成する。
- ③各学校(園)及び関係機関との連携を図るとともに、ねらいや方針について、保護者や地域の人々の理解や協力が得られるように努める。





⑬ 特別支援教育

発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援の充実をすべての学校において図る。

【具体的視点】

●発達障害を含む障害のある幼児児童生徒への適切な支援の充実

- ①障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性や能力を最大限に高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため適切な教育的支援を行う。
- ②各学校は、校内支援体制の整備・充実を図り、保護者や医療、福祉等の関係機関と連携して、個別の教育支援計画を作成するなど、長期的な視点に立った一貫した支援を行う。
- ③障害のある児童生徒の就学先や障害の状態の判断に当たっては、保護者や本人の意向を十分聴取するとともに、教育学・医学・心理学等の専門家からなる就学支援委員会の意見を求め、総合的かつ慎重に行う。

●特別支援学級の特徴を生かした指導の充実

- ①学校経営上の位置づけを明確にし、学校全体の協力体制の下、在籍する児童生徒一人一人の障害の状況や特性に応じた個別の指導計画を含め「特別の教育課程」を編成し、指導目標や内容・方法を明確にしたきめ細かな指導を行う。
- ②知的障害特別支援学級における生活単元学習などの教科等を合わせた指導の形態や自閉症・情緒障害特別支援学級における自立活動の指導等について、障害の特性等を配慮し、効果的な指導内容・方法を工夫する。

●通常学級における障害のある児童生徒への配慮

- ①言語障害、難聴、自閉症、LD、ADHDの児童生徒については、通級指導教室で通常学級と連携を図りながら効果的な指導に努める。
- ②言語障害、難聴、自閉症、LD、ADHDの児童生徒については、その実態の応じ、通級指導教室における指導を進める。また、通常学級と連携を図りながら効果的な指導に努める。

⑭ 国際理解教育

我が国及び諸外国の文化・伝統等について深い理解をもち、国際社会において信頼され、世界の平和と発展に貢献する日本人を育成する。

【具体的視点】

●具体的な目標の設定

- ①他の国家、民族、人種に対する偏見や先入観をなくし、基本的人権を尊重する精神を養うとともに、世界の平和と発展に貢献できる能力や態度を育成する。
- ②我が国の文化や伝統等についての認識を深め、日本人として、また、個人として自己の確立を図る。
- ③国際社会において、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意志を表現できる力を育成する観点から、外国語能力の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の向上を図る。
- ④世界の人々と協調し、国際交流、国際協力等に積極的に取り組める資質・能力を育成する。

●具体的・継続的な指導の実践

- ①教育課程や授業内容等を国際理解教育の視点に立って見直し、全体計画・年間指導計画の作成・実施を図る。
- ②校務分掌組織に明確に位置付けて、校内の推進組織を確立する。
- ③教科や特別活動及び総合的な学習の時間等において、外国人や国際的な視野を持つ日本人との交流などを実施し、異文化理解を深める。
- ④外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- ⑤外国人児童生徒や帰国児童生徒の能力や特性を伸ばさせるとともに、多文化共生の観点から、人権に配慮するとともに、他の児童生徒との相互啓発を図る。
- ⑥留学生を積極的に受け入れて、国際理解と友好・親善に努める。





15 情報教育

情報及び情報手段を主体的に選択し活用していくための情報活用能力の育成を図る。

【具体的視点】

●情報教育の推進

- ①情報教育の指導にあたっては、すべての児童生徒が、収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにする。
- ②地域イントラネットを活用し、インターネットによる情報収集や、双方向画像配信システムを利用した交流授業の推進に努める。

●情報教育の体系的な実施

- ①情報活用能力を学校教育で育成すべき基礎・基本として重視し、学校及び地域の実態等を踏まえながら、情報教育を位置付けた教育計画を作成する。
- ②小学校においては、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しませ、基本操作や情報モラルを身につけ適切に活用する学習活動を充実させる。
- ③中学校においては、小学校の学習を基礎として、情報モラルを身に付けコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段を適切かつ主体的に活用できるようにするための学習活動を充実させる。

●諸条件の整備及び配慮事項

- ①研修会への積極的な参加と指導者の養成を図るとともに、コンピュータを利用した学習指導法や機器の操作等について教員研修を進め、教員のコンピュータ活用能力の向上を図る。
- ②情報安全や情報モラル等の育成については「情報教育指導資料」「情報モラル教育指導資料」、総合教育センターが提供するデジタルコンテンツ等を適切に活用して指導の充実を図る。
- ③情報化の進展による人間関係の希薄化、生活体験等の不足、心身の健康に対する様々な影響等、情報化の「影」の部分への対応についても十分に配慮する。

16 環境教育

環境への理解を深め、環境を大切にすることを育成する。また、持続可能な循環型社会の実現を目指し、主体的に行動できる実践的な態度や資質、能力の育成を図る。

【具体的視点】

●教職員の共通理解に基づいた環境教育推進体制の確立

- ①「学校における環境教育基本計画」をもとに校内の推進体制を確立し、学校の全教育活動を通して取り組む。
- ②環境教育の重要性について、教職員の認識を深め、学習内容や指導方法について共通理解を図る。
- ③文部科学省、埼玉県教育委員会、上尾市教育委員会発行の指導資料等を活用した研修を計画的に実施する。

●全体計画・年間指導計画の作成と改善及び指導の工夫

- ①地域や学校、児童生徒の実態等を踏まえ、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間相互の関連を図った全体計画・年間指導計画を作成し、見直し、改善・充実に努める。
- ②環境教育指導資料「さわやかあげお(上尾)」の活用を図るとともに、学習内容や指導方法の工夫に努める。

●地域の自然環境や社会環境を生かした環境教育の推進

- ①地域の自然や社会の中での体験や活動を通して、感受性を高め、問題解決の能力や態度を育てる。
- ②地域の環境を把握し、その特色を生かした教材化を進める。
- ③家庭や地域社会、関係機関との連携を一層深める。





⑰ ボランティア・福祉教育

ボランティア・福祉教育の全体計画を作成するとともに、実践的・体験的な活動を重視した教育活動を展開する。

【具体的視点】

●学校教育におけるボランティア・福祉教育の位置付けと教育活動を通じた実践

- ①各学校においては、ボランティア・福祉教育の目的や意義を全教職員が共通理解し、学校教育の中に位置付けるとともに、ボランティア・福祉に関わる教育活動を推進する。
- ②児童生徒の実態を把握し、発達段階に即して、各教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連を図りながら、教育活動全体を通して実践する。

●ボランティア活動・福祉体験の推進

- ①豊かな心をはぐくみ、勤労の尊さや社会に奉仕する精神の育成、福祉に関する問題を解決する態度を身に付けた児童生徒の育成のため、学校や地域の実態に即したボランティア活動・福祉体験を重視する。
- ②児童生徒一人一人が進んで社会に奉仕したり、ボランティア活動・福祉体験に参加したりすることができる実践的な態度や資質、能力の育成に努める。

●家庭や地域社会との連携

- ①豊かな心や福祉の心を日常生活の中に生かし、実践的・体験的な活動を行うために、家庭や地域社会との連携を深める。
- ②地域の人々や社会福祉施設等の協力の下に、学校におけるボランティア・福祉教育を一層推進する。



⑱ 男女平等教育

人間尊重の精神に立って、男女平等を身近な課題として認識し、一人一人の個性や能力を発揮して、自らの意思によって行動できるよう、男女平等の意識を高める教育を推進する。

【具体的視点】

●男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進

- ①男女が共に一人の自立した人間として互いの人格や個性を尊重し合い、男女共同参画社会の実現を図る。
- ②一人一人の個性や能力を発揮して自らの意思によって行動できるようにし、学校教育において男女平等意識を高める教育を推進する。

●教育活動全体を通じた組織的な指導の推進

- ①男女平等教育を推進するにあたっては、校内研修を通して、全教職員の共通理解を図る。
- ②学校教育全体を通じて、組織的、計画的、継続的な指導を行う。

●家庭・地域社会との連携

- ①家庭や地域との連携を図りながら、男女が互いに理解し、協力していく態度を育成するように努める。
- ②学校(園)通信や学級懇談会等の機会を活用して、ねらいや取組について、家庭や地域の人々の理解と協力を得られるように努める。



19 学校図書館教育

学校図書館が、児童生徒が自ら学ぶ学習情報センターとしての機能及び豊かな感性や情操をはぐくむ読書センターとしての機能を発揮できるよう、司書教諭を中心とした全教職員の共通理解に基づく協力体制の確立と図書資料の整備・充実を努める。

【具体的視点】

●学校図書館の利用を位置付けた指導計画の作成

①学校図書館を計画的に活用した教育活動が一層推進されるよう、全体計画及び学校図書館の利用内容や利用場面を具体的に位置付けた指導計画を作成し、学校図書館教育の充実を図る。

●学校図書館を利用した学習の充実と情報活用能力の育成

- ①学校図書館の利用に必要な基礎的な知識や方法の習得及び自発的な学習態度の育成を学校の教育活動全体を通して計画的に行う。
- ②各教科等においては、図書・視聴覚資料等を活用した学習活動を積極的に展開する。
- ③学校図書館におけるコンピュータや情報通信ネットワークなどの整備を図り、知識や情報の収集・選択・活用などの情報活用能力の育成に努める。

●計画的な読書指導の推進

- ①読書が児童生徒の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要であり、生涯にわたる自己啓発の基盤となるため、家庭や地域社会との連携を図り、計画的な読書指導を推進する。
- ②発達の段階に応じた読み聞かせや一斉読書等の取組を通して、児童生徒の読書に親しむ態度を育成し、読書習慣を身に付けさせる。



20 交流及び共同学習

人間尊重の精神を涵養し、心豊かで思いやりのある人間を育てるという交流教育のねらいの実現のため、積極的な交流の機会を設ける。

【具体的視点】

●ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進

①障害のある幼児児童生徒が障害のない幼児児童生徒と活動を共にするなど、互いに触れ合うことを通して、理解し、共に支え合う「心のバリアフリー」を広め、同じ社会を構成する一員であるという仲間意識を育てる。

●全体計画に位置付けた交流及び共同学習の継続的な推進

- ①幼児児童生徒の実態に応じて、互いに成果が期待できるという見通しの下に実施する。
- ②障害のある幼児児童生徒にとっては、生活経験や人間関係を広げ、自立し社会参加を実現する能力・資質を養うように努める。
- ③障害のない幼児児童生徒にとっては、障害に基づく生活や学習上の困難を改善・克服しようとする障害のある幼児児童生徒の意欲から、自分の生活や学習の姿勢を見つめ直し、自分の生き方についてより深く考えようとする態度の育成に努める。
- ④実施にあたっては、交流教育の具体的な目標を設定し、学校教育の全体計画に位置付け、学年・学級経営の重点を踏まえ、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等で、交流教育の視点を明らかにした年間指導計画を作成し、継続的、発展的に推進する。

●学校の実態に合った交流及び共同学習の推進

- ①「直接触れ合い共に活動する直接的な交流及び共同学習と、作品や手紙の交換などによる間接的な交流及び共同学習」を計画・実施する。実施にあたっては、地域や学校、幼児児童生徒の実態に即して活動の種類・時期・実施の方法等を適切に定めて、安全に無理なく行われるよう努める。
- ②幼児児童生徒の教育的ニーズに応じて、小・中学校の通常の学級及び特別支援学級や特別支援学校において共に学び合う機会を積極的に設けるなど、交流及び共同学習の拡大により「心のバリアフリー」を育む教育を推進する。

① 幼稚園教育

教師は、幼児との信頼関係を十分に築き、幼児と共によりよい教育環境を創造する中で、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度を育成する。

【具体的視点】

● 幼児の生活にふさわしい指導計画の作成と改善

- ① 幼児の心身の発達に即した適切な指導を行うため、指導計画の作成に当たっては、幼児の興味や関心、発達の実情などに応じたねらいと内容を明確にする。
- ② 日々の実践記録や幼児の個人記録を基に、一人一人の幼児の発達する姿をとらえ、常に指導計画を見直し、改善に努める。

● 一人一人の幼児の発達を促す計画的な環境の構成

- ① 幼児の主体的な活動が展開されるよう、幼児一人一人の行動の理解と予想に基づいた計画的な環境を構成する。
- ② 環境の構成にあたっては、物や人・場などが相互に関連し合っただけでなく、幼児の周囲に一つの状況を作りだすことに留意し、その工夫・改善に努める。

● 保・幼・小の連携の推進

- ① 幼児期の教育と小学校教育との接続を滑らかにするため、幼児と児童の交流、教員同士、教員と保育士の連携を積極的に進める。幼児の心と体の発達を促すために、日常的な機会をとらえて、家庭・地域との連携、交流を深める。
- ② 保育士と幼稚園・小学校の教師の交流や相互参観、研究協議、体験研修等を通して、指導内容や指導方法等の相互理解に努める。

● 家庭・地域との連携の推進

- ① 幼児期に周囲の人々との、温かい触れ合いの中で生活することは、心と体の健康な発達を促す上で欠くことができないことを踏まえ、家庭・地域社会との連携を一層深める。
- ② 幼稚園の施設や機能を活用して積極的に子育ての支援を行う。



2 魅力ある学校づくり

◎平成21年度 学校課題研究一覧

【小学校】

※ No.太字 今年度発表校

委嘱期間空欄は 22・23 年度委嘱校

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表日
1	上尾小	学習指導	豊かな表現力を育てる教育課程 ～話したくなる言語活動を取り入れた授業～			
2	中央小	体力向上	自ら学び生き生きと活動する子どもの育成 ～体力と運動技能を高める授業の実践を通して～			
3	大谷小	国語科	基礎・基本の定着を目指す指導の工夫			
4	平方小	体力向上	主体的に学び、楽しみながら運動に取り組む 児童の育成	県教委 市教委	21・22	
5	大石小	体力向上 (体育・健康教育・食育)	学びを生かし、主体的に健康づくりを進める 大石の子の育成 ～体育・健康教育・食育をとおして～	市教委	20・21	H21.11.10
6	原市小	算数科	算数の楽しさを感じ、生き生きと学び合う児童の育成	市教委	21・22	
7	上平小	国語科	伝えあう力を高めるための指導法の工夫 ～書くことを通して～	市教委	21・22	
8	富士見小	外国語活動	幅広い言語の力の育成 ～外国語活動をとおして～			
9	尾山台小	道徳教育 総合的な学習の時間	よりよい人間関係をつくる「豊かな心」の育成	市教委	20・21	H21.10.27
10	東小	食育	「栄養教諭を中核とした食育推進事業」 「食」で育てよう 豊かな人間性	文科省 県教委 市教委	21・22	H22.2.2 (文科省)
11	大石南小	国語科 外国語活動	国語科・外国語活動を通してコミュニケーション能力 の育成 ～「伝えあう力」を高めるための授業づくり～			
12	平方東小	算数科	確かな学力をつけ 学ぶ喜びを感じる児童の育成 ～基礎・基本の確実な定着をめざす算数指導～	市教委	20・21	H22.1.27
13	原市南小	国語科 算数科	学力向上をめざし、授業の充実を図る ～基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ児童の育成～	市教委	20・21	H21.11.25
14	鴨川小	学習指導	確かな学力の定着をはかる取組			
15	芝川小	国語科	伝えあう力を培い 心豊かに学ぶ児童の育成	市教委	20・21	H22.1.22
16	瓦葺小	体育科	体力の向上を目指して、健やかな体の育成 ～運動好きな児童を育てる体育学習指導法の研究～			
17	今泉小	国語科 特別支援教育	確かな国語力と、豊かな心の育成を目指して ～「読むこと」の力を育てる指導の工夫～ ～自分の思いを伝えられる子の育成～	市教委	20・21	H21.10.30
18	西小	特別活動	望ましい集団活動を通して、よりよく生きようとする 西小っ子の育成 ～児童の発想や創意を生かした活動～	市教委	21・22	
19	東町小	国際理解教育	豊かな心を育てる国際理解教育の推進 ～楽しみながらコミュニケーション能力を高める外国語活動～			
20	平方北小	算数科	確かな力を身につけ、生き生きと学ぶ児童の育成 ～個に応じた指導を通して、考える力の育成を目指す指導の工夫～	市教委	21・22	

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
21	大石北小	図画工作	生き生きと活動する心豊かな児童の育成を目指して ～豊かな表現力の育成～	市教委	21・22	
22	上平北小	道徳教育 外国語活動	心豊かに、より善い生き方を考える子の育成 ～道徳教育の推進・豊かな体験活動を通して～ 外国語活動における教材活用・評価の在り方の調査研究	市教委 文科省	20・21 21・22	H21.11.6 (市教委)

【中学校】

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
1	上尾中	学習指導	学習指導法の研究 ～柔軟な思考力、的確な判断力、豊かな表現力のある生徒の育成を目指して～	市教委	21・22	
2	太平中	学習指導	書いて発表 ～ 学習指導の工夫 ～			
3	大石中	学習指導	学ぶ喜びを持ち、主体的に学習に取り組む生徒の育成	市教委	20・21	H21.10.23
4	原市中	学習指導	自分の考えや思いを伝え合う力の定着を目指した 指導法の工夫	市教委	21・22	
5	上平中	学習指導	体験的な活動を取り入れた学習指導 ～豊かな体験活動を生かした多彩な学習活動の実践～	市教委	20・21	H21.11.27
6	西中	特別支援教育	生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 ～分かる喜び、楽しさが感じられる 学校生活をめざして～	県教委 市教委	20・21 20～22	H21.11.11 (県教委)
7	東中	学習指導	意欲を持ってしっかり学ぶ生徒の育成 ～学習効果を高める指導法の研究～	市教委	20・21	H21.12.1
8	大石南中	学習指導	豊かな人間関係と学ぶ喜びを育てる	市教委	21・22	
9	瓦葺中	学習指導	確かな学力を目指した指導と評価の研究			
10	南中	進路指導・ キャリア教育	個に応じた指導法の研究			
11	大谷中	生徒指導	自ら学び考え、判断し、主体的に行動できる生徒の育成	市教委	20・21	H21.11.17

【幼稚園】

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
1	平方幼稚園	環境教育	幼児の生活を通して、学びを豊かにする環境構成の 在り方とは			



大石中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

学ぶ喜びを持ち
主体的に学習に取り組む生徒の育成



道徳教育（上尾市教育委員会委嘱）

よりよい人間関係をつくる
「豊かな心」の育成

尾山台小学校



今泉小学校

国語科（上尾市教育委員会委嘱）

確かな国語力と、豊かな心の育成を目指して



道徳教育（上尾市教育委員会委嘱）

心豊かに、より善い生き方を考える子の育成
～道徳教育の推進・豊かな体験活動を通して～

上平北小学校





体力向上 [体育・健康教育・食育] (上尾市教育委員会委嘱)

学びを生かし、
主体的に健康づくりを進める大石の子の育成
～体育・健康教育・食育を通して～



大石小学校



西中学校

特別支援教育 (埼玉県教育委員会・上尾市教育委員会委嘱)

生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた
特別支援教育の推進
～分かる喜び、楽しさが感じられる 学校生活をめざして～



大谷中学校

生徒指導 (上尾市教育委員会委嘱)

自ら学び考え、判断し、
主体的に行動できる生徒の育成



国語科・算数科 (上尾市教育委員会委嘱)

学力向上をめざし、授業の充実を図る
～基礎・基本を身に付け、自ら学び児童の育成～



原市南小学校





学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

体験的な活動を取り入れた学習指導
～豊かな体験活動を生かした多彩な学習活動の実践～



上平中学校



東中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

意欲を持ってしっかり学ぶ生徒の育成
～学習効果を高める指導法の研究～



瓦葺中学校 〔平成21年9月28日〕

夏休み期間中に終了した耐震補強工事の視察後、生徒会の皆さんとの交流の時間がありました。学校で取り組んでいるボランティア活動の報告や島村市長への質問コーナーのほか、バトントワリングの実演もあり、皆さん緊張しながらも和やかな時間を過ごした様子でした。その後、生徒会の皆さんの案内で部活動を訪問し、島村市長から全ての部活動に対して激励の言葉が贈られるなど、生徒の皆さんにとって、有意義なひとときとなりました。

学校の現状を自らの目と耳と足で確かめ、子どもたちとのふれあいを通じて、上尾の子どもたちの未来を拓く市政とするため、市内小・中学校を訪問しています。



島村 穰 上尾市長

学 校 訪 問



富士見小学校 〔平成21年11月5日〕

5年生の「総合的な学習の時間」の「キャリア教育」の授業を訪問されました。島村市長が、将来への夢に対する子どもたちの発言を聞いてみると、突然子どもたちから「上尾の街をどのようにしたいですか？」などの質問があり、将来を見据え真剣に質問する頼もしい姿に島村市長は感心されていました。その後、5年生の教室で上尾産のお米で作った まいたけご飯の給食を召し上がりながら交流され、子どもたちは大変貴重な時間を過ごすことができました。



東小学校 〔平成21年10月13日〕

1年生の「生活科」「国語」「道徳」の授業を訪問され、元気に手を挙げる子どもたちの姿を見ながら、笑顔で各教室をまわられていました。その後、体育館において、NHK全国学校音楽コンクール埼玉県コンクール銅賞を受賞した音楽委員会の皆さんによる合唱を鑑賞されました。島村市長は、児童の皆さん全員の心と心がつながったハーモニーに感動され、最後には全員で「もみじ」を歌い、心癒される時間を過ごされました。



3 教職員の資質の向上

(1) 研修会 〔教職員研修計画一覧〕

◎指導法に関する研修

(★印は市教育研究会との共催)

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
5月	司書教諭等研修会	読書活動の推進と学校図書館運営の充実を図る	小・中司書教諭 学校図書館支援員
8月	人権教育担当者研修会①	人権教育の充実を図る	小・中人権教育主任担当教員
8月	教頭人権教育研修会	人権教育推進における管理職としての役割について	小・中教頭
8月	校長人権教育研修会	人権教育推進における管理職としての役割について	小・中校長
8月	人権教育施設体験研修会	フィールドワーク研修	小・中人権教育主任、 担当教員他
8月	★理科施設体験研修会	指導方法の工夫・改善を図るための 現地研修	小教員、 中理科担当教員
8月	特別支援学級等担当者 研修会	特別支援学級の特性を生かした指導の 充実を図る	小・中特別支援学級等担当教員
6月 12月	生徒指導主任研修会	積極的な生徒指導の推進に関わる研修	小・中学生指導主任
8月	特別支援教育研修会①	通常学級において特別な教育的支援を 必要とする児童生徒への支援の在り方	特別支援教育コーディネーター
8月	★社会科施設体験研修会	施設見学や体験をとおして指導力の向 上を図る	小教員、 中社会担当教員
8月	英語科主任研修会	英語科経営と課題、授業の充実について	中英語科主任
8月	英語活動研修会	拠点校による実践報告、理論研修及び 演習	小国際理解教育担当等
8月	★道徳主任研修会	道徳教育の資料分析と協議	小・中道徳主任等
8月	環境教育研修会	環境教育の進め方等について研修し、 資質の向上を図る	小・中環境教育主任等
10月	言語障害児学習指導法 研修会	言語障害児の理解と指導のあり方	難聴言語通級指導教室担当
11月	難聴児学習指導法研修会	難聴児の理解と指導のあり方	難聴言語通級指導教室担当
1・2学期	ICT活用研修会	コンピュータ利用方法とコンテンツの作成、 ネットワークの活用、セキュリティ他	小・中教員
1月	特別支援教育研修会②	特別支援教育の充実を図る	特別支援教育コーディネーター
1月	保・幼・小合同研修会	幼児教育の充実と保・幼・小連携の推 進に向けた実践発表・研究協議	幼稚園（市立・私立）教諭・ 保育士・小教員 等
2月	人権教育担当者研修会②	各学校における人権教育の実践事例 発表及び協議	小・中人権教育主任、 担当教員
2月	男女平等教育研修会	男女平等教育の推進について	小・中男女平等教育主任等
2月	体育学習指導法研修会	体育学習指導における課題について 研修し、資質の向上を図る	小・中体育主任等

◎教育相談等に関する研修（教育センター所管の研修）

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
6月	就学相談員研修会	就学相談員としての心構え、資質を向上させるための講義	上尾市就学相談員
8月	学校カウンセリング 中級研修会（総セ・市町共催）	校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法を習得するための演習	小中教員（初級修了者）
8月	上尾市学校カウンセリング 初級研修会	学校カウンセリングの基本的な理論や技法等を習得するための講義演習	小中教員 さわやか相談室相談員
8月	初任者研修（施設・体験研修）	市内の文化財・史跡・公共施設等の見学及び福祉体験等	小中初任者教員
8月	5年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義及び福祉体験等	小中教員 （教職経験4年前後）
8月	上尾市3年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義等	小中教員 （教職3年次の教員）
8月	臨時的任用教員研修	教員としての資質向上を図るため、「教員としての心得」や教育課題について講義	小中臨時的任用教員
8月	知能検査研修会	知能検査の実施・解釈のための講義・演習	小中教員 さわやか相談室相談員
学期 1回	教育相談主任会議	不登校問題を解消させるための学校の対応力を向上させる講義	小中教員
月1回	特別支援教育支援員 研修会	特別支援教育支援員の資質向上を図るための講義	特別支援教育支援員
年間 5回	さわやか相談室相談員 研修会	相談員の資質向上を図るための講義	さわやか相談室相談員

◎保健・安全衛生に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
4月初旬	学校給食調理員春季講習会	・学校給食調理員の日常業務と役割 ・学校給食施設・設備の衛生管理	小学校給食業務従事職員
5月	プール水質管理講習会	プール水質管理について、技術向上を図る	小・中プール水質管理担当者
5・6月	心肺蘇生法講習会	救急救命法の技術向上を図る	小・中教員
8月	普通救命講習会	救急救命法の技術向上を図る	小・中教員
7・8・3月	保健主事研究協議会	健康教育の課題を研究協議する	小・中保健主事
8月	養護教諭視察研修会	施設等の視察を通し、健康教育の充実を図る	小・中保健主事 養護教諭
8月	学校給食関係職員夏季講習会	学校給食調理員の衛生管理及び施設・設備の衛生管理	衛生管理者 給食調業務従事職員
1月	労働安全衛生研修会	学校における労働安全衛生管理体制の向上を図る	小・中管理職・衛生管理者・衛生推進者
3月中旬	伝達講習会	養護教諭の専門性を高める	小・中養護教諭
各月1回	養護教諭研修会	健康教育の課題を研究し、資質向上を図る	小・中養護教諭

◎ 各教科等授業研究会

実施時期	研 修 会 名	研 修 内 容	対 象 ・ 定 員
2学期	★特別活動授業研究会	児童生徒の自主的実践的な活動を支援する授業改善を図る	小・中特別活動主任等
//	★体育授業研究会	保健体育授業研究会をとおして指導方法の工夫改善を図る	小・中体育科主任等
//	人権教育授業研究会	授業研究及び研究協議をとおして人権教育の充実を図る	小・中人権教育主任 担当教員
//	★社会科授業研究会	授業研究会をとおして授業改善を図るとともに小・中の交流を図る	小・中社会科担当教員
//	★音楽科授業研究会	授業研究会をとおして指導方法の改善を図る	小・中音楽科担当教員
//	★算数・数学授業研究会	授業研究会をとおして指導方法の改善を図る	小・中算数・数学科主任等
//	家庭科授業研究会	授業研究会をとおして指導方法の改善を図る	家庭科主任、担当教員
//	★道徳授業研究会	授業研究会をとおして道徳教育の充実を図る	小・中道徳主任、担当教員
3学期	★特別支援教育授業研究会	授業研究会をとおして指導力の向上を図る	小・中特別支援学級担任等
//	★生活科授業研究会	授業研究会をとおして指導力の向上を図る	生活科主任、担当教員

●教科等指導員

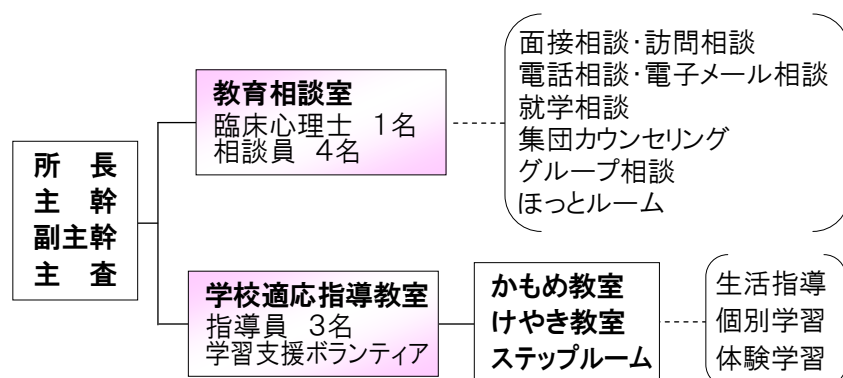
上尾市教育委員会が、市内各小・中学校に対し、教育指導行政上の諸問題の解決及び各教科等における指導方法の工夫、改善等を目指して行う計画訪問の一層の充実を期するために、市内教員の中から今年度は23人を任命している。

4 教育相談の充実

本市の教育相談は、昭和63年に開所した上尾市教育センターを中心に、着実に実践を積み上げてきている。市民の教育相談に対するニーズは高く、相談業務には臨床心理士・相談員等の6名が対応している。

また、学校適応指導教室を平成5年度から開設し、不登校児童生徒の自立と学校生活への適応を図っている。指導員3名が個別の学校復帰プログラムを作成し、児童生徒の登校支援を行っている。さらに、教育相談主任会議、さわやか相談室相談員会議等を定期的に関催し、各学校と連携して教育相談の充実を図っている。

(1) 教育センターの組織



(2) 教育センターの施設

相談室	4
プレイルーム	1
和室	1
事務室	1
学校適応指導教室	1
研修室	2
資料室	1
調理室	1

(3) 教育相談の内容

- 不登校についての相談(学校を休みがち、学校に行けない・行かない等)
- 学習・発達についての相談(学習が遅れている、ある教科がふるわない、発達の遅れ・発達の程度が知りたい)
- 性格・行動・情緒についての相談(いじめられる、乱暴をする、落ちつきがない、ほとんどしゃべらない、友だちとよく遊べない、目ばたきが激しい・爪をかむ等気になるくせがある等)
- 言葉についての相談(ある音を正確に発音できない、幼児語・言葉のつかえ・聞こえ等言葉に関すること)
- 進路についての相談(就学・進学等についての問題)
- 養育・しつけ・その他についての相談
- ほっとルーム

開設日時：月～金曜日 10:00～17:00

活動内容：ゆるやかな小集団活動の場として、相談員が関わりながら自主学習と軽いスポーツ等を行う。

(4) 学校適応指導教室(かもめ・けやき・ステップルーム)

上尾市教育センターには、不登校児童生徒の自立と学校生活への適応を図り、学校への復帰を支援するための様々な指導・援助を行う学校適応指導教室「かもめ教室」(小学生対象)、「けやき教室」(中学生対象)、「ステップルーム」を設置している。

毎日決まった時間、学校適応指導教室で生活することにより、生活のリズムを安定させ、集団に適応していける生活態度を育てている。一人一人の学校復帰の思いと揺れ動く心を大切にしながら、きめ細かい指導を積み重ねている。

◎かもめ・けやき教室

開設日時：月・火・木・金曜日 10:00～14:00

活動内容

- ・自主学習を中心とした学習活動
- ・体験活動(野外体験活動、宿泊体験活動、福祉体験活動、調理実習、創作活動、スポーツ体験活動等)
- ・児童生徒への個別カウンセリング
- ・家庭への支援・援助(個別相談、三者面談、保護者会、行事への参加等)
- ・学校との連携(原籍校との担任面談、学校復帰のための受け入れ体制づくり等)

◎ステップルーム

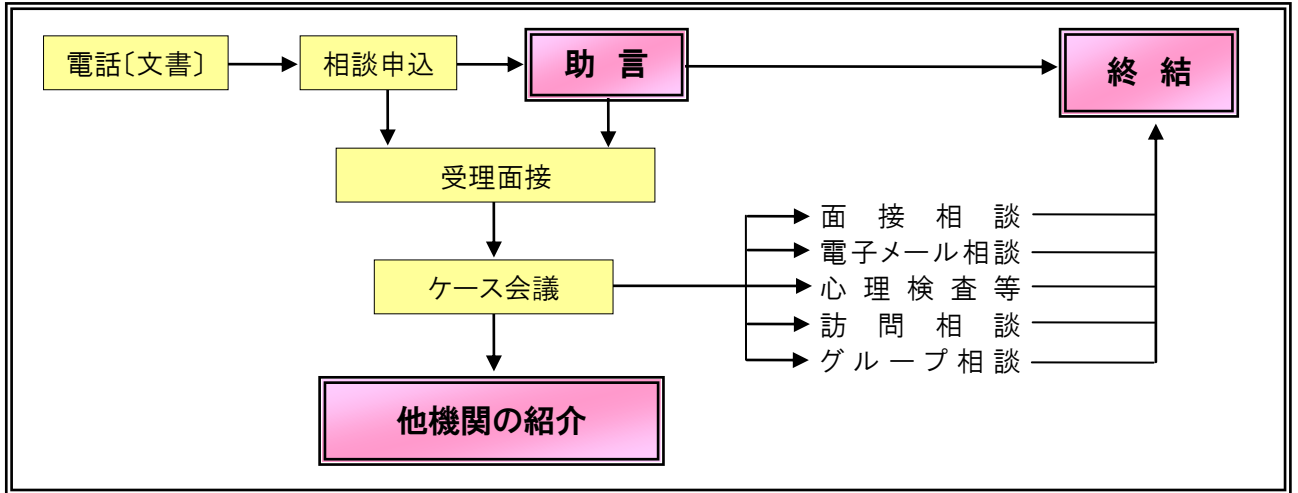
開設日時：月曜日から金曜日 10:00～12:00

活動内容

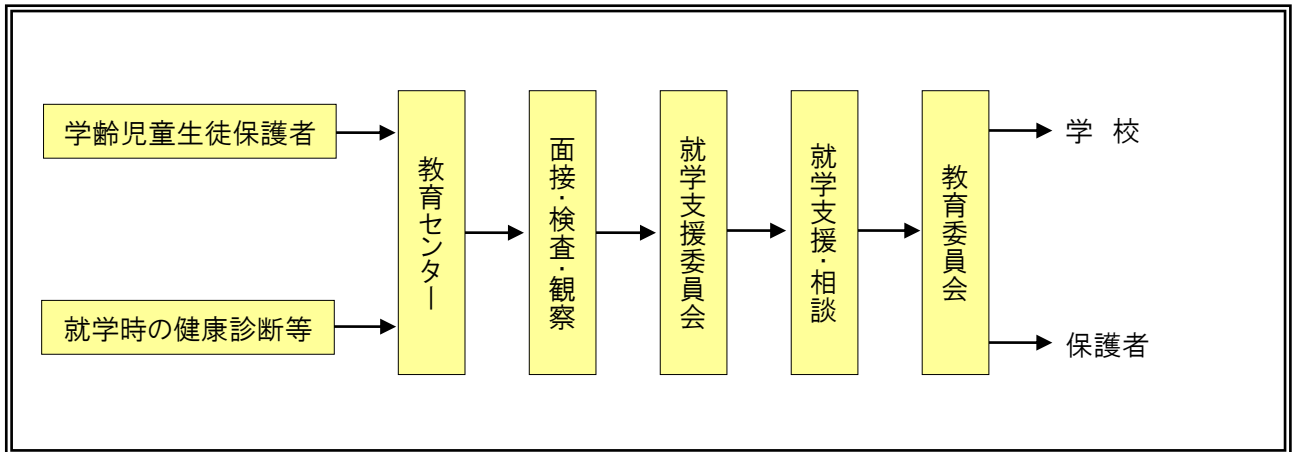
- ・学習意欲を持つ不登校児童生徒が、必要に応じて学生ボランティアによる学習支援を受けながら、自らの計画による個別学習を行う。

(5) 教育相談等の流れ

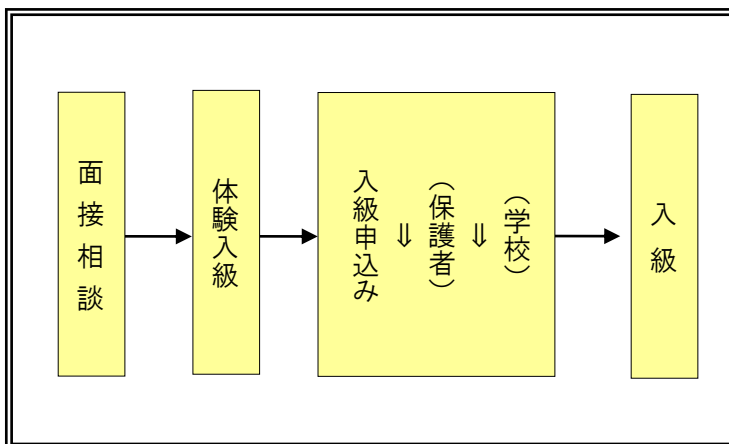
●教育相談の流れ



●就学相談の流れ



●学校適応指導教室入級の流れ



〔教育相談の風景〕



5 学校保健活動の充実

(1) 児童生徒の健康の保持増進

学校保健安全法に基づき、各種健康診断等を実施することにより、児童生徒の健康状態を把握し、保護者と連携を深めながら早期治療の指示を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるよう努めています。

◎児童、生徒、教職員等の定期健康診断の実施

- ・教職員等の結核、胃、尿、心電図の集団検診と血液検査
- ・児童、生徒の定期健康診断
- ・児童、生徒の心臓検診
- ・児童、生徒のぎょう虫卵、尿の検査
- ・児童、生徒の予防接種
- ・生徒の貧血検査
- ・就学時健康診断

(2) 学校職員の健康保持増進

各種健康診断等を実施することにより、学校職員の健康状態を把握し、学校職員が心身ともに健康な状態を保持増進するよう努めています。

◎各種健康診断等

- ・定期健康診断(正規採用職員40歳以上の者は特定健康診査含む)
- ・B型肝炎抗体検査及び予防接種
- ・面接指導

(3) 学校環境衛生の管理

学校環境衛生基準に基づき、学校内の各種環境検査を実施することにより、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努めています。

◎各種環境検査

- ・飲料水検査
- ・簡易水道検査
- ・プール水質検査
- ・給食室衛生検査
- ・ダニアレルゲン検査
- ・照度検査
- ・空気検査
- ・黒板検査

6 学校安全活動の充実

(1)安全教育の充実

児童生徒が自他の生命を尊重し、生涯にわたって安全な生活を営むとともに、他者の安全にも進んで協力することができる態度や能力を身につけることを目指します。そのため、予測される危険に対して的確に判断し、適切に行動できる実践的な資質や能力を養う各種啓発活動を行っています。

(2)交通安全指導の徹底

交通事故を未然に防ぐために、発達段階に即して、交通安全指導を関係機関と連携し進めています。また、通学路の点検、安全マップの作成等、登下校の安全確保に努めています。



(3)学校防犯体制の整備

学校の安心・安全を確保するため、保護者や地域住民と協力して学校防犯体制を整備しています。登下校の防犯パトロール活動、子ども110番の家との連携、防犯ボランティア養成講座の開催、防犯ブザーの配付など、子どもを対象とした犯罪を未然に防ぐことに努めています。



(4)学校安全パトロールカー事業の推進

平成19年度から、市内11校の全中学校に学校安全パトロールカーを配備し、登下校を中心に、校区内の小・中学校、保護者、地域が一体となって、児童生徒の安全を確保するパトロールを実施しています。



(5)防災教育の推進

災害時に適切な行動が取れるように、避難訓練を中心とした防災指導を徹底しています。また、災害時に学校が組織的に機能できる体制を整備するよう、各学校に働きかけています。

(6)安全管理体制の強化

市内公立幼稚園・小・中学校全35校に自動体外式除細動器(AED)を設置し、安全管理体制の強化を図りました。全教職員を対象にAEDの使用法も含めた救急救命講習会を実施し、教職員の資質向上に努めています。また、学校安全計画を作成し、施設等の安全点検を毎月実施するなど、安全な学校環境づくりに組織的に取り組んでいます。

(7)日本スポーツ振興センター災害共済給付制度及び児童生徒賠償責任保険

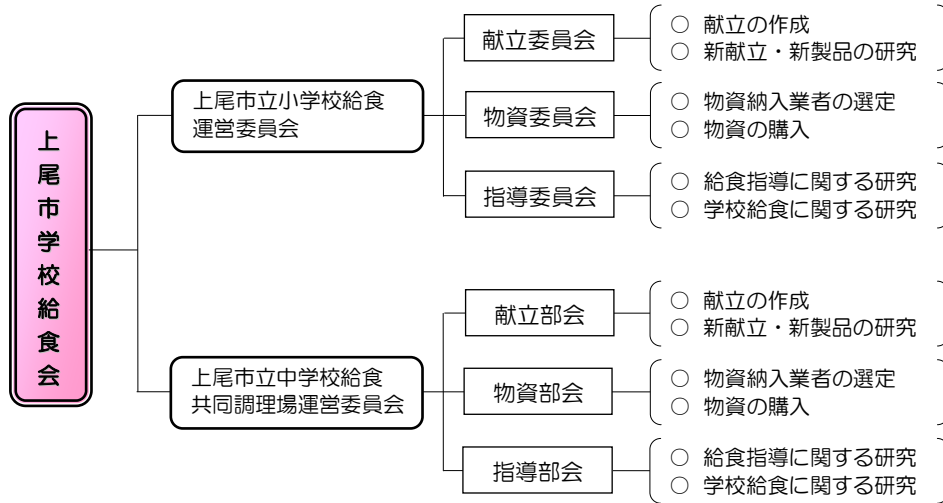
市では独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しており、市立の幼稚園・小学校・中学校に在籍する幼児・児童・生徒が学校管理下において負傷等を負った場合、災害共済給付として医療費等を支給しています。

また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとして、児童生徒賠償責任保険に加入しています。これは小中学校の児童生徒が学校管理下において、他の児童生徒あるいは第三者の身体を害したり又はその財物を破損したりした場合に、保護者が法律上の賠償責任を負うことによって被る損害があった時に保険金が支払われます。

7 学校における食育の充実

(1) 学校給食の運営組織

小学校と中学校の学校給食の適正かつ効果的な運営と資質の向上を図ることを目的として「上尾市学校給食会」を組織する。



(2) 小学校給食の実施状況 (平成21年5月1日現在)

学校名	給食形態	開設年月	給食数	給食関係従事者	
				栄養職員	調理員
上尾小学校	完全給食	昭和 31.9	771 食	1人(栄養教諭)	2〔2〕(2) 人
中央小学校	完全給食	昭和 37.2	666 食	1人	2〔2〕(1) 人
大谷小学校	完全給食	昭和 37.2	988 食	1人	3〔3〕(1) 人
平方小学校	完全給食	昭和 38.5	499 食	1人	2〔1〕(2) 人
大石小学校	完全給食	昭和 35.1	1,125 食	1人(栄養教諭)	3〔5〕 人
原市小学校	完全給食	昭和 37.12	735 食	1人	2〔2〕(1) 人
上平小学校	完全給食	昭和 38.1	840 食	1人	2〔3〕(1) 人
富士見小学校	完全給食	昭和 39.6	883 食	1人	2〔5〕 人
尾山台小学校	完全給食	昭和 42.4	398 食		2 (2) 人
東小学校	完全給食	昭和 44.4	918 食	1人(栄養教諭)	2〔5〕 人
大石南小学校	完全給食	昭和 47.4	517 食	1人	2〔1〕(2) 人
平方東小学校	完全給食	昭和 49.4	189 食		3 (1) 人
原市南小学校	完全給食	昭和 49.4	655 食	1人	2〔1〕(2) 人
鴨川小学校	完全給食	昭和 49.4	454 食		2 (3) 人
芝川小学校	完全給食	昭和 50.6	637 食	1人	2〔1〕(2) 人
瓦葺小学校	完全給食	昭和 50.4	382 食		2 (2) 人
今泉小学校	完全給食	昭和 51.4	444 食		2 (2) 人
西小学校	完全給食	昭和 51.4	503 食		2〔1〕(2) 人
東町小学校	完全給食	昭和 52.4	794 食	1人	2〔3〕(1) 人
平方北小学校	完全給食	昭和 52.4	272 食		3 (1) 人
大石北小学校	完全給食	昭和 54.4	919 食	1人	2〔5〕 人
上平北小学校	完全給食	昭和 54.4	212 食		3 (1) 人
合 計			13,801 食	14人	49〔39〕(29) 人

※「調理員」は再任用職員を含む。「調理員」の〔 〕は嘱託給食調理員数、()は臨時給食調理員数

○実施回数 186 回 ○月額給食費 3,900 円 ○1食単価 230 円

(3) 小学校給食の内容

献立は全校同一で、東西2班に分け2部制で実施している。献立の作成は学校の栄養士があたり、献立委員会で審議検討する。

【主食】

○米飯…月に11回実施している。そのうち自校炊飯が月2回～3回、残りは委託炊飯である。自校炊飯では、混ぜごはん・ピラフ・炊き込みごはん等を実施している。委託炊飯では白飯が主となるが、カレーライス・手巻ずし等に人気がある。

○パン…子供パン・バターロールパン・メロンパン・クロワッサン・デニッシュ等の変わりパンを用いている。特に揚げパンは人気がある。

○めん…月に2回実施している。主食として使用するとき、パンを減量し、めんを副食として使用する組み合わせを行っている。主な献立には、スパゲッティナポリタン・煮込みうどん・焼きそば等がある。

【牛乳】

毎日の飲用のほかに、料理にも牛乳・乳製品の使用を心掛けている。

【おかず】

材料の購入は、一部共同購入とし、物資委員会において品質、安全性、価格等を考慮し選定する。

献立は加工品の使用を控え、手作りを多く取り入れ、きめの細かい心のこもった調理を行っている。コロッケ・メンチカツ・手作りグラタン・手作りカレー・かきあげ等は、手作り献立の代表的なもので、児童にも大変好評である。

◎児童1人1回当たりの食事摂取基準(平成21年度)

区分	I補給 - (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)
栄養量	660	13~28	350	3.0

区分	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
栄養量	140	0.4	0.5	23

区分	ナトリウム (g)	食物繊維 (g)	脂肪 (%)
栄養量	2.5未満	6.0	学校給食による 摂取I補給-全体の 25%~30%

(4) ランチルームの整備

児童数の減少に伴い増加した余裕教室の有効利用の一環として、昭和63年度から平成7年度まで文部科学省の補助対象となる2教室を一体としたランチルームを8校整備し、補助事業廃止後の平成8年度以降は2校整備した。その他、余裕教室等を校内で工夫してランチルームとして使用している小学校は7校ある。

〔原市小学校ランチルーム〕



〔今泉小学校ランチルーム〕



〔大石南小学校ランチルーム〕

(4) 中学校給食の実施状況

健康教育の一環としての学校給食は、かつては食糧不足の時代に栄養補給を目的として実施されたが、現在は飽食の時代といわれるくらい物質的には豊かな社会となった反面、欠食や偏食による栄養のアンバランス、肥満傾向生徒の増加、家庭における食生活の変化、食糧生産の体験不足による食に対する理解度の低下などのため、健康や食習慣上の課題が指摘されている。そうした中で、「生涯にわたる健康づくりの基礎を培う学校給食」としての新たな役割が求められている。

そこで、生徒の栄養改善や健康の増進を図るとともに望ましい食習慣を育成するため、以下の点に留意しながら栄養バランスのとれた豊かな食事の提供に努めている。

① 栄養のバランスへの配慮

学校給食における食事摂取基準の改訂に伴い新基準及び食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた魅力的な食事内容となる献立を作成する。

② 豊かで多様な献立の推進

地域における食生活の特性や教育的意義も高い地場産物を積極的に導入するとともに、伝統的な食文化の継承と醸成につながる四季折々の行事食、郷土料理などを採り入れ、豊かで多様な献立を作成する。

③ 生きた教材としての献立の工夫

学校給食は、教育の一環としての役割を果たし、生徒が望ましい食習慣や人間関係を身に付けるための生きた教材として活用する必要がある。そのため、献立の内容を学校における食育指導計画や指導内容と関連させ、教科指導をはじめ特別活動、学校行事などと一体となった取り組みができるよう配慮する。

④ 米飯給食の推進

学校給食への米飯の導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付ける見地から教育上有意義と考えられている。そのため、米飯を中心とした日本型食生活や食文化を伝承するよい機会ととらえ、米飯給食を積極的に採り入れる。

⑤ 牛乳の積極的飲用の推進

「パンまたは米飯、ミルク、おかず」の 3 点がそろった給食が完全給食であり、牛乳の飲用は完全給食の大切な要件である。したがって、良質なたんぱく質と不足しがちなカルシウムやビタミン B2 などを含む牛乳は、成長期にある中学生にとって重要な食品であることから、積極的な飲用の推進に努める。

(ア) 実施状況

中学校給食は、共同調理場(セントラルキッチン)プラス自校調理場(サテライトキッチン)方式(上尾方式)により、平成5年1月18日から開始された。この方式は、センター方式と自校方式の機能を効果的に組み合わせた全国的にも珍しいもので、共同

調理場施設のほかに各中学校にも小規模自校調理場施設が設置されている。

a 対象校と給食数

中学校11校、約6,600食(教職員等を含む)

b 実施回数と給食費

年間実施予定回数185回(共同調理場稼働予定回数)、月額 4,500 円(1食平均単価270円)

(イ) 実施内容

献立内容により異なるが、共同調理場では炊飯、主菜となる揚げ物、焼き物、煮物等の調理を行っている。

また、各中学校自校調理場では副菜となる汁物類、サラダ類、和え物、果物類、デザート類等を調理し、配送される調理品と合わせて、各クラス用配膳車(配膳台兼用)に仕分けをし、各校舎各階に設置されている配膳室まで運搬を行っている。

a 食器と盆

強化磁器食器4点(大皿1、小皿1、飯碗1、汁碗1)を使用し、献立によって3点まで使い分けをし、盆は強化プラスチック(FRP)製を使用している。

b 配送と回収

配送車6台によるコンテナ方式で、共同調理場から11校に配送し、給食終了後に回収を行う。学校規模により食器、盆は調理品とは別に配送及び回収を行っている。

c 洗浄と保管

食器類、食缶類、コンテナ等は、共同調理場で回収後一括洗浄と保管を行い、各中学校調理場で使用する食缶、フライケース等はそれぞれの調理場で洗浄と保管を行っている。

(ウ) 食事内容

献立は小学校同様、全校同一で東西2班に分ける二部制で実施している。献立原案は、共同調理場の栄養士が作成し、委託業者との打合わせを経て献立部会にてさらに審議決定し、予定献立として実施している。また、学校給食は健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身に付け、好ましい人間関係づくり等を図ることにあるため「家庭の食事」の規範の一助になるよう研さんして取り組んでいる。

【主食】

- 米飯…共同調理場の炊飯システムを毎日稼働させ、東西2班に交互に提供し、月1～2回の炊き込みごはんやピラフなどの「変わりご飯」を実施している。
- パン…小学校同様、食パン・コッペパン以外にも各種の加工パンを多く用いて給食に変化をつけている。
- めん…カレーうどん、かき揚げうどん、みそラーメンなど月1～2回実施している。

【牛乳・乳製品】

貴重なカルシウムの確保のため、毎日の飲用のほかに、グラタン、チーズ入りコロッケ、シチュー、ミルクゼリーなどに多く使用し、好評を得ている。

【おかず】

肉や魚を主とした主菜一品のほか、副菜を2～3品付けることを基本としている。また、物資選定にあたっては、物資部会を通じて、安全性を含めてよい食品を適正な価格で入手することを目標としている。さらに、加工品や半加工品を極力使わず、素材を生かし、大規模な集団給食に対しても手づくりが採り入れられるよう委託業者の調理担当者とも綿密な連絡を取りながら工夫する努力を続けている。

【学校給食摂取基準】

学校給食における栄養所要量の基準は、厚生労働省が定める日本人の栄養所要量を参考とし、児童生徒の健康の保持増進を図るのに望ましい栄養量を文部科学省が算出したものである。

生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準(平成21年改定)

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)
栄養量	850	19～35	420	4.0

区分	ビタミンA (μ gRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
栄養量	210	0.6	0.6	33

区分	ナトリウム (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	3未満	7.5	学校給食による摂取エネルギー-全体の25%～30%以下

(エ) 調理業務の形態

民間業者による委託方式を採用。委託内容は、共同調理場及び自校調理場における調理、配缶、配送(配送車を含む)、配膳、洗浄、保管、施設設備日常清掃等の業務、ボイラー管理業務とその他の関連業務である。

(オ) 調理施設概要**a 共同調理場(セントラルキッチン)**

- ・名称 上尾市立中学校給食共同調理場
- ・所在地 上尾市大字上尾村476-1
- ・電話番号 048-777-1552
- ・竣工年月 平成4年12月
- ・敷地面積 4,512㎡
- ・延床面積 2,306㎡(1階1,853㎡、2階453㎡)
- ・主な施設 調理コーナー、下処理コーナー、炊飯室、洗浄室、食品加工室、残滓回収室、プラットホーム、機械室、調理研修室、洗濯乾燥室、検査室、準備室、給湯室、休憩室、運転手控室、更衣室、事務室等
- ・調理能力 10,000食

**b 各中学校自校調理場(サテライトキッチン)**

- ・名称 上尾市立中学校給食自校調理場
- ・所在地 各中学校に同じ
- ・電話番号 各中学校に同じ
- ・敷地面積 各中学校用地の一部(既設受部分を増改築9校、新設2校)
- ・延床面積 11校平均160㎡(配膳室、休憩室含む)

8 教育費支援の充実

(1) 幼稚園保育料の補助制度

◎平成21年度幼稚園就園奨励費補助金

【趣旨】

幼稚園就園奨励費補助金は、幼稚園教育の一層の普及と充実を図るため、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている保護者のうち一定の要件を満たす方に対し、国と市が保育料等の一部を補助し、保護者の負担軽減を図るものです。

【対象者及び金額】

上尾市に住民登録がある、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている世帯を対象として、下記の内容で補助金を交付します。

- 小学校1・2・3年生の兄・姉がいない世帯 …………… [A表]のとおりです。
- 小学校1・2・3年生の兄・姉がいる世帯
 - ・幼稚園に通園させている幼児が1人又は2人いる世帯…………… [B表]のとおりです。
 - ・幼稚園に通園させている幼児が3人以上いる世帯…………… [A表]のとおりです。

【A表】	補助金の額(年額)		
	第1子	第2子	第3子以降
市民税が非課税及び生活保護世帯	153,500円	224,000円	294,000円
市民税の所得割額が非課税の世帯	116,300円	206,000円	294,000円
市民税の所得割額が 34,500円以下の世帯	88,400円	192,000円	294,000円
市民税の所得割額が 183,000円以下の世帯	62,200円	179,000円	294,000円

※幼稚園に通園している幼児に公立幼稚園、特別支援学校の幼稚部、認可保育所(公立・私立)・知的障害児通園施設・難聴幼児通園施設・肢体不自由児施設の通園部・情緒障害児短期治療施設の通所部・認定こども園・児童デイサービスに通所通園している兄・姉がいる場合には、その兄・姉を第1子、第2子又は第3子扱いとしてカウントします。(その兄・姉に対しては補助金は支給されません。)

【B表】	補助金の額(年額)		
	第1子 (小学1・2・3年生)	第2子	第3子以降
市民税が非課税及び生活保護世帯	—	168,000円	294,000円
市民税の所得割額が非課税の世帯	—	135,000円	294,000円
市民税の所得割額が 34,500円以下の世帯	—	110,000円	294,000円
市民税の所得割額が 183,000円以下の世帯	—	87,000円	294,000円

※小学校1・2・3年生の兄・姉が2人いる場合には、その兄・姉を第1子、第2子扱いとしてカウントし、幼稚園に通園している幼児は「第3子以降」に該当します。(その兄・姉に対しては補助金は支給されません。)



◎幼稚園児保護者負担軽減費補助金

【趣旨】

幼稚園児保護者負担軽減費補助金は、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている保護者の負担を軽減するため、市が補助金を交付するものです。

【対象者及び金額】

補助金交付年度の10月1日現在において、上尾市に住民登録がある、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を私立幼稚園に通園させている保護者を対象として、下記の内容で補助金を交付します。

補助金の額(年額)					
第1子	18,000円	第2子	20,000円	第3子以降	25,000円

(2) 入学準備金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校(高等課程及び専門課程)に進学の意欲を有する者で経済的な理由により修学が困難なものの保護者に対して、入学に要する入学金その他の費用について、無利子で貸付けを行っている。

(平成20年度実績)

区 分	種別	貸付額	貸付人員	貸付金額
高等学校 中等教育学校の後期課程 高等専門学校 専修学校(高等課程)	公立	200,000円	5人	1,000,000円
	私立	300,000円	3人	900,000円
短期大学 大学 専修学校(専門課程)	公立	300,000円	1人	300,000円
	私立	500,000円	10人	5,000,000円

※ 返還は6ヵ月据置き、20万円・50万円は四半期ごとの17回割賦、30万円は四半期ごとの13回割賦、無利子。

(3) 奨学金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校(高等課程、専門課程)、短期大学、大学に在学する者で、学資の支出が困難な生徒と学生に対して奨学金を貸し付けている。

(平成20年度新規貸付実績)

区 分	貸付額と貸付期間	貸付人員	貸付金額
高等学校 中等教育学校の後期課程 高等専門学校 専修学校(高等課程)	月額10,000円 (正規の修業期間内)	0人	0円
短期大学 大学 専修学校(専門課程)	月額20,000円 (正規の修業期間内)	6人	1,440,000円

※ 返還は卒業後6ヵ月据置き、四半期ごとの20回割賦、無利子。

(4) 就学援助費

【趣旨】

経済的理由により就学が困難な学齢児童及び生徒の保護者に対して、予算の範囲内で就学に必要な費用を支給し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的としている。

【対象者】

次の2つの条件を満たす者

- ・上尾市に住民登録がある、市が設置する小学校又は中学校に就学している児童生徒の保護者
- ・上尾市教育委員会が、要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認められた者

【申請方法】

- ・申請書は各学校・教育委員会にあります。
- ・提出にあたっては、世帯の所得を証明する書類等を添付のうえ、各学校又は教育委員会に提出願います。

9 学校施設の整備

(1) 学校施設状況〔表1〕

(平成21年5月1日現在)

施設事項 学校名	普通 教室 保有数	特別 教室 保有数	給食室 ㎡	プール ㎡	格技場 ㎡	校舎等保有面積			
						校 舎			計 ㎡
						木造 ㎡	鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	
平方幼稚園	4	0		20			235	257	492
上尾小学校	27	6	252	375			4,564	118	4,682
中央小学校	20	8	248	375		25	4,076	44	4,145
大谷小学校	25	8	316	400		20	4,614	272	4,906
平方小学校	17	9	342	375		22	5,540	77	5,639
大石小学校	32	10	291	375		40	5,958	149	6,147
原市小学校	28	12	306	375		23	6,961	100	7,084
上平小学校	27	7	314	375		17	5,533	152	5,702
富士見小学校	26	8	273	375		25	4,688	140	4,853
尾山台小学校	13	7	178	375		19	3,917	13	3,949
東小学校	30	7	299	375			4,904	111	5,015
大石南小学校	17	10	295	375			6,000	83	6,083
平方東小学校	13	12	167	375			5,858	84	5,942
原市南小学校	19	9	264	375			4,340	91	4,431
鴨川小学校	13	9	252	375			4,176	87	4,263
芝川小学校	19	13	265	375			6,571	121	6,692
瓦葺小学校	13	11	292	375			4,762	96	4,858
今泉小学校	17	10	295	375			5,248	87	5,335
西小学校	15	13	232	375		7	5,824	86	5,917
東町小学校	24	8	325	375			4,878	472	5,350
平方北小学校	10	9	286	375			6,055	72	6,127
大石北小学校	27	8	321	395			5,545	545	6,090
上平北小学校	7	8	325	395			3,635	94	3,729
小学校計	439	202	6,138	8,315	0	198	113,647	3,094	116,939
上尾中学校	27	13	154	400		71	5,374	506	5,951
太平中学校	13	15	167	400	432	19	6,406	105	6,530
大石中学校	26	16	145	400	467		5,576	1,084	6,660
原市中学校	17	16	146	325	432		5,535	597	6,132
上平中学校	20	15	143	350	436		6,644	250	6,894
西中学校	19	13	173	400	459		4,848	360	5,208
東中学校	20	17	158	350	629		6,557	360	6,917
東中学校向原分校	8	8		415			2,224	79	2,303
大石南中学校	11	22	146	400	459		7,749	89	7,838
瓦葺中学校	9	14	84	400	459		3,877	470	4,347
南中学校	16	12	202	400	552		5,013	89	5,102
大谷中学校	8	14	166	325	478		4,837		4,837
中学校計	194	175	1,684	4,565	4,803	90	64,640	3,989	68,719
総合計	637	377	7,822	12,900	4,803	288	178,522	7,340	186,150

学校施設状況〔表2〕

(平成21年5月1日現在)

施設事項 学校名	校舎等保有面積 屋体・講堂			用地保有面積 用地				設置 年度
	鉄筋 コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡	建物敷地 ㎡	屋外運動場 ㎡	その他 ㎡	計 ㎡	
平方幼稚園				860			860	昭40
上尾小学校	788		788	11,861	7160		19,021	明6
中央小学校	524		524	6,149	11,455		17,604	昭31
大谷小学校	701		701	11,033	7,160		18,193	明22
平方小学校	563		563	4,740	18,208		22,948	明5
大石小学校	687	17	704	13,139	12,064		25,203	明19
原市小学校	778		778	3,779	11,329		15,108	明6
上平小学校	687		687	6,886	9,795		16,681	明6
富士見小学校	770		770	10,904	15,519		26,423	昭38
尾山台小学校	672		672	5,410	15,615		21,025	昭42
東小学校	687		687	7,669	15,338		23,007	昭44
大石南小学校	718		718	13,232	12,890		26,122	昭47
平方東小学校	741		741	10,233	7,369		17,602	昭49
原市南小学校	792		792	12,391	12,925		25,316	昭49
鴨川小学校	674		674	10,430	8,436		18,866	昭49
芝川小学校	729		729	11,534	7,238		18,772	昭50
瓦葺小学校	859		859	12,731	10,040		22,771	昭50
今泉小学校	687		687	9,905	11,531		21,436	昭51
西小学校	712		712	9,199	9,190		18,389	昭51
東町小学校	677		677	10,465	10,699		21,164	昭52
平方北小学校		665	665	11,745	9,290		21,035	昭52
大石北小学校		680	680	11,358	10,542		21,900	昭54
上平北小学校		537	537	8,441	14,192		22,633	昭54
小学校計	13,446	1,899	15,345	213,234	247,985	0	461,219	
上尾中学校		1,150	1,150	12,965	14,633		27,598	昭22
太平中学校	762		762	12,574	14,234		26,808	昭22
大石中学校	770		770	12,081	12,993		25,074	昭22
原市中学校	770		770	11,470	15,077		26,547	昭22
上平中学校	765		765	9,651	22,100		31,751	昭22
西中学校	770		770	7,578	15,155		22,733	昭46
東中学校	812		812	11,257	19,760		31,017	昭51
東中学校向原分校	800		800	7,998	8,150		16,148	平14
大石南中学校	788		788	14,778	13,124	900	28,802	昭52
瓦葺中学校	789		789	12,614	10,847		23,461	昭52
南中学校		840	840	10,721	16,956		27,677	昭54
大谷中学校	1,060		1,060	9,880	13,120		23,000	昭60
中学校計	8,086	1,990	10,076	133,567	176,149	900	310,616	
総合計	21,532	3,889	25,421	347,661	424,134	900	772,695	

(2) 平成10年度から平成21年度までの主な学校整備

年度	増改築・改修等の状況
10	尾山台小・大石南小・瓦葺中・大石南中（管理諸室エアコン） 平方東小（校舎改修、耐震補強） 平方小（給食室増改築） 上尾小・原市小（給食室改修） 大石北小（仮設校舎設置） 尾山台小・大谷小（屋体改修） 大石中（校舎増築） 上尾中・大石中・西中・南中（さわやか相談室） 小学校全校（パソコン教室） 小学校全校（FF暖房機）
11	東小・原市南小・南中・大谷中（管理諸室エアコン） 平方東小・大石中（校舎改修、耐震補強） 大石小（給食室改築） 鴨川小（給食室改修） 平方小・上平小（屋体改修） 太平中（トイレ全面改修） 小学校（トイレ洋式化） 小学校特別教室（FF暖房機）
12	富士見小・鴨川小・芝川小・瓦葺小（管理諸室エアコン） 西中（校舎改修、耐震補強） 大谷小（給食室改修工事） 東小・西小（屋体床改修） 中学校（トイレ洋式化） 小学校特別教室（FF暖房機）
13	大石小・東町小（屋体床改修） 東小（プール改修） 西小・東町小・平方北小（管理諸室他エアコン） 中央小・大谷小・平方小・大石小・大石北小・上平北小（パソコン教室エアコン） 芝川小・瓦葺小（用務員室エアコン） 鴨川小・西小（シャッター改修） 西小（エアコン用パーテーション設置） 瓦葺小（給食室改修工事） 中央小他17校（LAN設置工事） 上平小（校舎改修・耐震補強） 原市中（屋体床改修） 大石南中（屋上防水） 大石中他8校（LAN設置工事） 大石中（校舎改修・耐震補強）
14	原市南小（校舎改修、耐震補強） 原市小・平方北小（屋体床改修） 平方小（屋体屋根・外壁改修） 大石南中（屋体外壁改修） 芝川小（屋上防水） 上平小・原市中（プールサイド改修） 大石北小・上平北小（管理諸室エアコン） 平方幼稚園（屋根改修） 鴨川小・大石南小・東小・東中・上平中（用務員室エアコン）
15	原市南小・尾山台小を除く市内小中学校（図書室エアコン工事） 平方小（プール改修） 尾山台小（校舎改修・耐震補強） 上平小（給食室改修） 芝川小（屋外運動場整備） 大石南小・西小・芝川小・平方北小（給食室給湯器設置工事） 東小・上尾小（教室床改修工事） 大谷小（音楽室・図工室改修工事） 上尾中（音楽室他改修）
16	芝川小（校舎改修・耐震補強） 西中（体育館改修） 東町小（屋上防水改修） 東小（音楽室改修工事） 大石小（公共下水道接続及び駐車場整備工事） 平方小（公共下水道接続工事） 太平中（教室床改修工事） 上平北小・今泉小（給食室給湯器設置工事） 上尾小・大石小（教室床改修工事）
17	芝川小（校舎改修・耐震補強） 太平中（体育館改修・プールろ過機改修工事） 瓦葺小（プール槽改修工事） 尾山台小（校庭改修工事） 南中（給食室排水管改修工事） 中央小・瓦葺小・西中（給水管改修工事） 平方東小（プールサイド改修工事） 富士見小（教室床改修工事）
18	芝川小（体育館改修・耐震補強） 鴨川小（校舎体育館改修・耐震補強） 東小・上平中（給水管改修） 平方北小（屋上防水改修） 上尾小・太平中（消火管改修） 大石中（体育館外壁改修） 平方小（受水槽交換工事） 全小学校（普通教室扇風機設置） 東町小（体育館屋根改修） 西中（プール槽改修）
19	上尾小（耐震補強・トイレ改修） 尾山台小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 太平中（耐震補強・トイレ改修） 原市中（耐震補強・トイレ改修） 大石北小（外壁改修） 上尾中（体育館屋根改修） 平方小（南校舎給水管改修） 東中（屋上防水改修） 全中学校（普通教室扇風機設置）
20	平方小（耐震補強・トイレ改修・北校舎給水管改修） 大石小（耐震補強・トイレ改修） 原市小（耐震補強・トイレ改修） 今泉小（耐震補強・トイレ改修） 大石南小（プール改修） 上平中（耐震補強・トイレ改修）
21	大石南小（南・北校舎耐震補強・トイレ改修） 瓦葺小（北校舎耐震補強・トイレ改修） 東町小（西校舎耐震補強・トイレ改修） 大石北小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 上尾中（北校舎耐震補強・トイレ改修） 瓦葺中（南校舎耐震補強・トイレ改修）

1 生涯学習の推進

少子高齢化・情報化に伴い、市民のニーズは増大し、高度化・多様化している。

市民生活の充実と向上のために、学習機会や情報提供、学習相談の充実をすすめ、市民の自発的な学習活動を支援するため、「上尾市生涯学習基本構想・基本計画」を策定し、「生きる喜びを分かち合える生涯学習」を基本理念として事業を推進している。

基本目標として、「だれもが学べる生涯学習」「学んだ成果を生かせる生涯学習」「地域参加をすすめる生涯学習」「人と地域をつなぐ生涯学習」を掲げ、生涯学習に関する情報提供や指導者養成、拠点整備、事業の充実などに努め、生涯学習社会を実現するため、市民との協働により事業展開している。

(1) あげおふるさと学園

市民一人ひとりの生涯学習を支援するため、公民館等で講座を行っている。また、その学習の成果を地域に生かしていただくことを目的としている。

8月26日から12月2日まで5公民館で開催し、全20講座を実施した。参加人数は上尾公民館210人、上平公民館62人、平方公民館165人、原市公民館58人、大谷公民館89人で、参加延べ人数は584人。



(2) 生涯学習情報提供の充実

◎生涯学習相談コーナーの運営

自分に合った学習を見つけ、進めていくための情報提供や学習グループ相互の交流を図る場として市役所第三別館1階に設置。

◎上尾市まなびすと指導者バンクの運営

生涯学習活動の分野ごとに指導者(市民講師)を登録し、学習者に指導者情報を提供する。平成8年12月1日から情報提供開始。平成21年4月1日現在の登録者数は101人(108件)。

(3) 学社連携の推進

平成7年2月に生涯学習推進学社連携会議より「生涯学習社会における地域に開かれた学校づくりに向けて」の提言書が提出された。これに基づき、学校施設を地域に開放し、または、学校教育機能を地域に還元することや、社会教育を学校教育に活用していくことを推進していく。

◎特別教室開放事業

平方東小学校の音楽室、図工室、理科室、講座室、多目的室・芝川小学校の多目的室、和室、図工室を市民(利用登録団体)に開放している。

◎大学公開講座

市民の専門的学習要求にこたえるため、大学の機能を市民に開放する。

＜平成21年度聖学院大学公開講座＞
 期間：5月9日～7月11日の土曜日
 第1講座「子どもの健やかな成長のために
 —子育て支援を考える—」
 第2講座「役に立つ英会話講座」
 第3講座「パソコン講座」
 第4講座「女声コーラス」
 ◎延べ参加人数 1,090人

(4) 上尾市生涯学習推進員

地域における生涯学習活動を支援するボランティアとして教育長が委嘱。現在11人。あげおふるさと学園の企画・実施のほか、公民館事業などに協力している。

(5) 生涯学習ボランティア養成講座

市民の生涯学習活動の支援、地域における生涯学習の普及啓発を図るため、新たな生涯学習ボランティアを発掘、養成する。併せて、現在委嘱している生涯学習推進員の研修の機会でもある。

★期 日：12月4日・11日・18日(金)

★参加者：延べ78人

(6) あげお市政出前講座

市民の学習希望に応じ、市職員が出向いて、担当専門知識・技術などを説明するもの。

★平成20年度実施件数 233件

(7) 家庭教育の推進

◎家庭教育講演会の開催

主として小・中学生の親を対象に家庭教育をテーマに講演会を平成22年2月6日(土)に開催する。

◎家庭教育事業の委託

家庭教育学級を幼稚園保護者会5団体に、また、家庭教育推進事業を市PTA連合会に委託している。

(8) 上尾市成人式

新しく大人の仲間入りをした新成人を祝い、励ますため平成22年1月10日(日)に式典を開催する。対象者2,119人(H21年4月1日現在)



(9) 第21回全国生涯学習フェスティバル

「まなびピア埼玉2009」

あらゆる世代の人たちが、学ぶ楽しさや大切さを感じ、学ぶきっかけづくりを提供する全国規模のイベント。

平成21年10月30日(金)から11月3日(火・祝)まで、さいたまスーパーアリーナを主会場に開催され、上尾市も生涯学習見本市に参加し、ブース展示や市民サークルによる体験コーナーを実施。また、市内の各会場にて市主催事業をはじめ、参加事業や協賛事業も開催。

上尾市のブースでは、約2,000人の方々に市のPRをさせていただき、盛況のうちに終了することができた。



〔上尾市ブース(体験コーナー風景)〕

2 人権教育の推進

憲法や教育基本法では、基本的人権、自由、平等、教育の機会の均等について保障している。しかし、同和問題、女性、障害者、子ども、高齢者、外国人などに関するさまざまな人権問題が存在している。これらの問題を解消するため、集会所では憲法や「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の趣意にのっとり、地域社会における同和問題・人権問題の解決に向けて人権尊重の精神に徹し、差別を正しく認識し、差別の解消のために意欲と実践力をもった人間を育てることを目指して事業展開している。その事業展開については以下の目的をもって実施する。

- ◎地域社会における健康で明るい人間関係を図ること
- ◎地域の人々の教養を高め、生活の合理化を図ること
- ◎人権問題の認識と理解を深めること

このような目的を果たすために、各種教室・講座、人権研修会、団体育成など幅広い活動を行う。

(1) 人権教育の推進

- 市民に対する人権教育の推進
- 市附属機関、各種団体指導者に対する研修
- あらゆる学級、講座の中に人権問題を位置づける

(2) 集会所事業の充実

●21年度集会所事業(予定)

	原市集会所	畔吉集会所
講座数	13講座	12講座
実施時間	128時間	120時間

【平成21年度原市集会所講座内容】

子どもわくわく体験教室、代謝アップ(自きょう術)教室、書道教室、和紙工芸(アクセサリーや小物を作る)教室、親子体操教室、夏休み簡単クッキング教室ほか。

【平成21年度畔吉集会所講座内容】

子どもわくわく体験教室、健康吹矢体験教室、楽しいさき織り教室、心温まる絵だより教室、夏休み簡単クッキング教室ほか。

●人権自主研修会の実施

平成17年度より原市集会所・畔吉集会所の利用者全員を対象に昨年は「子どもの人権」をテーマにし、今年度は、「障害者」をテーマに人権問題研修を実施。

3 文化・芸術の振興

(1) 第41回上尾市美術展覧会

広く市民の美術活動の普及を図り、豊かな人間性を養い、市民文化の向上に寄与することを目的とする。

- ★会期 平成21年10月20日～10月25日
- ★会場 上尾市コミュニティセンター
上尾市民ギャラリー
- ★種目 第1部＝日本画（39点）
第2部＝洋画（181点）
第3部＝立体造形（24点）
第4部＝工芸（32点）
第5部＝書（171点）
第6部＝写真（66点）



(2) 第36回上尾市民音楽祭

市内で活動している音楽(合唱、邦楽、吹奏楽・器楽)に親しむグループが、それぞれの活動の成果を発表し、交流を深め、音楽を通じて市民文化の向上を図るとともに全市的に音楽の輪を広げることを目的とする。企画・運営は、参加団体による実行委員会で行なっている。

- ★合唱祭＝平成21年11月8日(日) 20団体
- ★邦楽祭＝平成22年2月20日(土) 21団体
- ★吹奏楽・器楽祭＝平成22年2月21日(日)10団体



(3) 上尾市民ギャラリーの運営

市民の美術作品などを展示、鑑賞する場を提供し芸術文化の振興、向上に寄与することを目的に、JR 上尾駅東口アリコベール上尾サロン館2階に「上尾市民ギャラリー」を運営している。(全面 約230㎡・半面約115㎡・控室約60㎡)

(4) 文化・芸術団体の支援

文化団体連合会をはじめとした文化芸術団体の活動を側面から支援している。

また、市民の文化芸術の振興と普及を図る活動を支援するため文化芸術振興基金を運用している。

★上尾市文化団体連合会(13団体)

NO	団体名
1	上尾市いけばな協会
2	上尾市美術家協会
3	上尾市合唱連盟
4	上尾市吹奏楽協会
5	上尾市俳句連盟
6	上尾市吟剣詩舞道連盟
7	上尾市茶道連盟
8	上尾市邦楽邦舞協会
9	上尾市三曲連盟
10	上尾市総合舞踊連盟
11	上尾市日本舞踊連盟
12	彩の国上尾将棋連合会
13	上尾市大正琴連盟

平成21年6月現在

★第25回上尾市文化芸術祭

上尾市文化団体連合会では、市内の文化団体が協力し、さまざまな分野の文化芸術活動の総合的な展示・発表を行なっている。

部門	開催日
合唱の部	10月18日(日)
日本舞踊の部	10月31日(土)
俳句の部	10月31日(土)～11月4日(水)
吹奏楽の部	11月 1日(日)
いけばなの部	11月 1日(日)～3日(祝)
詩吟の部	11月 3日(祝)
茶道の部	11月 3日(祝)
大正琴の部	11月 7日(土)
総合舞踊の部	11月 8日(日)
邦楽邦舞の部	11月15日(日)
三曲の部	11月23日(祝)
将棋の部	11月15日(日)・23日(祝)

★上尾市文化芸術振興基金

平成21年3月31日現在の積立基金

36,092,775円

4 文化財の保護・伝統文化の継承

(1) 文化財の保護

文化財保護事業は、上尾市文化財保護審議会の開催、文化財の保存・管理、埋蔵文化財の保護、伝統文化の継承・発展、文化財資源の活用と保護思想の普及、歴史資料の収集整理、文化財保護施設の整備、文化財保護行政の基礎運営の8本柱で計画し、実施している。

①上尾市文化財保護審議会

市内に所在する文化財の調査や市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存と活用に関する重要事項を審議し、かつ建議する。

★会議：6月2日、2月予定

②文化財の保存・管理

(ア) 市指定文化財の指定

(イ) 市登録文化財の登録

(ウ) 市指定文化財の修理・修復

(エ) 市指定文化財維持交付金の交付

★7件へ210,000円を交付

(オ) 市指定文化財の状況調査

市指定文化財の現状を把握することで、円滑に保存し、維持・管理を進めていく。

(カ) 馬蹄寺のモクコク防虫駆除(5月21日・9月4日)

(キ) 文化財の調査・研究

・石造物調査(平方地区)

(ク) 民具の収集と整理(民具収蔵庫の薫蒸)

(ケ) 文化財説明板・標柱の設置

③埋蔵文化財の保護

(ア) 埋蔵文化財試掘・確認調査

(イ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

・秩父山遺跡(第7次)・秩父山遺跡(第8次)の発掘調査及び秩父山遺跡(第5次)・後山遺跡(第6次)の報告書刊行(国・県補助事業)

(ウ) 市事業による出土遺物の整理調査

・領家・宮下遺跡、後耕地遺跡

(エ) 上尾市遺跡調査会の運営

④伝統文化の継承・発展

(ア) 技の公開と実演(祭礼調査など)

(イ) 無形民俗文化財の記録保存事業

映像記録「上尾の神楽」の製作

(ウ) ふるさと文化再興事業支援

映像記録「上尾の摘田」の製作支援

(摘田技術保存会による製作)

(エ) 選定保存技術漆刷毛製作の保存支援

漆刷毛保存技術保持者・九世泉清吉氏の活動支援

⑤文化財資源の活用と保護思想の普及

(ア) 文化財めぐり

○第1回

橘の里の歴史を訪ねて～平方地区の歴史歩き～

期日：5月29日(金)

参加者：22人

○第2回

武蔵武士の夢跡 - 中世城館跡 - を巡る

期日：11月20日(金)

参加者：29人

(イ) 郷土史講座

○第1回郷土史講座

【テーマ/城と合戦攻防の上尾戦国史】

期日：9月25日・10月2日・9日(いずれも木曜日)

講師：埼玉県立文書館 主任学芸員 新井浩文氏 他

[会場/上尾公民館講座室]

○第2回郷土史講座

【テーマ/幕末・明治期の上尾】

期日：2月12日・19日・26日(いずれも金曜日)

講師：上尾市文化財保護審議会委員 岸清俊氏

埼玉大学教授 大保木輝雄氏 他

[会場/上尾公民館講座室]

(ウ) まなびピア埼玉 2009【市主催事業】

上尾の歴史展

・内容：子どもの学びと遊びの近現代の資料を展示
(入場者 348人)

・期間：10月30日～11月3日(祝日も開催)

・会場：上尾市役所ギャラリー

(エ) 文化財保護に関する啓発誌の発行

本年度に行った保護活動や調査結果を

『上尾の文化財保護(年報)―平成21年度―』として発行(3月)

(オ) 地域公民館の展示ケースの展示替え

(カ) 出張講座(学校や文化活動団体等)

(キ) 総合的学習、教員研修等

⑥文化財保護行政の基礎運営

(ア) 県文化財保護協会〔県内69市町村で構成〕

・評議員会・研修会

(イ) 担当者会議、職員研修、器材の管理

(2) 歴史資料調査事業の推進

本年度は、市史編さん事業を進める中で収集された約 42,100 点の旧役場文書・寄贈していただいた約 48,000 点の旧大谷農協文書などについて、今後、市民の学習・研究活動に広く活用できるように、整理・分類し、公開を目的とした目録化の事業を進める。

◎平成21年度の主な事業

①歴史的資料の整理・保存

(ア) 歴史的資料の収集

上尾市文書取扱規定に基づき廃棄が決定された行政文書の収集を行っている。
ただし、個人情報に係る内容の文書については収集しない。

- ・第1種保存文書(11年以上)の保存年限見直し作業に伴う収集(6月)
- ・10年5年・3年保存文書の選定収集(3月)

(イ) 文書目録の発行

資料の点検整理、件名の一覧表(目録)を作成し、整理済の文書から順次発行する。

- ・大石村役場文書目録(下) 300部(2月)
- ・旧大谷農協文書の目録作成整理(通年)

(ウ) 諸家文書の調査・整理・分類(通年)

②資料の二次的保存収集資料の記録(9~12月)

・マイクロフィルム写真撮影

③保管のための資料室・分室の維持管理(通年)

自治体等から寄贈された文化財や発掘の調査報告書の保管(資料室)、市史編さん事業で収集した古文書・旧役場文書や公文書及び記録写真の保管(分室)

④資料の活用(通年)

・市民の学習・研究活動のためのマイクロフィルム写真撮影資料の引き伸ばし複写の有償提供

⑤研修・会議(通年)

・埼玉県地域史料保存連絡協議会
〔県内63市町村及び県立文書館で構成〕

◎上尾市史編さん事業刊行物

『上尾市史』全10巻(既刊)

第一巻	資料編1	原始・古代
第二巻	資料編2	古代・中世・近世1
第三巻	資料編3	近世2
第四巻	資料編4	近代・現代1
第五巻	資料編5	近代・現代2

第六巻	通史編(上)
第七巻	通史編(下)
第八巻	別編1 地誌
第九巻	別編2 金石・文化財
第十巻	別編3 民俗

『上尾市史編さん調査報告書』(既刊)

第1集	平方貝塚	第8集	統計
第2集	領家八幡宮古墳 平塚谷津下1・2号墳	第9集	新聞記事目録(昭和/戦前)
第3集	原始・古代文献目録 考古学的調査の歩み	第10集	尾山台遺跡
第4集	新聞記事目録(明治・大正)	第11集	菅谷北城跡
第5集	中堀川流域の地形・地質	第12集	上尾の中世石塔
第6集	安政四年久保村須田家日記	第13集	南村 須田康子家文書目録1 近世編
第7集	十四番耕地遺跡 一第2次調査一	第14集	南村 須田康子家文書目録2 近代・典籍編

『上尾市史調査概報』の内容

創刊号	座談会「市史編さんよもやま話」ほか	第9号	研究ノート「上尾市周辺荒川左岸の三匹獅子舞」ほか
第2号	特集「尾山台遺跡」ほか	第10号	特集「続・満蒙開拓青少年義勇軍」座談会ほか
第3号	研究ノート「近世後期関東への甘藷栽培の普及と上尾地方」ほか	第11号	研究ノート「金石文にみる上尾の古道」ほか
第4号	研究ノート「上尾地域における明治地方自治の成立と地方名望家」ほか	第12号	研究ノート「上尾市周辺地域の三匹獅子舞」ほか
第5号	研究ノート「地形からみた上尾の村と町」ほか	第13号	研究ノート「中山道上尾宿における助郷負担の実態」ほか
第6号	研究ノート「牧野家と足立郡石戸領」ほか	第14号	研究ノート「宝暦期南村須田家の経営改革」ほか
第7号	研究ノート「縄文時代前期末葉の様相」ほか		
第8号	研究ノート「近世中期南村須田家の農業経営」ほか		

【文化財関係資料】 上尾市所在の指定文化財一覧

「種別」欄()は件数

「指定文化財名」欄[]は所有者・管理者・保持者・保持団体

◎国指定文化財：1件

種 別		指定文化財名
重要文化財	工芸品 (1)	線刻阿彌陀五佛鏡像 [個人所有]

◎国選定保存技術：1件

種 別	指定文化財名
選定保存技術 (1)	漆刷毛製作 [九世 泉清吉]

◎県指定文化財：4件

種 別		指定文化財名
有形文化財	工芸品 (1)	永楽通宝紋鞍 付 鐙一双 [妙巖寺]
	考古資料 (1)	殿山遺跡出土旧石器 [上尾市教育委員会]
記念物	天然記念物 (2)	徳星寺の大カヤ及び暖帯林 [徳星寺] 馬蹄寺のモクコク [馬蹄寺]



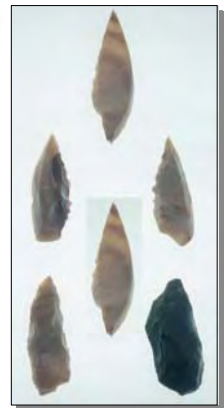
〔徳星寺の大カヤ〕



〔永楽通宝紋鞍 (付鐙一双)〕



〔馬蹄寺のモクコク〕



〔殿山遺跡出土旧石器〕

◎県選択無形民俗文化財：1件(市指定民俗文化財でもある)

種 別	指定文化財名
民俗文化財	無形民俗文化財 (1) 平方のどろいんきょ [平方のどろいんきょ保存会]



〔平方のどろいんきょ〕

◎市指定文化財:74 件

種 別	指定文化財名
建造物 (3)	愛宕神社 (本殿) [愛宕神社] 少林寺山門 [少林寺] 神山家煉瓦蔵・煉瓦塀 付 棟札一枚 [個人所有]
絵画 (2)	紙本着色釈迦三尊像図 [馬蹄寺] 絹本着色不動明王図 [個人所有]
彫刻 (15)	十一面観世音菩薩坐像 付 胎内仏 [清真寺] 相頓寺三仏 [相頓寺] 日光・月光菩薩立像 [密蔵院] 十一面観世音菩薩立像 [日乗院] 十二神将立像 [密蔵院] 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 [小林寺] 氷川神社本殿彫刻 [氷川神社] 木造阿弥陀如来立像 [相頓寺] 木造阿弥陀三尊立像 [西光寺] 向山不動堂彫刻 [向山地区] 原市山車彫刻 [原市第1～5区] 木彫十一面観音立像 [谷津町内会] 木彫釈迦三尊坐像 [龍真寺] 木造宝冠阿弥陀坐像 [放光院] 木造十一面観音坐像 [観蔵院]
有形文化財 (46)	書跡・典籍・古文書 (9) 慶安の禁札 [十連寺] 家康朱印状等古文書 [徳星寺] 矢部家文書 [上尾市教育委員会] 小川家文書 [個人所有] 須田家文書 [上尾市教育委員会] 神田家文書 [上尾市教育委員会] 南村須田家文書 [上尾市教育委員会] 上尾宿助郷関係 (壺丁目村) 文書 [上尾市教育委員会] 平方村石倉家文書 [上尾市教育委員会]
考古資料 (12)	月侍供養塔 [下芝農家組合] 月侍供養塔 [個人所有] 弘長板碑 [楞巖寺] 古墳出土銅鏡 [個人所有] 地藏像板石塔婆 [畔吉東部共同墓地] 後山遺跡出土関山式土器 [上尾市教育委員会] 薬師耕地前遺跡出土品 [上尾市教育委員会] 相頓寺六字名号板石塔婆 [相頓寺] 私年号板石塔婆 [個人所有] 正平七年銘板石塔婆 [個人所有] 十連寺板石塔婆 [十連寺] 西通 I 遺跡出土灰釉草葉文瓶 [上尾市教育委員会]
歴史資料 (5)	五榜の高札 [上尾市教育委員会] 瓦葺懸渡井官費宮繕之真景図 [上尾市教育委員会] 私年号延徳元年銘板石塔婆 [個人所有] 平方村河岸出入商人衆奉納の石祠 [橋神社] 鈴木荘丹俳諧歌碑 [馬蹄寺]

種 別		指定文化財名
民俗文化財 (13)	有形民俗文化財 (6)	車地藏 [堤崎地区] 万治二年銘庚申塔 [個人所有] 相頓寺絵馬群 [相頓寺] 戸崎の浅間塚 [個人所有] 小塚浅間家 [個人所有] 須田家の神楽師用具 [上尾市教育委員会]
	無形民俗文化財 (7)	藤波のささら獅子舞 [藤波のささら獅子舞保存会] 畔吉ささら獅子舞 [畔吉ささら獅子舞保存会] 藤波の餅つき踊り [藤波の餅つき踊り保存会] 平方のどろいんきょ [平方のどろいんきょ保存会] 川の大じめ [川の大じめ保存会] 畔吉の万作踊り [畔吉源太万作保存会] 堤崎の祭りばやし [堤崎の祭りばやし保存会]
記念物 (15)	史跡 (9)	上尾郷二賢堂跡 [氷川鉞神社] 山崎武平治碩茂の墓 [遍照院] 松下豊前守房利の供養塔 [放光院] 森朴斎碑と墓 [観音堂] 西尾隠岐守一族累代の墓 [妙巖寺] 伊藤由哉碑と墓 [妙巖寺] 柴田七九郎父子の墓 [今泉共同墓地] 正覚寺寺子屋遺跡 [観音堂] 殿山古墳 付 出土品四点 [個人所有/付は上尾市教育委員会]
	天然記念物 (6)	もちの木 [山根家] 大けやき [橋神社] らかんまき [宝蔵寺] むくの木 [東町共同墓地] むくろじ [龍山院] 八枝神社の境内ケヤキ・エノキ群 [八枝神社]



〔川の大じめ〕



〔少林寺山門〕



〔畔吉の万作踊り〕



〔龍山院のムクロジ〕

◎上尾市登録文化財:38件

種 別	登録文化財名
有形民俗文化財 (7)	井戸木の延宝三年銘庚申塔 [井戸木共同墓地] 馬喰新田の寛政十二年銘庚申塔 [個人所有] 徳星寺の正徳四年銘庚申塔 [徳星寺] 柏座の享保十三年銘庚申塔 [日乗院] 向山の宝暦三年銘庚申塔 [神明神社] 原市の正徳二年銘庚申塔 [稻荷神社] 原市船橋の文化二年銘庚申塔 [個人所有]
民俗文化財 (38) 無形民俗文化財 (31)	上平の竹細工技術 [個人] 本町の祭りばやし [本町はやし連] 愛宕の祭りばやし [愛宕囃子連] 上町の祭りばやし [上町囃子連保存会] 仲町の祭りばやし [仲町囃子連] 陣屋の祭りばやし [陣屋囃子連] 平方下宿の祭りばやし [下町はやし連] 武州平方箕輪囃子 [上宿囃子連] 小泉の祭りばやし [小泉囃子連] 浅間台の祭りばやし [浅間台囃子保存会] 小敷谷の祭りばやし [小敷谷囃子連] 菅谷の祭りばやし [菅谷囃子連] 地頭方の祭りばやし [地頭方囃子連] 向山の祭りばやし [向山囃子保存会] 西宮下の祭りばやし [西宮下はやし連] ニツ宮の大山灯籠行事 [ニツ宮農家組合] 柏座の大山灯籠行事 [柏座石尊講] 谷津の大山灯籠行事 [谷津町内会] 藤波の大山灯籠行事 [天神・氷川・八幡合社] 浅間台の大山灯籠行事 [浅間台区] 弁財の大山灯籠行事 [弁財浅間台神社氏子会] 町谷の大山灯籠行事 [町谷区] 箕の木の大山灯籠行事 [箕の木区] 上新梨子の大山灯籠行事 [上新梨子区農家組合] 西門前の大山灯籠行事 [西門前大山灯籠保存会] 菅谷の大山灯籠行事 [下組区・北中地区・新田区・上区] 須ヶ谷の大山灯籠行事 [第六天神社] 向山本村の大山灯籠行事 [向山氏子会 (本村地区)] 向山新田の大山灯籠行事 [向山氏子会 (新田地区)] 堤崎の大山灯籠行事 [堤崎愛宕神社] 地頭方の大山灯籠行事 [氷川神社]

5 公民館事業の充実

公民館は市民が心の豊かさを求め、生きがいを探る生涯学習の場として、学習グループの活動の場として、利用されている。また、地域コミュニティの場としても市民の期待は高まっている。

現在上尾市には、上尾公民館、上平公民館、平方公民館、原市公民館、大石公民館、大谷公民館がある。

◎各公民館の所在地

公民館名	所在地	電話番号	公民館名	所在地	電話番号
上尾公民館	ニッ宮750	775-0185	原市公民館	大字原市3499	721-4948
上平公民館	大字南75-1	775-9308	大石公民館	大字小泉747-8	726-6615
平方公民館	大字平方905-1	726-3446	大谷公民館	大字大谷本郷949-1	781-0892

(1) 上尾公民館

上尾公民館は上尾市文化センターの4階・5階に位置している。

昭和35年に市で初めての公民館として開館、平成18年からは地域公民館として各種多様な自主グループが活動の場として利用している。

本年度は主催事業として、第33回上尾公民館まつりをはじめ俳句・囲碁・将棋の大会など、20の公民館事業を計画している。地域住民の生涯学習の要望に対応していくとともに、その拠点として、公民館を運営していく。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後9時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 401	600	700	700	2,000
講座室 402	500	600	600	1,700
講座室 403	400	500	500	1,400
講座室 501	500	600	600	1,700
講座室 502	400	500	500	1,400
講座室 503	500	600	600	1,700
和室	400	500	500	1,400
調理室	600	700	700	2,000



③ 平成21年度 上尾公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	楽しむビーズアクセサリー講座	6月	一般	3回	20人	ストラップ、ネックレス等を作り参加者の交流を図る
2	親子へら鮎釣り教室	6月	親子	1回	30組	親子でへら鮎釣りの基本を指導員から学び情操教育の一環とする
3	夏休み子どもパン教室	7月	小学生	1回	20人	小学校3～6年生を対象に作る楽しさと食の大切さを学ぶ
4	夏休み子ども紙芝居教室	7月	小学生	1回	20人	朗読の楽しさや、紙芝居を通して上尾の良さを知り、関心を育てる

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
5	ねじり竹とんぼ教室	8月	小学生	1回	20人	小学校3～6年生を対象に、飛ぶ原理をスクリーンに映し出して学び、竹とんぼを製作して遊ぶ
6	夏休み子ども和楽器教室	8月	小学生	2回	20人	演奏を聴いた後、琴・三味線・尺八などに触れながら、和楽器に親しむ
7	男の料理教室	9～10月	一般	3回	20人	男性が簡単な料理(和食・洋食・中華)を習う
8	レディース囲碁教室	9～10月	一般	3回	20人	初心者の女性のための囲碁教室
9	健康講座	11月	一般	2回	40人	日本薬科大学と連携しての講座、病気の予防と健康に暮らす方法について学ぶ
10	上尾ふるさと学級	10～12月	60歳以上	8回	80人	高齢者が健康で生きがいや喜びを学び仲間作りをする講座
11	親子ペーパーグライダー教室	10月	親子	1回	20人	飛行機の飛ぶ原理を学び、厚紙を使って飛行機を作り遊ぶ
12	ガーデニング教室	11月	一般	1回	20人	コンテナ・ガーデンの基礎や冬の間の管理を学び寄せ植えの作品を作る
13	文学講座	11～12月	一般	2回	40人	文学に親しむ機会とする
14	高齢者の権利擁護講座	11月	一般	1回	30人	認知症高齢者、障害者の為の成年後見人制度などの権利擁護について学ぶ
15	親子ケーキ教室	12月	親子	1回	20人	ケーキ作りをしながら参加者の交流を図る
16	親子フェルト手芸教室	2月	親子	1回	20人	フェルト布でかわいいマスコットを作る

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
1	第33回上尾公民館まつり	4/25 4/26	一般	1	—	自主グループの活動成果を発表し、地域との交流の場とする
2	第33回上尾市新春囲碁大会	1/16	一般	1	200人	囲碁愛好者の交流と親睦を図る
3	第18回上尾市新春将棋大会	1/30	一般	1	200人	将棋愛好者の交流と親睦を図る
4	第40回上尾市俳句大会	3/6	一般	1	100人	俳句愛好者の交流と親睦を図る

⑤ 平成20年度 上尾公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	358	381	371	388	269	343	363	371	299	314	357	360
人数	6,711	6,407	6,143	6,127	4,318	4,768	5,446	5,886	3,887	4,818	5,306	5,524

利用合計 4,174 件 65,341 人



〔上尾公民館まつり〕



〔親子へら鮎釣り教室〕



(2) 上平公民館

上平公民館は、市内最初の地域公民館として上平支所を併設し、昭和60年5月13日に開館した。

図書室も備えており、平成17年度には体育室の改修に伴い陶芸窯を設けた。利用状況は各種団体の活動が活発で、年々増加し200を超す団体が利用している。本年度は、公民館まつりをはじめ、全19の事業を計画している。今後も、時代のニーズに対応した事業を展開する。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
会議室	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800
陶芸窯	1回 3,000			



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600

③ 平成21年度 上平公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	アロマクラフト教室	5・6月	一般	4回	20人	天然製油を使い、作品を作る
2	親子ゆかた着付け教室	6・7月	親子	3回	15組	ゆかたの着付けを学ぶ
3	親子で楽しむ囲碁教室	7・8月	親子	4回	15組	囲碁の礼儀・規則などを学び、対戦する
4	夏休みおはなし会	7・8月	子ども	3回	各30人	日本の昔話、外国の昔話の読み聞かせを行う
5	夏休み子ども料理教室	7月	子ども	1回	16人	冷菓を作る
6	軽体操教室	9月	一般	4回	20人	手軽な体操をする
7	書道教室	9月	一般	4回	15人	初歩から年賀状の作成までを学ぶ
8	親子で楽しむ育児教室	9・10月	親子	3回	20組	親子で遊びながら運動を行う
9	手編み教室	10月	一般	4回	15人	毛糸を使い作品を作る
10	いきいき教室	10・11月	60歳以上	6回	150人	交通安全、人権、音楽、軽体操などを学ぶ
11	人権講座	11月	一般	1回	150人	人権を学ぶ
12	冬休み子ども工作教室	12月	子ども	1回	20人	クリスマス・リースを作る
13	お正月料理教室	12月	一般	1回	16人	正月料理を作る
14	冬休み子ども料理教室	12月	子ども	1回	16人	クリスマス・ケーキを作る
15	新春落語～笑っておくれ～	1月	一般	1回	40人	新春にふさわしい落語を2席
16	味噌作り教室	2月	一般	1回	16人	味噌の作り方を学ぶ
17	童謡や日本歌曲に親しもう	3月	一般	3回	30人	ピアノを伴奏に童謡や日本歌曲を歌う

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第25回上平公民館まつり	5/30 5/31	一般	1回	—	自主グループによる絵画、書道などの作品展示や大正琴、コーラスなどの実技発表を行う
2	夏のコンサート	8月	一般	1回	150人	懐かしい曲、夏にちなんだ曲などの軽音楽を演奏する

⑤ 平成20年度 上平公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	326	328	312	343	277	314	329	316	272	286	326	332
人数	5,584	4,663	6,118	6,107	4,848	4,975	5,383	5,194	3,941	4,748	6,246	5,822

利用合計 3,761 件 63,629 人



〔体育室でのソフトバレー〕

〔上平公民館まつり〕



(3) 平方公民館

平方公民館は、地域公民館として、昭和61年5月1日に開館した。開館24年目を迎えた現在、120を超す団体が利用している。

本年度は主催事業として、文化祭をはじめ24の教室・講座を計画している。より多くの市民に利用していただくために、魅力ある教室・講座を企画するとともに、自主グループの育成にも努めていく。一方、地域に根差した生涯学習の拠点として、その性格を生かした公民館運営に当たる。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	1,600	1,600	1,600	2,000	6,800

③ 平成21年度 平方公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	布ぞうりを作る	4/24	一般	1回	25人	捨てるにはもったいないTシャツや浴衣を使って布ぞうりを作る【生涯学習推進員協力事業】
2	たちばな学級（高齢者学級）	5～7月	60歳以上	8回	80人	講話や体操など、高齢社会に対応する学習の場を提供する
3	ハンカチを染める ～藍と紅花を使って～	7/27	小学生	1回	16人	藍と紅花を使って、ハンカチを染める
4	ゆかた着付け教室	7/22 29	女性 (親子可)	2回	20人	浴衣を着て街に出かけられるようにする
5	パソコン教室入門編（ワード）	8月	一般	3回	20人	パソコンの基本操作、文字入力、文書作成、編集などを習得する【上尾橋高校共催事業】
6	パソコン教室入門編（エクセル）	8月	一般	3回	20人	エクセルの基本操作、表計算、関数の使い方、グラフ作成などを習得する【上尾橋高校共催事業】
7	スパイス工場見学とカレー作り	8月	小学生	1回	20人	スパイス工場を見学した後、カレーを作り試食する
8	男の料理教室	9月	一般男性	3回	16人	和・洋・中の簡単な家庭料理を学ぶ
9	はじめてのオカリナ	10月	一般	4回	30人	オカリナを吹けるようにする
10	ハングル入門	10月	一般	4回	30人	韓国のことばハングルの親しむ
11	秋の植物観察ウォーキング	11月	一般	1回	20人	植物や花について学び、ウォーキングを楽しみながら健康維持を図る【生涯学習推進員協力事業】
12	編み物教室	11月	一般	3回	25人	編み物の基本を学ぶ
13	お正月の料理教室	12月	一般	2回	16人	正月料理の基本を学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
14	子ども紙芝居	12月	親子	1回	30人	大型紙芝居を楽しむ
15	男性の着付け～正月は着物で～	12月	男性	1回	20人	正月は着物を着て出かけよう
16	昔遊び(竹とんぼ作り)	1月	小学生	1回	20人	竹とんぼを作り、飛ばして遊ぶ 【生涯学習推進員協力事業】
17	古典落語講座	2月	一般	1回	80人	落語家による口演を楽しみながら、江戸庶民の暮らしぶりを学ぶ
18	おりがみ教室	2月	小学生	1回	20人	お雛様を折り紙で折って、飾る
19	春の植物観察ウォーキング	3月	一般	1回	20人	植物や花について学び、ウォーキングを楽しみながら健康維持を図る 【生涯学習推進員協力事業】
20	人権講座	3月	一般	1回	60人	人権について学ぶ
21	親子じゃがいも作り教室	3月	一般	3回	15人	植え付けから収穫までを学ぶ

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第24回平方公民館文化祭	5/16 5/17	一般	1回	—	利用団体の活動の成果を、展示と実演で発表する
2	歌 独唱・アンサンブル ライブコンサート	5/17	一般	1回	80人	文化祭の特別企画として、コンサートを実施
3	秋のコンサート	10/31	一般	1回	80人	ヴァイオリン・ピアノコンサートを実施

⑤ 平成20年度 平方公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	214	201	200	206	184	198	215	211	198	184	206	224
人数	2,900	2,516	2,436	3,159	2,305	2,402	2,828	2,650	2,477	2,405	2,519	3,016

利用合計 2,441件 31,613人

〔ハンカチを染める〕



〔パソコン教室〕



〔男の料理教室〕



〔秋のコンサート〕

(4) 原市公民館

原市公民館は、昭和63年5月に地域公民館として開館した。図書室も併設しており、地域住民に根差した文化・スポーツはもとより、各種活動は年々盛んになり、現在100を超える団体が利用している。

今年度は、第22回原市公民館祭りをはじめ、絵手紙体験教室など20の公民館事業を計画している。また、地域への情報紙として、公民館だより『かけどい』を年3回発行している。

今後、少子高齢化・国際化の時代を迎え、地域住民の生涯学習の拠点として、公民館を運営していく。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	1,600	1,600	1,600	2,000	6,800

③ 平成21年度 原市公民館主催講座

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	原市日本語教室	4~7月 9~3月	外国籍 市民	41回	各15人	外国籍の人が日本語や地域のこと、日本の文化を学ぶ(マンツーマン方式)。全3期
2	子ども土曜日教室	4・6・7月 9~3月	小学生	10回	各20人	生涯学習推進員、公民館学習グループ「あいの会」と協働して、世代間の交流を図り、小学生に各種体験学習の機会を提供
3	原市ことぶき学級	5~7月 9・10月	60歳以上	9回	150人	高齢者が健康で潤いのある生活ができるよう、多彩なテーマの講話やレクリエーションなど学習の場を提供する
4	絵手紙体験教室	5月	一般	1回	15人	季節の野菜や果物を画材に、絵手紙の楽しさを体験する
5	傘布で腕カバー作り	7月	一般	1回	15人	不用の傘布を利用して、腕カバーや足首カバーなどに仕立て直す
6	夏休み子ども工作教室	8月	小学生	1回	20人	磁石と電流によって動くおもちゃ(ブランコ)を作り、子どもの科学への関心を高める
7	楽しい読み聞かせ講座	9月	就学前の 子どもを 持つ親	2回	20人	就学前の子どもに絵本を読み聞かせる基本技術を学ぶ。保育付き
8	おもしろロボット科学講座	9月	子どもか ら大人	1回	30人	子どもや青少年の科学への夢と希望につながるよう、ロボット工学の基礎を学ぶ
9	健康安心お役立ち講座	10月	一般	3回	20人	介護保険の仕組みや家庭でできる介護予防、救急救命法(AED)などについて、講話や実習で学ぶ
10	日本語ボランティア育成講座	11・12月	一般	3回	20人	日本人が外国籍の人たちに日本語を教える方法や、コミュニケーションのこつを学ぶ
11	年越しそば打ち教室	12月	一般	2回	20人	そば作りに必要な素材選び、打つ、ゆでる、つゆ作りなどの基本手法を学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
12	お正月料理教室	12月	一般	1回	20人	手作りおせちで新春のお膳を飾る
13	男性初心者料理教室	1月	男性	2回	16人	新たな生きがい発見や自立した男性を目指し、料理作りに挑戦する。
14	華やかお祝いクッキング	2月	一般	2回	20人	誕生日など、お祝い時のお膳を飾る料理を作る
15	ハートをつなぐワクワク朗読劇	2月	親子	1回	20人	朗読や群読を通じコミュニケーションを図る(家庭教育支援講座)
16	文学講座	2・3月	一般	3回	40人	人気時代劇小説『剣客商売』を例に、池波正太郎の人と作品の魅力を探る
17	講談の世界	3月	一般	1回	80人	大衆芸能としての講談の魅力と話芸について、研究者講話と講談師口演で味わう

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
1	第22回原市公民館祭り	5月	どなたでも	2日	—	当館利用グループの活動成果の発表と地域住民との交流
2	夏休みファミリーコンサート	7月	どなたでも	1回	100人	抒情歌や唱歌、童謡の数々を声楽家(テノール)の生の歌唱で楽しむ
3	秋のファミリーコンサート	11月	どなたでも	1回	100人	中国の民族楽器「二胡」演奏で、秋の午後のひとときを過ごす

⑤ 平成20年度 原市公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	289	301	306	307	226	288	305	292	262	247	298	306
人数	3,698	5,315	4,278	4,417	2,946	3,988	4,013	3,599	3,437	3,082	4,889	3,902

利用合計 3,427 件 47,564 人

〔ことぶき学級〕



〔子ども土曜日教室(ボールで遊ぶ、民話を聞く)〕



〔原市公民館まつり〕



〔子ども土曜日教室(ボールで遊ぶ、民話を聞く)〕

(5) 大石公民館

大石公民館は、平成3年1月に地域公民館として開館した。ここは、周辺の豊かな緑にめぐまれ、入り口にあるヒマラヤ杉の巨木が自然環境との調和を象徴している。昨年4月から使用開始した多目的室は、主に絵画や工芸、音楽などのサークルに幅広く利用されている。また、同じく新設された陶芸窯を活かして、地元陶芸教師を紹介しながら陶芸教室を開催するなど陶芸サークルを育成している。

今年度も21の公民館事業を計画して、多様な生涯学習事業の提供に努めている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800
多目的室	500	600	700	1,800
陶芸窯	1回 3,000			

利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600



③ 平成21年度 大石公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	みどりのコンサート	4月	一般	1回	70人	公民館音楽サークルによるコンサート
2	陶芸入門教室・第3期	5~7月	一般	7回	16人	手びねり技法を学び、施釉・焼成まで体験する
3	大石若返り学級	5~7月	高齢者	6回	120人	上尾の歴史、病気予防、人権などを学び、教養を高める
4	夏休み子ども料理教室	7月	小学生	1回	20人	ホットサンドなど簡単でおいしい料理を作る
5	初心者よさこいソーラン教室	7~8月	一般	6回	50人	鳴子を手によさこいソーランを踊る
6	夏休み子ども陶芸教室	8月	小学生	3回	16人	子どもたちが本格的な陶芸に挑戦する
7	夏休み子どもパン教室	8月	小学生	1回	20人	動物パン(カメ、タコ、カニ)、サラダを作る
8	スポーツ・レクリエーション教室	10月	一般	4回	30人	ゲームやダンスを楽しみながら健康について学ぶ
9	木版画教室	10・11月	一般	4回	16人	版画の技法を学び、年賀状を製作する
10	実用書道初心者教室	11月	一般	4回	20人	のし袋やはがき、封筒の宛名書きなどを学ぶ
11	歴史講座	11・12月	一般	2回	30人	秩父夜祭りの屋台と歌舞伎・神楽を学ぶ
12	おしゃれな洋菓子入門教室	11・12月	一般	3回	20人	初心者でも失敗しないお菓子作りを実習する

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
13	ミュージックベル初心者教室	11・12月	一般	4回	20人	ミュージックベルを操って、目と耳で楽しめる音楽を体験する
14	子ども指編み教室	12月	小学生	2回	20人	指編み技法でマフラーを仕上げる
15	ニューイヤーフォークライブ	1月	一般	1回	100人	アコースティックな楽器でのライブを楽しむ
16	新春和菓子体験教室	1・2月	一般	3回	20人	和菓子職人が磨いた技と味に挑戦する
17	古典文学講座	2月	一般	3回	40人	古典の時代背景を学びながら作品を鑑賞する
18	コミュニティ人権講座	2月	一般	1回	70人	大石地区コミ協と共催でさまざまな人権課題を学ぶ
19	全国の郷土料理教室	2・3月	一般	4回	25人	全国の郷土料理の伝統と技を伝承する
20	春休み子どもビーズ教室	3月	小学生	1回	20人	ビーズを使って花編みリングを作る

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
1	第19回大石公民館まつり	9/5 9/6	一般	1回	—	サークルの活動成果の発表と地域住民との交流

⑤ 平成20年度 大石公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	272	277	292	306	251	324	314	308	272	260	304	315
人数	4,114	3,957	4,739	4,388	3,685	8,517	4,437	4,463	3,810	3,560	4,431	4,510

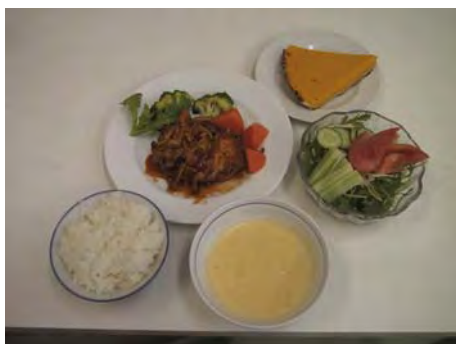
利用合計 3,495 件 54,611 人



〔郷土料理教室〕



〔手編み教室〕



〔男の料理教室〕



〔大石公民館まつり〕

(6) 大谷公民館

大谷公民館は、平成5年4月に2階建ての地域公民館として大谷支所を併設し開館した。図書室も併設しており、また、広い展示ホールを設置したことで幅広い利用がされている。また、地域の中心的施設として、公民館利用者以外の市民も数多く訪れている。

今年度も32の公民館事業を計画しており、また、200を超える団体に活発に利用され、文化・スポーツ活動の拠点としての役割を果たしている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日



② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	300	400	500	1,200
調理室	500	600	700	1,800
工作室	400	500	600	1,500
陶芸窯	1回 3,000			

利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600

③ 平成21年度 大谷公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	日本語教室1・2・3学期	4～3月	外国籍市民	32	各15人	外国籍市民が日本語ボランティアのマンツーマンの指導で日常会話を学習しながら、生活に必要な知識を学ぶ
2	手打ちうどん教室	4月	一般	1回	16人	ホウレンソウやベニバナを入れた手打ちうどん2種とキノコのつけ汁を作る
3	知的障害青年学級	4～3月 (8月除)	障害者	11回	30人	自主グループやボランティアの協力を得て障害者に生涯学習の機会を提供する
4	大谷いきいき学級	5～7月	60歳以上	8回	130人	高齢者を対象に軽スポーツや音楽などの総合講座を実施する
5	古Tシャツで布ぞうりを作ろう	6月	一般	1回	24人	古くなったTシャツで健康増進にも役立つ洗濯機でも洗える布ぞうりを作る
6	折り紙教室	6・7月	一般	5回	20人	遊べて、インテリアにもなる個性的な作品を一枚の紙から立体的に表現する
7	夏休み子どもそば作り教室	7月	小学生	1回	24人	そば作りを楽しみながら日本の食文化を学ぶ
8	夏休み子ども紙芝居	7月	幼児～小学生	1回	30人	創作紙芝居などを楽しむ
9	夏休み子ども陶芸教室	7・8月	小学生	1回	20人	陶芸を体験し、自分で使えるカップを作る
10	夏休み親子料理教室	8月	親子	1回	12組	親子で協力しながら、料理作りの楽しさを学ぶ
11	夏休み子ども紙すき教室	8月	小学生	1回	24人	押し花などを入れてはがきを作る
12	はじめませんか！ ウォーキングエアロ教室	9月	一般	4回	30人	手軽に楽しくできる健康に役立つ体操教室
13	染色教室	9月	一般	2回	各10人	草木染や藍染など染色の方法を学びストールを染める
14	歴史散歩	9・10月	一般	2回	30人	郷土の歴史を学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
15	「楽しい国語」教室	10月	一般	3回	30人	文学とふれあい豊かな人間性を養う
16	カラーねんどで人形作り	10・11月	一般	3回	24人	カラー粘土でかわいい人形や小物を作る
17	初心者フォークダンス教室	10・11月	おおむね 60歳以下	7回	30人	世界各国の音楽や文化に触れながら、フォークダンスの基礎ステップを覚えて楽しく踊る
18	男性のパン教室	11月	男性	3回	20人	パン作りの楽しさと手作りの良さを学ぶ
19	シニアのためのパソコン教室	11月～2月	60歳以上	8回	15人	自分のパソコンで基礎を学ぶ
20	クリスマスの寄せ植え教室	12月	一般	1回	16人	ポインセチアとコニファで寄せ植えを楽しむ
21	ミニクリスマスリースを作ろう	12月	一般	1回	16人	カラー粘土のリースに小さなプレゼントを飾る
22	手作りおせちで新年を迎えよう	12月	一般	1回	20人	簡単に作れる正月料理7品を作る
23	山の楽しみ方	1月	一般	2回	30人	上尾周辺の山の話や日本の登山の歴史など
24	笑顔で楽しく歌いましょう	1・2月	一般	3回	20人	発声の基本を学びみんなで元気に歌う
25	色えんぴつ画教室	2月	一般	4回	16人	色えんぴつ画の基礎を学ぶ
26	初めてのみそ作り教室	2月	一般	1回	40人	みそ屋さんの指導で伝統的なみそを仕込む
27	人権講座	3月	一般	1回	50人	差別の解消を目指し、さまざまな人権について学ぶ
28	そば教室	3月	一般	2回	12人	手打ちそばの基本を学ぶ
29	子ども工作教室	3月	小学生	1回	20人	葉っぱやどんぐりを使って簡単な工作を楽しむ

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	「第17回大谷公民館まつり」	5/23 5/24	一般	1回	—	公民館を利用している自主グループが活動の成果を発表する
2	「第17回大谷公民館まつり」 子ども向けイベント・人形劇	5/24	幼児～ 小学生	1回	—	人形劇団「たんぼぼ」による人形劇
3	さわやかマリンバコンサート	9/12	一般	1回	100人	芸術の秋、気軽に訪れる事が出来る公民館でコンサートを楽しむ

⑤ 平成20年度 大谷公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	360	394	369	377	296	363	364	363	315	306	369	364
人数	5,044	6,424	5,286	4,840	4,044	5,005	4,779	5,341	5,272	3,842	5,035	5,246

利用合計 4,240 件 60,158 人



〔古Tシャツで布ぞうり〕



〔折り紙教室〕

〔男性のパン教室〕



〔夏休み子どもそば作り〕



〔歴史散歩〕

6 図書館事業の充実

上尾市図書館は昭和43年8月に創設し、昭和56年6月に現在の図書館本館を開設した。市民の多様な学習意欲にこたえ、生涯学習の基盤施設として図書やその他の資料を収集・整理・保存して利用者へ提供するとともに、視聴覚機材の貸出しや視聴覚機器の技術講習会、映画会やお話し会などの図書館事業を行っている。

本館のほかに5つの分館と3つの公民館図書室を配置し、これらをコンピュータと図書の回送車でネットワークを結び、どこの施設でもすべての図書館資料の検索、返却、貸出ができる。また、ホームページや携帯電話での蔵書検索や予約受付を実施している。

また、さいたま市・伊奈町と協定を結び、いずれの住民であっても各市町の図書館を利用することができる。

(1) 名称と所在地

名 称	所在地	電話番号
上尾市図書館（本館）	上町1-7-1	773-8521
図書館上尾駅前分館	柏座1-1-15 プラザ館 1.2 階	778-4111
図書館大石分館	中分1-232	726-6059
図書館平方分館	平方4354-2（平方東小学校内）	781-6800
図書館瓦葺分館	瓦葺2528-3	723-1070
図書館たちばな分館	平方1713-1	782-1919
上平公民館図書室	南75-1	775-9308
原市公民館図書室	原市3499	721-4946
大谷公民館図書室	大谷本郷949-1	781-0892

(2) 開館時間と休館日

区分	開館時間	休館日
上尾市図書館(本館)	火～日曜日・祝日：午前9時～午後7時 (1F児童室・視聴覚機材団体利用は午後5時まで)	月曜日(祝日を除く) 年末年始・図書整理期間
駅前分館	火～金曜日：午前10時～午後8時 土・日・祝日：午前10時～午後5時	
大石分館	火～日曜日・祝日：午前10時～午後5時	
分館及び公民館図書室	火～金曜日：午後1時30分～午後5時 土曜日・日曜日・祝日・夏休み期間：午前10時～午後5時	

(3) 利用状況 (平成20年度)

施設名	開館日	年間利用者数	年間貸出点数	1日平均貸出点数
上尾市図書館 (本館)	302 日	184,792 人	740,168 点	2,450 点
図書館駅前分館	302 日	51,753 人	143,984 点	476 点
図書館大石分館	302 日	52,802 人	218,055 点	722 点
図書館平方分館	302 日	15,106 人	51,018 点	168 点
図書館瓦葺分館	302 日	23,705 人	90,644 点	300 点
図書館たちばな分館	302 日	12,499 人	51,607 点	170 点
上平公民館図書室	300 日	11,454 人	47,884 点	159 点
原市公民館図書室	302 日	10,339 人	39,584 点	131 点
大谷公民館図書室	300 日	11,834 人	44,435 点	148 点
全館合計		374,284 人	1,427,379 点	



〔図書館本館〕



〔たちばな分館〕

〔大石分館〕



〔駅前分館館内〕



〔たちばな分館館内〕

(4) 各館の種類別資料の状況 (平成21年3月31日現在)

	一般書	児童書	紙芝居	郷土資料	雑誌	洋書	AV資料	計
上尾市図書館 (本館)	230,040	72,240	733	6,239	7,624	916	6,491	324,283
駅前分館	19,579	1,919	0	96	607	0	0	22,201
大石分館	21,075	14,782	514	66	522	0	2,730	39,689
平方分館	21,523	15,603	141	150	675	0	0	38,092
瓦葺分館	17,877	13,586	128	147	332	0	0	32,070
たちばな分館	18,851	8,285	102	106	460	0	0	27,804
上平公民館 図書室	11,879	13,376	196	5	322	0	0	25,782
原市公民館 図書室	11,404	9,960	156	3	277	4	0	21,804
大谷公民館 図書室	17,035	10,169	450	57	298	3	0	28,012
合計	369,263	159,920	2,420	6,869	11,121	923	9,221	559,737

(5) 年齢別利用登録者数 (平成21年3月31日現在)

年齢 性別	0~6	7~12	13~15	16~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	合計
男性	178	3,442	2,733	3,842	4,382	3,415	5,878	4,686	3,866	3,993	3,291	39,706
女性	203	3,908	2,966	4,107	5,281	5,262	13,317	10,100	6,444	5,316	2,450	59,354
合計	381	7,350	5,699	7,949	9,663	8,677	19,195	14,786	10,310	9,309	5,741	99,060



〔図書館本館の館内〕



〔ブックスタートの絵本とバック〕

(6) 平成21年度事業計画

事業名	期日	講師等	内容
◎おはなし会 ○本館 ○大石分館 ○平方分館 ○瓦葺分館 ○たちばな分館 ○大人のためのお話会	毎週水曜日・土曜日 毎月第1・3土曜日 毎週土曜日 毎週火曜日 7月23日・8月27日 10月25日・3月3日	上尾おはなしの会	昔話・童話の語り
◎絵本の時間 ○本館 ○大石分館 ○たちばな分館	毎週火曜日 毎月第2土曜日 毎月第1・3土曜日	図書館職員 他 絵本の森もこもこ	絵本の読み聞かせ・ パネルシアターなど
◎ブックスタート事業	4か月児健康診査時	図書館職員・ ブックスタート支援員	赤ちゃんに絵本を読み聞かせながら、本を手渡す
◎夏休み体験図書館員	7月28・30日	図書館職員	小学5・6年生 図書館員体験
◎科学あそび	8月27日	図書館職員 科学教育ボランティア	科学あそび
◎講座 親子で楽しむ絵本とわらべうた	11月5日(木)・6日(金)・ 12日(木)・13日(金)	池田恵美子 氏	同じ曜日2回親子で出席 4コース設定し内容は同じ
◎文芸講演会 太宰治 作家と作品 ～その女性像を中心に～	11月28日	聖学院大学教授 清水 均 氏	
◎クリスマス会 ○本館	12月22日	図書館職員	絵本、他
◎人形劇	3月14日	人形劇サークル “あいあい”	人形劇
◎図書のリサイクル	平成22年 2月20・21日		



(7) 視聴覚事業 (団体対象)

●利用状況 (平成20年度)

項目	所蔵数	利用本(回)数
16ミリ映画フィルム	170本	15本
ビデオテープ	621本	225本
DVD	47枚	4枚
16ミリ映写機	7台	15回
スライド映写機	3台	0回
プロジェクター	9台	146回
OHC (資料提示装置)	2台	1回

●事業実施状況 (平成20年度)

事業名	実施回数	参加者
16ミリ映写機技術講習会	1回	13人
〃 再講習会	1回	8人
プロジェクター技術講習会	2回	14人
こども映画会	10回	315人
親子映画会	3回	141人
土曜映画会	4回	160人

●平成21年度事業計画

事業名	期日	内容
16ミリ映写機技術講習会	7月5日	映写機利用資格者の養成
〃 再講習会	11月22日	既資格者の再講習会
プロジェクター技術講習会	9月20日・11月22日	視聴覚機材の取扱い講習会
こども映画会	8・12・3月を除く毎月第2土曜日	子供向け映画会
春休み親子映画会	3月27日	親子向け映画会
夏休み親子映画会	8月22日	親子向け映画会
クリスマス親子映画会	12月19日	親子向け映画会
土曜映画会	5・7・9・11・1月	大人向け映画会

第4章 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

余暇時間の増大等の社会環境の変化に伴い、老若男女を問わず、健康・体力づくりに対する関心とともに多種多様なスポーツ・レクリエーション活動や広範なスポーツイベントへの市民の参加要求はますます高まってきている。また、上尾市が健康で明るく活力に満ちた都市になるため、スポーツ都市宣言の趣旨を踏まえ、市民一人ひとりが生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しむことのできる機会と場の提供が求められている。

こうしたことから、あらゆる機会を通じ個々の体力や適性にに応じてスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、施設・設備の整備・拡充をはじめ、スポーツ関係団体の指導・育成のほか、健康・体力づくりのためのスポーツ大会やスポーツ教室（講座）を開催している。またスポーツ・レクリエーション指導者の発掘と養成（育成）など、生涯スポーツ・レクリエーションの向上を目指した環境整備を推進している。



1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

市民誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるよう、ライフステージに合わせた活動機会の拡充を図る。

(1) スポーツ都市宣言の実績

市民のスポーツに対する関心と理解を高め、スポーツの生活化を促進するため、スポーツ関連情報の提供充実をはじめ、スポーツ環境の整備拡充を推進する。

○スポーツ都市宣言記念大会用賞状の提供

○スポーツ関連情報資料の作成と提供

- ・「スポーツ・レクリエーション行事予定表」の作成
- ・「体育指導委員活動の記録」発刊(隔年)
- ・「さわやかあげお」の発行(年3回)

(2) スポーツクラブの育成

地域のスポーツ愛好者のクラブ結成を促進するため、各種スポーツ大会の開催やスポーツ施設利用者の組織化を推進するとともに、指導者の紹介などにも力を入れていく。

また、市民の健康・体力づくりのための機会を提供するとともに地域スポーツ活動の活性化を図るため、体育協会をはじめ各種スポーツ関係団体等との連携によりシティマラソンや市民体育祭などのスポーツイベントを開催する。

◎スポーツ大会

事業名	会場	開催日	対象
第26回いきいきライフ大運動会	上尾市民体育館	平成21年5月17日	市内在住の60歳以上
第51回上尾市民体育祭	上尾運動公園陸上競技場	平成21年10月11日	市内在住・在勤・在学者
第22回2009上尾シティマラソン	上尾運動公園陸上競技場	平成21年11月15日	小学5年生以上
第28回上尾市民駅伝競走大会	上尾丸山公園周辺	平成22年2月14日	市内在住・在勤・在学者



事業名	会場	開催日	対象
アクアエクササイズ(水中体操)教室	上尾スウィン スイミングスクール	6月～7月 計8回	市内在住・在勤者の 18歳以上初心者
長生きスポーツ教室	各公民館	5月～12月	市内在住の概ね60歳以上
スポーツ・ステップアップ講座	上尾市民体育館	6月木曜日・土曜日 計6回	市内在住・在勤・在学者

(3) スポーツ・レクリエーション指導者と関係団体の育成

指導者養成講習会の開催や体育指導委員に關係する各種研修会・講習会の実施と派遣などとおして指導者の発掘と養成(育成)を図るとともに、体育協会の各種スポーツ・レクリエーション団体の指導、育成に努めている。

○指導者養成事業

- ・スポーツ・ステップアップ講座
- ・スポーツ講演

○スポーツ・レクリエーション関係団体の育成

【上尾市体育協会】

- ・設立：昭和33年10月
- ・構成団体：46団体
(支部…10、スポーツ・レクリエーション団体…33、学校体育連盟(小・中・高校)…3)
- ・内部組織：常任理事会、理事会、部会
- ・主な事業：市民体育祭、市民駅伝、シティマラソン、スポーツ講演会、スポーツ振興基金の管理運営ほか
- ・事務局：市民体育館内

(4) 体育指導委員

体育指導委員は、教育委員会から委嘱された50人が連絡協議会を組織し、市が実施するスポーツ事業の運営協力に当たるほか、委員相互の連絡協調と指導力と資質の向上を図るための研修に積極的に取り組むとともに、関係機関・団体との連携を深め、地域に根差した生涯スポーツの一層の推進を図るための活動をしている。

○体育指導委員

- ・定員：50名
- ・任期：2年

○体育指導委員連絡協議会

【活動方針】

- ・地域におけるスポーツ・レクリエーション指導者及び団体・組織の育成
- ・地域スポーツの推進
- ・生涯スポーツの推進
- ・専門委員会活動の充実
- ・体育指導委員相互の連絡協調の推進
- ・研修会、講習会への積極的な参加

【組織】

- ・内部組織：常任委員会・専門委員会・
- ・専門委員会：総務委員会、研修委員会、地域振興委員会
広報委員会、女性委員会

【主な事業】

- ・小学生ドッジボール大会
- ・ファミリーバドミントン大会
- ・軽スポーツ普及講習会…ドッジボール講習会、ニュースポーツ講習会(各体育協会支部を対象)
- ・研修会…軽スポーツ、ドッジボール等の実技
- ・審判研修会、県内研修会、先進地視察等
- ・その他…県と各種団体等が実施する事業に対する運営協力、各種研修会・講習会への参加、親睦事業等



〔体育指導委員研修会〕



〔小学生ドッジボール大会〕



〔県スポーツフェスティバルへの協力〕

2 スポーツ・レクリエーション施設の整備

市民が身近な所でスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう、ソフトボール、野球やサッカーなどが実施可能な多目的運動広場を整備していくとともに学校体育施設の有効活用と市民体育館の円滑な運営を推進する。

(1) 学校体育施設開放事業

市民のスポーツ活動の場として市内小・中学校の校庭や体育館を開放し、地域スポーツの振興とコミュニティづくりの推進に努めている。開放にあたっては、各学校単位に学校施設開放運営委員会を設置し円滑な運営を図っている。また、富士見小学校、東小学校の校庭には、夜間照明施設を設置しサッカーや軽スポーツを行う場として開放している。

◎屋外運動場・屋内運動場(体育館)

〔開放日時〕

区分	利用施設	利用時間	利用者
土曜日	校庭	13:00～18:30 (日没まで)	利用にあたっては、教育委員会への団体登録が必要(市内在住・在勤・在学の者で構成する10人以上の団体)
	体育館	8:00～12:00	
		12:00～21:00	
日曜日	校庭	8:00～12:00	
		12:00～18:30 (日没まで)	
	体育館	8:00～12:00	
		12:00～21:00	
平日(月～金曜日)	体育館	19:00～21:00	

※18:30 より前に日没した場合は、日没までの時間とする。

※利用できる運動種目

- ・屋外運動場 … ソフトボール、バレーボール、少年サッカー、少年野球、その他軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・屋内運動場 … バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、武道、その他の軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・上記以外は教育委員会が特に許可した種目

◎夜間照明屋外運動場

富士見小学校と東小学校の校庭に夜間照明施設を設置し、市民に開放している。

利用できる種目は、ソフトボール・サッカーと教育委員会が許可した種目であり、開放時間は午後7時から9時(準備と後片付けに要する時間を含む)までで、利用者は教育委員会に学校開放団体として登録してある団体で、1回の使用料は3,000円となっている。開放期間は5月から10月まで、申し込みはスポーツ振興センターで受け付けている。

◎平成20年度学校開放施設利用状況

(単位:人)

学校名	校庭	体育館	合計	学校名	校庭	体育館	合計
上尾小	7,275	3,437	10,712	東町小	5,905	6,058	11,963
中央小	6,693	6,562	13,255	平方北小	6,210	7,791	14,001
大谷小	9,900	5,125	15,025	大石北小	7,815	5,105	12,920
平方小	2,219	5,194	7,413	上平北小	8,172	8,823	16,995
大石小	9,765	2,806	12,571	小学校合計	176,165	124,130	300,295
原市小	7,715	5,817	13,532	上尾中	4,294	4,150	8,444
上平小	7,721	5,946	13,667	太平中	3,952	5,192	9,144
富士見小	11,520	6,820	18,340	大石中	2,875	1,983	4,858
尾山台小	16,420	6,405	22,825	原市中	2,140	1,345	3,485
東小	8,065	2,950	11,015	上平中	598	1,631	2,229
大石南小	10,495	3,300	13,795	西中	12,126	2,350	14,476
平方東小	7,240	8,164	15,404	東中	2,955	610	3,565
原市南小	10,038	7,654	17,692	大石南中	0	1,014	1,014
鴨川小	12,001	3,996	15,997	瓦葺中	4,460	4,800	9,260
芝川小	7,650	8,751	16,401	南中	3,426	1,986	5,412
瓦葺小	3,770	7,700	11,470	大谷中	2,785	7,112	9,897
今泉小	7,892	3,963	11,855	中学校合計	39,611	32,173	71,784
西小	1,684	1,763	3,447	総計	215,776	156,303	372,079



(2) 体育施設整備

急速に進行している高齢化や高度情報化、労働時間の短縮と女性のライフサイクルの変化などにより余暇時間が増大していく中で、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動への欲求はますます多様化、高度化の様相を呈している。

そして、市民自らの健康・体力を維持増進し明るく豊かで活力に満ちた生活を送るためには、日常生活の中にスポーツを取り入れ、スポーツ活動に積極的に参加しながら、生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、行政と地域、スポーツ関係団体が協力して総合的なスポーツ振興施策を実施していくことが求められている。

しかしながら、現時点では人口の増加とともに急激に増加を続けるスポーツ人口に対応してスポーツ・レクリエーション活動の推進を図る上においては、まだ条件が十分に整っていない状況にある。特に、屋外体育施設については、早急に整備していくことが課題となっている。

◎平塚サッカー場

平塚サッカー場は、総合福祉センター南側の敷地(所在地:大字平塚536番地1)に、サッカーコート1面(105m×68m)、芝生スタンド、トイレ、駐車場を完備した施設です。使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

◎平方野球場

平方野球場は、平方公民館西側の敷地(所在地:大字平方793番地)に、野球場1面(両翼90m、中堅115m)、トイレ、駐車場を完備した野球専用施設です。使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

【平塚サッカー場・平方野球場使用料】

	午前1	午前2	午後
一般・学生	1,000 円	1,000 円	1,000 円
児童・生徒	500 円	500 円	500 円

◎平方スポーツ広場

平方スポーツ広場は、平方小学校西側の敷地(所在地:大字平方1185番地)に、野球場、多目的広場、ソフトボール場(A・B)、グラウンドゴルフ・ゲートボール場があり、使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

〔利用できる運動種目〕

多目的広場	野球場	ソフトボール場(A・B)	グラウンドゴルフ場 ゲートボール場
野球、サッカー、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	少年野球、少年ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	グラウンドゴルフ、ゲートボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目

〔利用料金〕

利用区分	利用単位	午前1	午前2	午後
		野球場 多目的広場	一般・学生	1,000 円
	児童・生徒	500 円	500 円	500 円
ソフトボール場 A ソフトボール場 B	一般・学生	600 円	600 円	600 円
	児童・生徒	300 円	300 円	300 円
グラウンドゴルフ場 ゲートボール場	一般・学生	400 円	400 円	400 円
	児童・生徒	200 円	200 円	200 円

【利用区分】

「児童・生徒」:中学生以下の人が利用する場合、または主に中学生以下の人が利用する場合

「一般・学生」:上記以外の人が利用する場合

【利用単位】

「午前1」:午前8時～11時

「午前2」:午前11時～午後2時

「午後」:午後2時～5時

(3) 市民体育館の整備と管理運営

市民の健康・体力の保持増進とスポーツ・レクリエーションの拠点としての市民体育館の施設・設備整備を推進するとともに市民体育館機能の充実を図る。

①運営方針

・市民スポーツ活動拠点

市民の健康と体力の保持増進のための身体的活動とスポーツ愛好者の自発的・自主的スポーツ活動の拠点として、市民スポーツの普及・振興を図る。

・施設の効率的利用の促進

市民に開かれたスポーツ・レクリエーション施設として、だれでも手軽に利用できるよう、施設利用の効率化を図る。

・施設・設備の充実

市民の多様化するスポーツ活動が、その能力・適性に応じて効果的に行えるよう、施設・設備の充実を図る。

・安全管理の徹底

市民の身体的活動が安全に行えるよう、施設・設備と競技用具等の点検、利用者の規律やマナーについての指導を徹底し、安全の確保に努める。



②施設の概要

- ・所在地 上尾市向山四丁目3番地10
- ・電話番号 781-8111
- ・利用時間 午前9時～午後9時
- ・休館日 年末年始(12月31日～1月2日)・臨時休館日 年4日

施設名	面積	利用内容
アリーナ	フロア (48m×38m)	バレーボールコート3面 バスケットボールコート2面 バドミントンコート12面 ハンドボールコート1面 卓球台32台 民踊・フォークダンス等
卓球室 (サブアリーナ)	フロア (308 m ²)	卓球台8台
体力相談室兼トレーニング室	フロア (301 m ²)	トレーニング器具を利用して健康・体力の増進
柔道場	フロア (333 m ²)	柔道・合気道等
剣道場	フロア (308 m ²)	剣道・なぎなた・空手・拳法等
弓道場	118.41 m ²	弓道(三人立)
庭球場	7,410 m ²	全天候型2面 クレー4面
会議室	フロア (129 m ²)	全面利用 90人



③市民体育館自主事業

○種目別個人開放

市民の自主的スポーツ活動の促進と技術水準の向上を図り、市民スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施している。

種目	期日	時間
バドミントン	毎週火曜日	18:00～21:00
バスケットボール	毎週金曜日	18:00～21:00
卓球	毎週金曜日	18:00～21:00
	毎週土曜日	9:00～18:00
	毎月第4月曜日	
	毎週日曜日・祝日	9:00～21:00
バレーボール	毎週土曜日	18:00～21:00

○トレーニング室利用認定講習会

トレーニングの利用者に、ウェイト・トレーニングとサーキット・トレーニングの基礎的理論と実技を習得させ、市民の体力づくりに寄与することを目的として実施している。

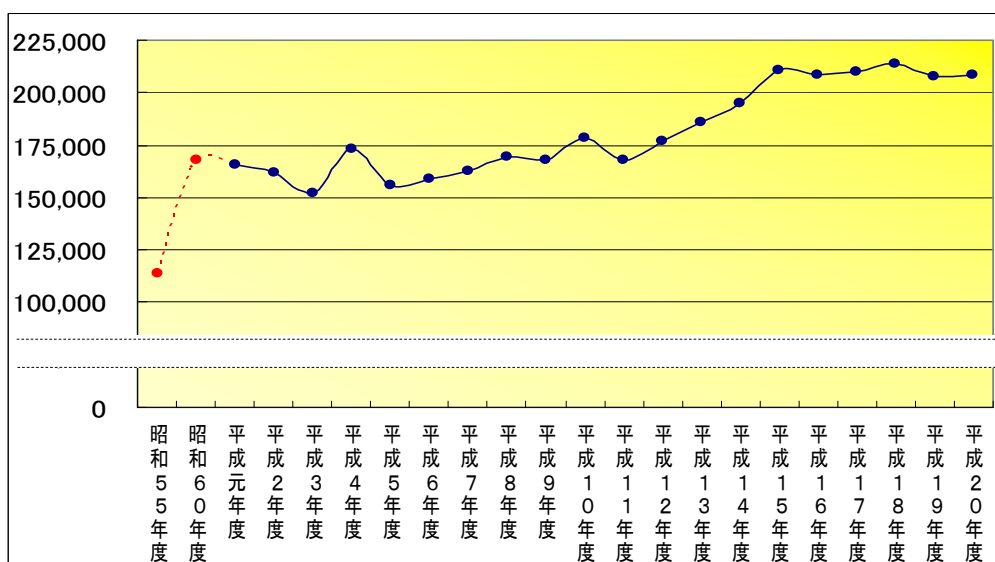
期日	時間	対象	備考
毎月第4日曜日	13:30～16:30	トレーニング室を初めて利用する人(高校生以上)	受講者に「トレーニング室使用許可証」を交付
毎月第2水曜日	18:00～21:00		



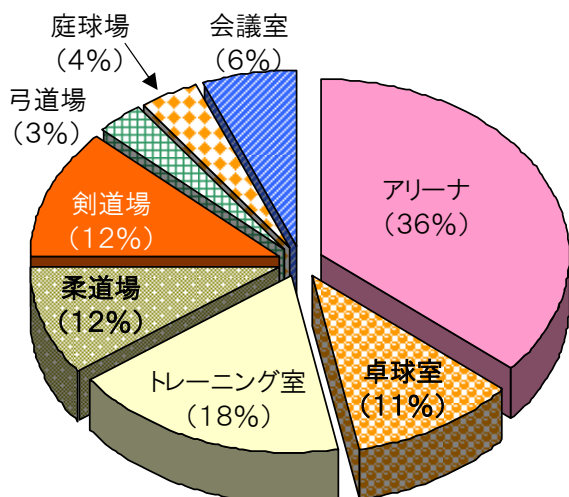
④施設の利用状況

〔年度別・月別施設利用人数の推移〕

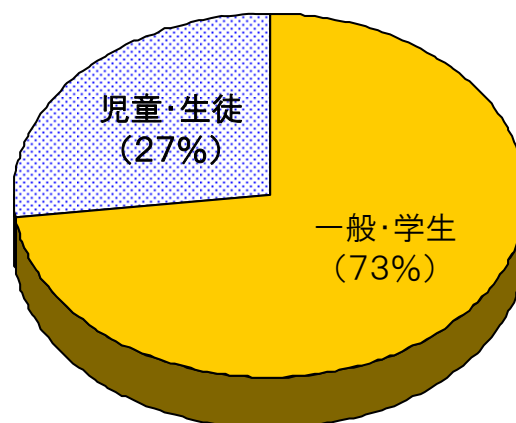
	平成5年度	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
4月	15,859	20,435	14,700	16,843	17,715	16,503	15,763	15,558
5月	13,279	15,848	19,768	19,252	18,615	18,720	19,897	18,418
6月	14,741	20,865	21,117	18,915	20,462	19,396	20,312	17,562
7月	16,910	15,670	20,900	18,202	19,089	21,013	18,176	18,443
8月	11,126	11,062	16,427	18,622	16,052	17,152	16,623	17,955
9月	13,131	14,431	18,464	17,016	17,357	17,658	17,671	19,581
10月	16,090	17,228	19,375	19,205	19,165	20,687	18,549	19,331
11月	10,541	12,340	15,791	15,515	14,680	15,418	14,931	15,543
12月	9,732	12,508	14,298	16,167	15,735	16,786	15,207	15,742
1月	9,614	11,255	15,675	16,020	16,525	16,410	13,663	15,757
2月	12,056	12,690	16,545	15,387	15,120	16,770	16,425	16,022
3月	12,592	14,181	17,912	17,132	19,257	17,513	20,274	18,746
合計	155,671	178,513	210,972	208,276	209,772	214,026	207,491	208,658



〔施設利用の構成比〕



〔施設利用者の構成比〕



市内学校一覧（平成21年4月1日現在）

（1）市立幼稚園

幼稚園名	園長名	所在地	電話番号
平方幼稚園	坂巻 政美	上尾市大字平方 1346-1	725-2008

（2）私立幼稚園

幼稚園名	園長名	所在地	電話番号
上尾幼稚園	谷川 恵哉	上尾市仲町 2-1-14	771-0703
上尾富士見幼稚園	秋山 徹	上尾市富士見 2-3-33	775-0517
上尾みずほ幼稚園	岩崎 利津子	上尾市大字原市 50-3	721-0210
つつじが丘幼稚園	青木 ひろ子	上尾市大字上野 1053-1	725-2622
尾山台幼稚園	増田 智子	上尾市大字瓦葺 2716	721-0468
原市文化幼稚園	稲田 碩哉	上尾市大字瓦葺 1032	721-1465
上尾寿幼稚園	島田 敦子	上尾市大字上 1521	772-2200
花園幼稚園	加藤 曙美	上尾市中妻 2-13-2	771-7050
上尾みどりが丘幼稚園	小林 くに子	上尾市緑丘 4-13-13	772-3727
西上尾しらぎく幼稚園	嶋根 あけみ	上尾市大字今泉 296	725-2227
上尾いずみ幼稚園	大澤 佑孔	上尾市大字堤崎 356-1	726-2476
上尾きたはら幼稚園	澤野 みすず	上尾市大字小敷谷 77-1	725-1470
つつみ幼稚園	新井 洋子	上尾市大字上 58-7	772-1115
妙巖寺幼稚園	織原 由美子	上尾市大字原市 977-2	721-0188
星野学園幼稚園	星野 由利子	上尾市大字小敷谷 845	725-1302
浅間台幼稚園	鈴木 茂	上尾市弁財 2-5-3	774-1046
双葉台幼稚園	武藤 ちよ子	上尾市大字川 207	781-4502
上尾寿第二幼稚園	畠中 茂	上尾市二ツ宮 1087	772-1100
カオル幼稚園	上松 久子	上尾市藤波 4-125	786-8864
みやした幼稚園	田中 元三郎	上尾市西宮下 1-68	775-3556
ひかわ幼稚園	水口 久美子	上尾市二ツ宮 864	771-0744



〔教職員数・児童数・学級数は、平成21年5月1日現在
校長氏名・教頭氏名は、平成21年10月1日現在〕

(3) 小学校

学校名	校長	教頭	教職員数	児童数	学級数	所在地	電話番号
上尾小学校	飛田 政弘	真継 徹	39	736	25	上尾市仲町1-11-46	771-0067
中央小学校	永井 義美	岸浪 啓子	36	636	20	上尾市上町1-15-4	771-0256
大谷小学校	野崎 道男	前田 裕一	43	951	27	上尾市大字大谷本郷528	781-0120
平方小学校	坂巻 政美	深谷 桂治	31	474	17	上尾市大字平方1346-1	725-2070
大石小学校	吉田 洋	土屋 馨 鈴木 薫	52	1,081	32	上尾市大字小泉745-1	781-0342
原市小学校	山中 均	栗原 正行	37	703	24	上尾市大字原市3508-1	721-1536
上平小学校	黒崎 宏司	川津 美利	40	804	27	上尾市大字南102	771-1751
富士見小学校	守 由和	福島美智代	40	849	26	上尾市柏座4-3-8	771-0505
尾山台小学校	橋本 雄平	小俣恵美子	25	378	13	上尾市大字瓦葺509-1	721-3400
東小学校 (向原分教室含む)	吉田るみ子	内田 高司	51	884	32	上尾市大字上尾村1171-2	773-2490
大石南小学校	細野 功	深谷 教子	31	492	17	上尾市大字畔吉1333	726-2655
平方東小学校	松本 一治	神田 誠	18	175	9	上尾市大字平方4354-2	725-2623
原市南小学校	青山 和幸	本郷 徳	29	628	19	上尾市大字原市3990	722-2100
鴨川小学校	内田 和子	秋山 正久	25	434	13	上尾市西宮下4-400	775-6562
芝川小学校	講内 靖夫	杉浦みどり	33	607	19	上尾市大字久保180	773-2560
瓦葺小学校	高橋 陽子	菅野 隆	24	363	13	上尾市大字瓦葺2260	721-4618
今泉小学校	島村 博	山田 明	30	418	17	上尾市大字今泉268	781-4318
西小学校	堀 喜久男	小淵 洋夫	31	477	15	上尾市今泉1-7-2	781-6567
東町小学校	吉田 秀一	水澤 恒道	37	760	24	上尾市東町3-1947	775-6569
平方北小学校	山口 修	佐藤 洋	21	256	10	上尾市大字平方3657	726-2120
大石北小学校	田村 均	新村 出	40	883	27	上尾市井戸木4-23	775-4428
上平北小学校	強瀬 誠	佐藤 禎宏	15	199	7	上尾市大字南287	775-4427

(4) 中学校

〔教職員数・児童数・学級数は、平成21年5月1日現在
校長氏名・教頭氏名は、平成21年10月1日現在〕

学校名	校長氏名	教頭氏名	教職員数	生徒数	学級数	所在地	電話番号
上尾中学校	井川 隆	西倉 剛 赤井 嘉一	56	906	28	上尾市愛宕3-23-34	771-0129
太平中学校	山崎 泰宏	蛭間 重雄	27	432	13	上尾市大字小敷谷2-3	725-2026
大石中学校	村川 栄	飯塚 睦 木村 博昭	50	899	26	上尾市中妻4-19	772-2660
原市中学校	萩原 常夫	野吾 清典	32	568	17	上尾市大字原市3479	721-0636
上平中学校	土屋 進	和栗 裕	38	644	20	上尾市大字菅谷121	771-1555
西中学校	向井 祥一	清野 栄一	37	522	19	上尾市大字今泉515	781-1541
東中学校	佐々木恭一	清水 昇	41	686	20	上尾市大字上尾村479	775-6566
東中学校 向原分校	佐々木恭一	矢嶋 廣明	11	39	6	上尾市大字上尾宿2096	771-0064
大石南中学校	大宮 信行	森井 哲夫	24	363	11	上尾市大字小敷谷1105	726-0511
瓦葺中学校	神田 一美	野本 智子	20	284	9	上尾市大字瓦葺163	722-2101
南中学校	菅田 泉	新井 保	30	528	16	上尾市大字大谷本郷124	781-2299
大谷中学校	長谷川 隆	島田 研吾	21	269	8	上尾市向山4-10	781-9080

(5) 高等学校

学 校 名	学 科	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾高等学校	普通科 商業科	山本和雄	上尾市浅間台1-6-1	772-3322
県立上尾南高等学校	普通科	小島和昭	上尾市大字中新井585	781-3355
県立上尾鷹の台高等学校	普通科	大野勝生	上尾市大字原市2800	722-1246
県立上尾橘高等学校	普通科 普通科情報コース	内田利吉	上尾市大字平方2187-1	725-3725
県立上尾高等学校(定時制)	普通科	山本和雄	上尾市浅間台1-6-1	772-3322
秀明英光高等学校	普通科	高田貞明	上尾市大字上野1012	781-8821

(6) 特別支援学校

学 校 名	学 部	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾特別支援学校	小学部 中学部 高等部	大山 治	上尾市東町3-2009-3	774-9331
県立上尾かしの木 特別支援学校	小学部 中学部 高等部	中内 光輝	上尾市平塚1281-1	776-4601

(7) 大学

学 校 名	学部・学科		学長氏名	所 在 地	電話番号
聖学院大学	政治経済学部	政治経済学科 コミュニティ政策学科	阿久戸 光晴	上尾市 大字戸崎1-1	781-0925 (総務課)
	人文学部	欧米文化学科 日本文化学科			
	人間福祉学部	児童学科 人間福祉学科			

学校別在籍児童生徒数・学級数（平成21年5月1日現在）

〔上段：人数
下段：クラス数〕

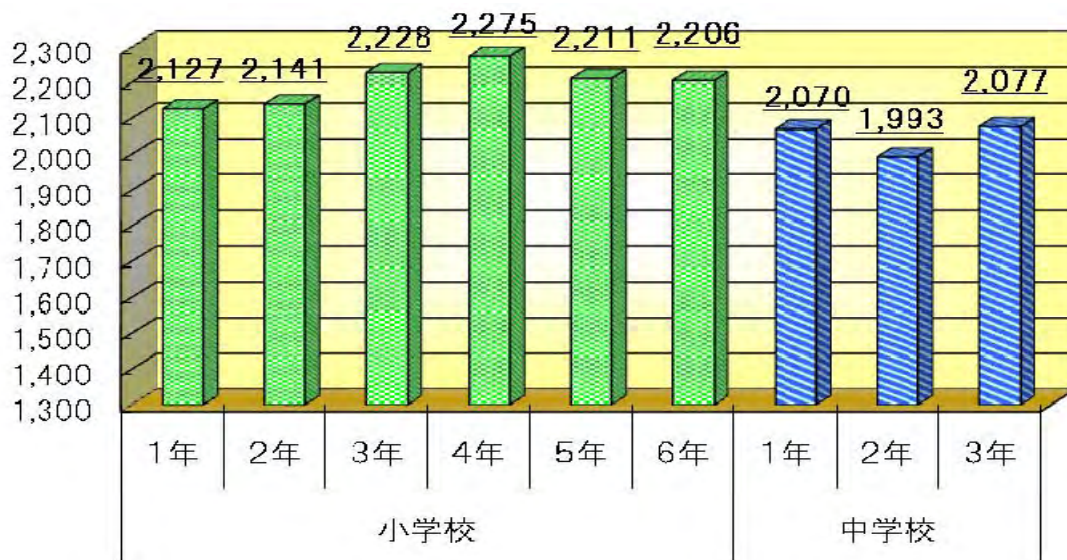
(1) 小学校

学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援 学 級	学校計
上尾小学校	120 人	115 人	116 人	127 人	114 人	124 人	20 人	736 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ
中央小学校	89 人	99 人	125 人	116 人	106 人	96 人	5 人	636 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ
大谷小学校	137 人	154 人	151 人	192 人	158 人	159 人		951 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ		27 ｸﾗｽ
平方小学校	76 人	67 人	89 人	85 人	74 人	83 人		474 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		17 ｸﾗｽ
大石小学校	172 人	165 人	185 人	211 人	168 人	180 人		1,081 人
	6 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ		32 ｸﾗｽ
原市小学校	102 人	116 人	112 人	126 人	113 人	118 人	16 人	703 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ
上平小学校	119 人	124 人	131 人	116 人	162 人	135 人	17 人	804 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	27 ｸﾗｽ
富士見小学校	160 人	136 人	156 人	132 人	135 人	130 人		849 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ		26 ｸﾗｽ
尾山台小学校	59 人	62 人	68 人	56 人	53 人	80 人		378 人
	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		13 ｸﾗｽ
東 小 学 校	139 人	138 人	166 人	129 人	146 人	143 人	17 人	878 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	30 ｸﾗｽ
東 小 学 校 向原分教室				2 人	1 人	3 人		6 人
				1 ｸﾗｽ		1 ｸﾗｽ		2 ｸﾗｽ
大石南小学校	73 人	86 人	74 人	90 人	79 人	79 人	11 人	492 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ
平方東小学校	34 人	27 人	22 人	28 人	28 人	29 人	7 人	175 人
	2 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ
原市南小学校	92 人	119 人	107 人	111 人	97 人	102 人		628 人
	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		19 ｸﾗｽ
鴨川小学校	64 人	66 人	72 人	75 人	86 人	71 人		434 人
	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ		13 ｸﾗｽ
芝川小学校	86 人	112 人	102 人	94 人	108 人	105 人		607 人
	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		19 ｸﾗｽ
瓦葺小学校	65 人	68 人	60 人	60 人	56 人	54 人		363 人
	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ		13 ｸﾗｽ
今泉小学校	73 人	62 人	52 人	79 人	64 人	59 人	29 人	418 人
	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ
西 小 学 校	116 人	74 人	79 人	64 人	79 人	65 人		477 人
	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ		15 ｸﾗｽ
東町小学校	127 人	117 人	131 人	128 人	131 人	126 人		760 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ		24 ｸﾗｽ
平方北小学校	35 人	49 人	46 人	35 人	38 人	53 人		256 人
	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ		10 ｸﾗｽ
大石北小学校	133 人	132 人	139 人	170 人	156 人	150 人	3 人	883 人
	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	27 ｸﾗｽ
上平北小学校	44 人	32 人	27 人	29 人	30 人	37 人		199 人
	2 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ	1 ｸﾗｽ		7 ｸﾗｽ
総 合 計	2,115 人	2,120 人	2,210 人	2,255 人	2,182 人	2,181 人	125 人	13,188 人
	76 ｸﾗｽ	73 ｸﾗｽ	65 ｸﾗｽ	68 ｸﾗｽ	63 ｸﾗｽ	66 ｸﾗｽ	22 ｸﾗｽ	433 ｸﾗｽ

(2) 中学校

〔上段：人数
下段：クラス数〕

学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	特別支援 学 級	学校計
上尾中学校	294 人	307 人	275 人	30 人	906 人
	9 ｸﾗｽ	8 ｸﾗｽ	7 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ
太平中学校	154 人	138 人	140 人		432 人
	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ		13 ｸﾗｽ
大石中学校	278 人	296 人	325 人		899 人
	9 ｸﾗｽ	8 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ		26 ｸﾗｽ
原市中学校	206 人	192 人	170 人		568 人
	7 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ		17 ｸﾗｽ
上平中学校	213 人	192 人	228 人	11 人	644 人
	7 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ
西中学校	165 人	162 人	173 人	22 人	522 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ
東中学校	231 人	219 人	236 人		686 人
	8 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ		20 ｸﾗｽ
東中学校校 向原分校	7 人	16 人	16 人		39 人
	1 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		6 ｸﾗｽ
大石南中学校	115 人	114 人	134 人		363 人
	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ		11 ｸﾗｽ
瓦葺中学校	93 人	81 人	110 人		284 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		9 ｸﾗｽ
南中学校	192 人	164 人	172 人		528 人
	6 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ		16 ｸﾗｽ
大谷中学校	97 人	95 人	77 人		269 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ		8 ｸﾗｽ
総合計	2,045 人	1,976 人	2,056 人	63 人	6,140 人
	67 ｸﾗｽ	57 ｸﾗｽ	59 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	193 ｸﾗｽ



学校別在籍児童生徒数・学級数推計（学年進行による推計）

〔上段：人数
下段：クラス数〕

(1) 小学校

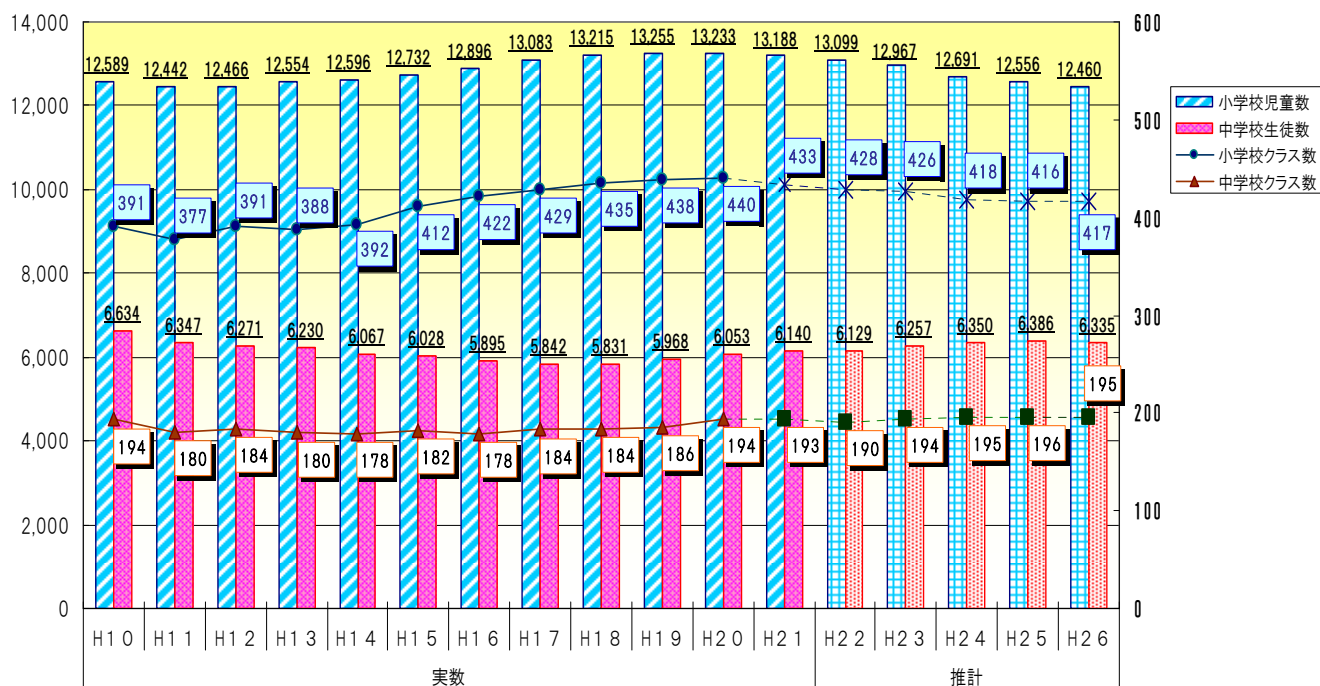
学 校 名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
上尾小学校	736人 普通22・特別支援3	726人 25クラス	727人 25クラス	695人 23クラス	695人 23クラス	690人 24クラス
中央小学校	636人 普通19・特別支援1	658人 21クラス	656人 22クラス	640人 22クラス	618人 21クラス	623人 21クラス
大谷小学校	951人 27クラス	944人 27クラス	937人 27クラス	880人 26クラス	866人 26クラス	861人 26クラス
平方小学校	474人 17クラス	453人 15クラス	455人 15クラス	431人 14クラス	422人 13クラス	414人 13クラス
大石小学校	1,081人 32クラス	1,051人 32クラス	1,027人 31クラス	976人 29クラス	940人 28クラス	926人 27クラス
原市小学校	703人 普通21・特別支援3	676人 23クラス	662人 23クラス	619人 22クラス	626人 22クラス	622人 23クラス
上平小学校	804人 普通24・特別支援3	781人 27クラス	754人 26クラス	747人 26クラス	731人 25クラス	714人 24クラス
富士見小学校	849人 26クラス	863人 26クラス	862人 26クラス	868人 26クラス	846人 26クラス	835人 25クラス
尾山台小学校	378人 13クラス	373人 13クラス	383人 13クラス	379人 12クラス	381人 13クラス	371人 13クラス
東小学校	878人 普通27・特別支援3	872人 30クラス	848人 29クラス	839人 28クラス	808人 28クラス	792人 27クラス
東小学校 向原分教室	6人 2クラス					
大石南小学校	492人 普通15・特別支援2	477人 17クラス	472人 17クラス	429人 16クラス	420人 15クラス	406人 15クラス
平方東小学校	175人 普通7・特別支援2	178人 9クラス	184人 9クラス	189人 10クラス	207人 10クラス	214人 9クラス
原市南小学校	628人 19クラス	629人 19クラス	618人 19クラス	604人 18クラス	585人 18クラス	552人 18クラス
鴨川小学校	434人 13クラス	418人 13クラス	389人 12クラス	379人 12クラス	360人 12クラス	360人 12クラス
芝川小学校	607人 19クラス	595人 18クラス	592人 19クラス	620人 20クラス	621人 20クラス	626人 21クラス
瓦葺小学校	363人 13クラス	403人 13クラス	406人 13クラス	428人 14クラス	446人 15クラス	464人 16クラス
今泉小学校	418人 普通13・特別支援4	414人 17クラス	404人 16クラス	383人 16クラス	393人 16クラス	378人 16クラス
西小学校	477人 15クラス	491人 15クラス	484人 15クラス	483人 14クラス	477人 14クラス	475人 15クラス
東町小学校	760人 24クラス	760人 23クラス	764人 24クラス	776人 25クラス	773人 24クラス	783人 24クラス
平方北小学校	256人 10クラス	236人 9クラス	240人 9クラス	253人 10クラス	258人 10クラス	258人 10クラス
大石北小学校	883人 普通26・特別支援1	889人 28クラス	864人 27クラス	818人 25クラス	820人 26クラス	840人 27クラス
上平北小学校	199人 7クラス	212人 8クラス	239人 9クラス	255人 10クラス	263人 11クラス	256人 11クラス
総合計	13,188人 普通411・特別支援22	13,099人 428クラス	12,967人 426クラス	12,691人 418クラス	12,556人 416クラス	12,460人 417クラス

(2) 中学校

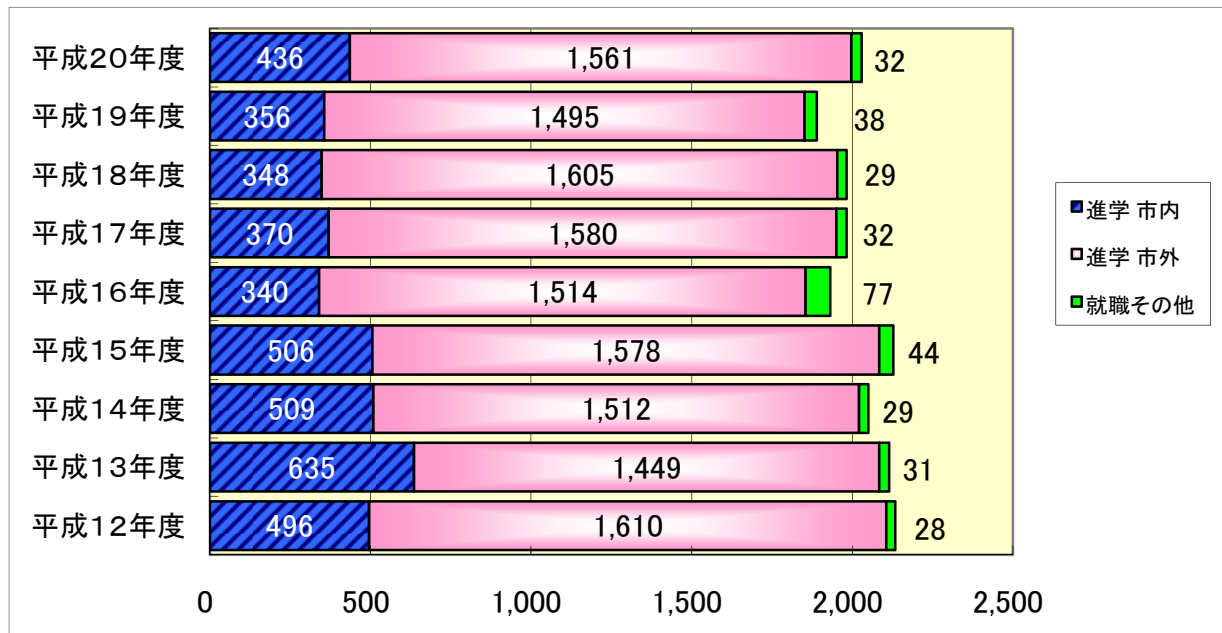
学校名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
上尾中学校	906人 普通24・特別支援4	940人 30人	919人 29人	936人 30人	954人 30人	950人 30人
太平中学校	432人 13人	429人 13人	409人 12人	380人 11人	377人 12人	379人 12人
大石中学校	899人 26人	886人 25人	901人 25人	984人 27人	986人 28人	966人 27人
原市中学校	568人 17人	605人 18人	615人 19人	627人 19人	625人 19人	640人 19人
上平中学校	644人 普通18・特別支援2	663人 21人	738人 24人	727人 23人	711人 22人	682人 22人
西中学校	522人 普通15・特別支援4	509人 19人	529人 20人	526人 19人	559人 20人	564人 20人
東中学校	686人 20人	655人 19人	657人 19人	634人 19人	663人 20人	650人 19人
東中学校 向原分校	39人 6人					
大石南中学校	363人 11人	341人 10人	340人 10人	339人 10人	333人 10人	328人 10人
瓦葺中学校	284人 9人	303人 10人	329人 11人	346人 11人	341人 10人	356人 11人
南中学校	528人 16人	495人 15人	498人 15人	480人 15人	481人 15人	466人 14人
大谷中学校	269人 8人	303人 10人	322人 10人	371人 11人	356人 10人	354人 11人
総合計	6,140人 普通183・特別支援10	6,129人 190人	6,257人 194人	6,350人 195人	6,386人 196人	6,335人 195人

備考1 平成22年度以降の推計について、東小学校向原分教室と東中学校向原分校は推計不能のため除く。

備考2 小学校1・2年生は30人程度学級及び35人学級、中学校1年生は30人程度学級及び38人学級、その他は40人学級として学級数を算出。



中学校卒業後の進路



小・中学校児童生徒体格一覧（平成20年度）

◎ 小学校

		身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
		市平均	県平均	市平均	県平均	市平均	県平均
第1学年	男子	116.6	116.6	21.3	21.5	64.6	64.9
	女子	115.5	115.8	20.8	21.1	64.2	64.5
第2学年	男子	122.2	122.5	23.8	24.2	67.5	67.8
	女子	121.8	121.7	23.6	23.9	67.3	67.2
第3学年	男子	128.1	127.9	27.0	27.0	70.3	70.1
	女子	127.1	127.7	26.2	26.9	69.9	70.0
第4学年	男子	133.4	134.0	30.4	30.8	72.7	73.0
	女子	133.4	133.5	29.7	30.1	72.7	72.8
第5学年	男子	139.0	139.0	33.9	34.4	75.0	75.0
	女子	139.9	140.9	33.8	35.3	75.8	76.2
第6学年	男子	144.7	145.1	38.0	38.0	77.6	77.5
	女子	146.6	146.9	38.2	38.9	79.2	79.3

◎ 中学校

		身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
		市平均	県平均	市平均	県平均	市平均	県平均
第1学年	男子	152.7	152.3	43.5	43.8	81.6	81.0
	女子	151.8	152.3	43.4	44.3	82.2	82.2
第2学年	男子	159.8	159.3	49.5	48.8	85.1	84.5
	女子	155.3	155.0	47.7	47.5	84.1	83.8
第3学年	男子	165.2	165.6	54.5	54.5	87.9	88.1
	女子	156.6	157.2	50.0	50.9	84.8	85.1

眼と歯の異常状況（平成20年度）

		小学校		中学校	
		男子	女子	男子	女子
眼	裸眼視力 0.9 以下の者	23.1 %	27.8 %	44.4 %	55.7 %
	眼けん炎の者	0.9 %	0.8 %	0.6 %	0.7 %
	結膜炎の者	4.6 %	2.7 %	5.3 %	3.8 %
	その他の眼疾異常の者	1.0 %	0.8 %	0.6 %	0.8 %
歯	処置完了者	12.3 %	14.8 %	23.6 %	28.4 %
	未処置歯のある者	8.8 %	10.4 %	23.4 %	26.3 %
	むし歯のない者	75.5 %	72.6 %	53.0 %	45.3 %
	永久歯のない者	3.4 %	2.2 %	0.0 %	0.0 %

教職員の状況

(1) 男女別職員数 (平成21年 5月1日現在)

職名	性別	小学校	中学校	計
校長	男性	19	11	30
	女性	3	0	3
	合計	22	11	33
教頭	男性	19	13	32
	女性	5	1	6
	合計	24	14	38
教諭	男性	177	169	346
	女性	349	147	496
	合計	526	316	842
助教諭	男性	1	0	1
	女性	8	0	8
	合計	9	0	9
養護教諭	男性	0	0	0
	女性	29	16	45
	合計	29	16	45
栄養教諭	男性	0	0	0
	女性	3	1	4
	合計	3	1	4
事務職員	男性	7	9	16
	女性	18	5	23
	合計	25	14	39
学校栄養職員	男性	0	0	0
	女性	12	2	14
	合計	12	2	14
県費負担教職員合計	男性	223	202	425
	女性	427	172	599
	合計	650	374	1,024

職名	性別	小学校	中学校	計
事務職員	男性	3	0	3
	女性	7	0	7
	合計	10	0	10
用務員	男性	2	2	4
	女性	3	0	3
	合計	5	2	7
給食調理員	男性	0	0	0
	女性	45	0	45
	合計	45	0	45
特別支援学級補助員	男性	3	0	3
	女性	4	0	4
	合計	7	0	7
30人程度学級教員	男性	3	7	10
	女性	8	4	12
	合計	11	11	22
市費負担教職員合計	男性	11	9	20
	女性	67	4	71
	合計	78	13	91

		小学校	中学校	合計
教職員総合計	男性	234	211	445
	女性	494	176	670
	合計	728	387	1,115

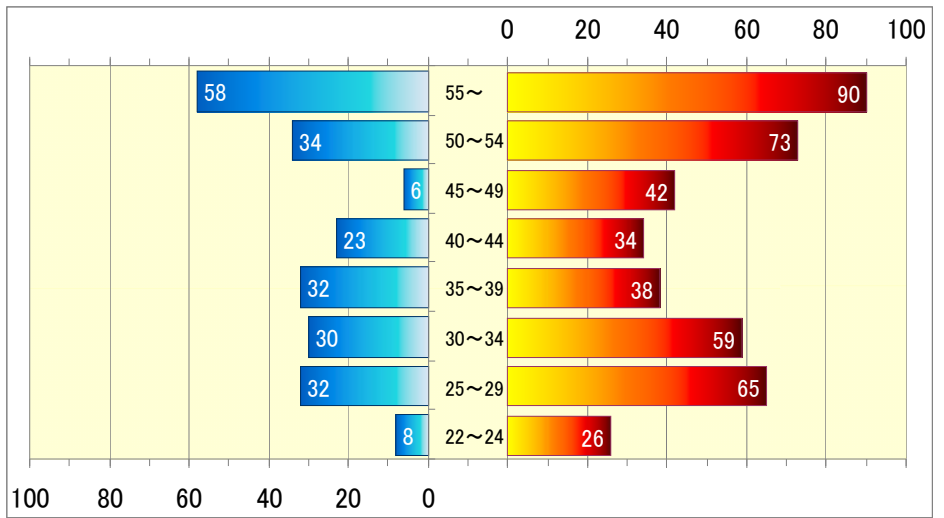
(2) 県費負担教職員平均年齢 (平成22年3月31日基準)

区分	校長	教頭	教諭		養護	事務	栄養		全体		
			男	女			男	女			
小学校	58.0	54.8	41.5	40.1	42.2	40.9	37.5	39.6	36.7	39.3	42.3
中学校	56.5	53.9	44.2	44.8	43.5	41.9	44.9	47.9	39.6	40.7	44.8
計	57.5	54.4	42.5	42.4	42.6	41.3	40.2	44.3	37.3	39.5	43.2

(3) 県費負担教職員年齢構成 (平成22年3月31日基準)

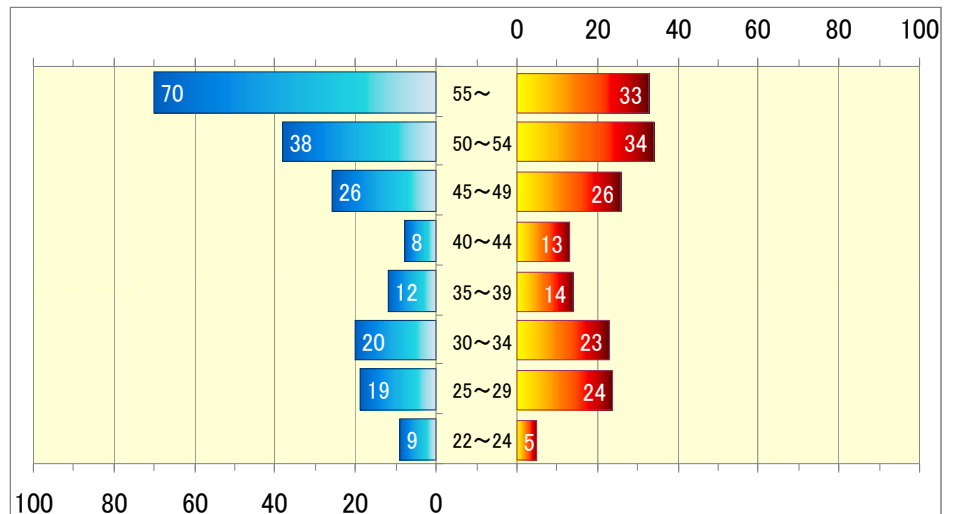
◎小学校教職員

年齢階層	男性	女性
55～	58	90
50～54	34	73
45～49	6	42
40～44	23	34
35～39	32	38
30～34	30	59
25～29	32	65
22～24	8	26



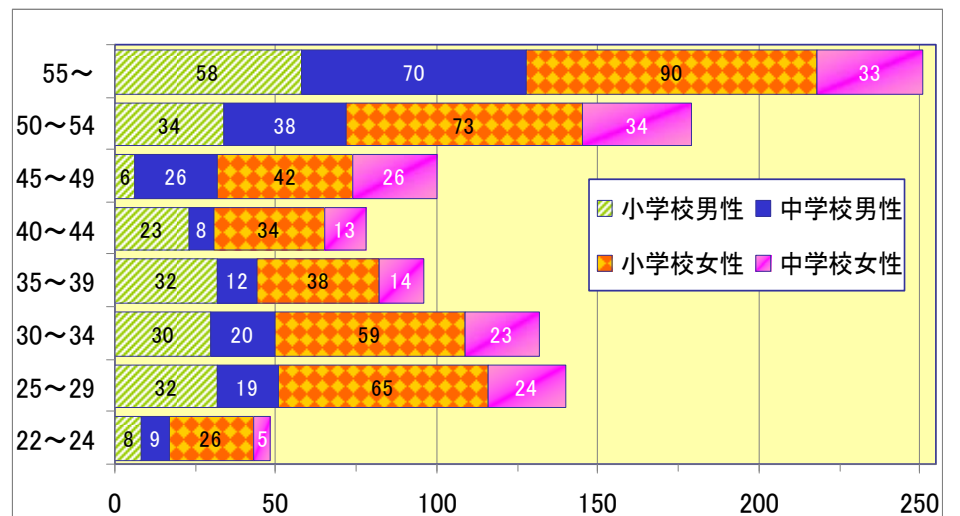
◎中学校教職員

年齢階層	男性	女性
55～	70	33
50～54	38	34
45～49	26	26
40～44	8	13
35～39	12	14
30～34	20	23
25～29	19	24
22～24	9	5



◎小中学校教職員 合計

年齢階層	男性	女性
55～	128	123
50～54	72	107
45～49	32	68
40～44	31	47
35～39	44	52
30～34	50	82
25～29	51	89
22～24	17	31



あなたにほんきをあげるまで



上尾市